

お知らせ

記者発表資料 | 平成31年 3月29日

■資料提供先

合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

平成31年度 中国地方整備局予算概要

○事業実施箇所の当初配分（県別）については、国土交通省 HP http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001767.html を ご覧下さい。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231 (代表)
 中国地方整備局 (港湾空港関係) 082-511-3900 (代表)

【予算一般】	会計課長	梶原 久敬	(直通：082-511-6041)
【総括】	企画課長	山本 浩之	(直通：082-511-6111)
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	辻野 満	(直通：082-511-6191)
【河川・直轄】	河川計画課長	和田 紘希	(直通：082-511-6231)
【河川・補助】	地域河川課長	古南 弘史	(直通：082-511-6241)
【道路・直轄】	道路計画課長	吉田 真人	(直通：082-511-6301)
【道路・補助】	地域道路課長	藤原 宏志	(直通：082-511-6311)
【港湾】	港湾計画課長	阿式 邦弘	(直通：082-511-3905)
【空港】	港湾空港整備・補償課長	安達 崇	(直通：082-511-3907)
【営繕】	計画課長	平井 亮	(直通：082-511-6381)
【交付金】	広域計画課長	山田 明	(直通：082-511-6131)

【広報担当窓口】

広報広聴対策官	岩下 恭久	(内線 2117)
企画部 環境調整官	井上 和久	(内線 3114)

目 次

I. 予算の全体概要

1. 配分方針	1
2. 中国地方整備局の予算の規模	2
3. 中国地方整備局の予算の概要	2
4. 平成31年度中国地方整備局予算総括表	
(1) 全体総括表	7
(2) 補助事業県別内訳表	8

II. 直轄・補助事業の概要 ※社会資本総合整備事業を含まない

1. 平成31年度主な完成予定事業一覧	9
2. 主要事業箇所	
○主要事業箇所【県別】	10
○事業別一覧表	15
○トピックス	17

III. 社会資本総合整備事業の概要

1. 社会資本総合整備事業	87
2. 予算の概要	87
○トピックス	88

I. 予算の全体概要

1. 配分方針

- (1) 平成31年度国土交通省関係予算については、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「力強く持続的な経済成長の実現」及び「豊かな暮らしの礎となる地域づくり」の4分野に重点化するための経費を計上したところである。特に重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を集中的に講ずることとしている。
- (2) また、社会資本整備については、既存施設の計画的な維持管理・更新を図りつつ、将来の成長の基盤となり、安全で豊かな国民生活の実現に資する波及効果の大きな政策・プロジェクトを全国各地で戦略的に展開していく必要がある。
- (3) 以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、
- ・「水防災意識社会」の再構築に向けた水害対策や集中豪雨等に対応した総合的な土砂・火山災害対策の推進
 - ・将来を見据えたインフラ老朽化対策の推進
 - ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
 - ・効率的な物流ネットワークの強化
 - ・首都圏空港、国際コンテナ戦略港湾の機能強化
 - ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
 - ・人口減少等を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成
 - ・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保

などについて、地域の実情や要望、事業の必要性や緊急性に基づき、配分を行う。

2. 予算の規模

中国地方整備局関係予算総事業費 5,803億円 (前年比1.22倍)

うち (直轄事業費 2,227億円(前年比1.28倍)
補助事業費 3,576億円(前年比1.19倍)

<内 訳>

・河川関係	808億円
・道路関係	1,688億円
・港湾空港関係	223億円
・都市・住宅関係	132億円
・営繕関係	18億円
・社会資本総合整備	2,934億円

(国土交通省全体事業費 8兆9,535億円(前年比1.14倍)
うち (直轄事業費 2兆8,784億円(前年比1.16倍)
補助事業費 6兆 751億円(前年比1.13倍)

※計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸(港湾分)には、下関市関係を含まない。

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

3. 予算の概要

※ [] 内は事業費(直轄+補助)、() 内は対前年度比

【県名・〇〇直轄】又は【県名・〇〇補助(〇〇市)】※()は事業主体が市の場合に記載】

<河川関係> [808億円(2.02)]

気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害や切迫する大規模地震に対し、ハード・ソフト一体となった事前防災対策や、平成30年7月豪雨により甚大な被害が発生した岡山県倉敷市の水害、広島県広島市・呉市・安芸郡の土砂災害などの再度災害防止対策の取組を推進します。特に平成30年7月豪雨等の近年の災害を受けて実施した重要インフラの緊急点検等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策を重点的に推進します。

また、河川管理施設の老朽化に対応するため、長寿命化計画策定を通じたトータルコストの縮減を図る等の取り組みを推進するほか、賑わい、美しい景観、豊かな自然環境を備えた水辺を創出し、魅力あるまちづくりを支援します。

◇平成31年度主な新規着手事業

日野川河川改修事業(鳥取県西伯郡伯耆町上細見地先)

【鳥取県・河川直轄】

江の川下流河川改修事業（島根県江津市川越地先）

【島根県・河川直轄】

吉井川総合水系環境整備事業（岡山県和気郡和気町田原地先）

【岡山県・河川直轄】

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 ※平成30年7月豪雨

安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業

【広島県・河川直轄】

◇平成31年度主な完成予定事業

太田川河川改修事業（広島県広島市安佐北区寺山・中島地先）

【広島県・河川直轄】

芦田川総合水系環境整備事業（広島県福山市千代田町地先）

【広島県・河川直轄】

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 ※平成26年8月豪雨

【広島県・河川直轄】

<道路関係> [1, 688億円(1.19)]

※道路環境整備（補助）分は、都市・住宅関係で計上している。

直轄事業については、国民の命と暮らしを守る代替性の確保や地域活性化に資する道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保、また、我が国の成長力を確保する物流ネットワークなど基幹ネットワークの整備を図るため、大きなストック効果の発現が見込まれる道路整備に重点投資するなど、計画的な事業実施に取り組みます。また、安全・安心の確保のための交通事故対策や無電柱化の推進などの局所的な対策についても計画的な事業実施に取り組みます。

道路の維持修繕については、道路を常時良好な状態に保つため、巡回、清掃、除草、除雪等の維持作業や、定期点検及びその結果に基づく橋梁、トンネル等の計画的な修繕、緊急輸送道路の防災・震災対策、積雪寒冷地域等における雪寒対策を実施します。

補助事業については、地域高規格道路の整備、I C 等アクセス道路及び大規模修繕・更新等に関する予算を計上しています。

◇平成31年度主な新規着手事業

一般国道373号 志戸坂峠防災

【鳥取・岡山県・道路直轄】

一般国道188号 藤生長野バイパス

【山口県・道路直轄】

◇平成31年度主な完成予定事業

山陰道	鳥取西道路 (鳥取西IC～青谷IC)	【鳥取県・道路直轄】
一般国道2号	倉敷立体	【岡山県・道路直轄】
山陰道	長門・俵山道路 (長門IC(仮称)～俵山IC(仮称))	【山口県・道路直轄】

◇平成31年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。
主な調査箇所は、下記のとおりです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

山口県	山陰道 大井～萩
山口県	国道188号 柳井・平生バイパス

※調査が進捗した後に、都市計画変更手続きに着手予定。

概略ルート・構造の検討(計画段階評価を進めるための調査)

鳥取県	鳥取豊岡宮津自動車道 鳥取～福部
島根県・山口県	山陰道 須子～田万川
岡山県	国道2号 岡山市古新田～倉敷市新田
山口県	山陰道 三隅～長門

広島都市圏については、国道2号広島南道路の延伸も含めた幹線道路ネットワークの検討や、平成30年7月豪雨災害で大きな被害のあった呉市周辺域の幹線道路ネットワークの機能強化等のための調査を実施します。

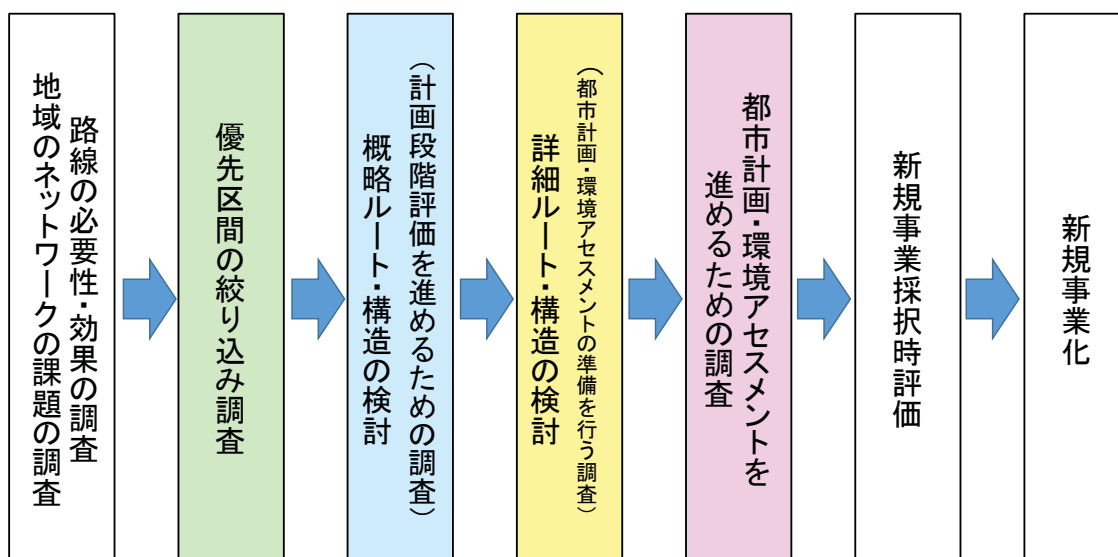
下関北九州道路については、山口県及び福岡県と協力しつつ、直轄調査に着手します。

下関都市圏及びその周辺部については、広域的な幹線道路ネットワークの機能強化等に係る調査を実施します。

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



＜港湾空港関係＞ [223億円(1.36)]

資源・エネルギーの安定的かつ安価な輸入のための拠点機能の強化、地域の基幹産業を支える産業物流の効率化等を図ります。

また、高潮に備えた港湾海岸の整備や港湾施設、海岸保全施設及び空港の老朽化対策の推進により、安全・安心な暮らしと持続可能な経済社会の基盤を確保します。

◇平成31年度主な新規着手事業

浜田港臨港道路整備事業 【島根県・港湾補助】

◇平成31年度主な完成予定事業

厳島港バリアフリー対応旅客施設整備事業 【広島県・港湾補助】

＜都市・住宅関係＞ [132億円(1.24)]

直轄事業については、国営備北丘陵公園の適切な管理運営を実施すると共に、公園施設の老朽化対策を推進します。

補助事業については、国民の生活・活動・交流を支えるため、「防災・減災対策の推進」、「持続可能な地域社会の構築」等、都市や住生活の質の向上及び安定確保を図るための支援を進めます。

そのため、都市事業では、中心拠点地区において医療・福祉等の都市機能施設を整備する事業及び円滑な都市・地域活動を支え地域経済の活性化を図るための連続立体交差事業等に、住宅事業では、住宅・建築物の安全確保及び質の向上と既存ストックの有効活用の促進のための事業

等に、下水道事業では、大規模な再度災害防止対策や河川事業と連携した内水対策を推進するための事業に予算を計上しています。

◇平成31年度主な新規着手事業

廿日市市地域医療拠点等整備地区都市機能立地支援事業

【広島県廿日市市・都市補助】

広島市三篠・観音地区下水道床上浸水対策事業

【広島県広島市・下水道補助】

＜営繕関係＞〔18億円（2.41）〕

官庁施設の防災・減災対策を推進するため、防災拠点となる官庁施設の防災機能強化等を図ります。

また、既存官庁施設の老朽化対策等を推進します。

◇平成31年度主な新規着手事業

倉吉地方合同庁舎の長寿命化対策

【鳥取県・営繕直轄】

益田地方合同庁舎の長寿命化対策

【島根県・営繕直轄】

◇平成31年度主な完成予定事業

水島港湾合同庁舎の老朽化対策

【岡山県・営繕直轄】

海上保安大学の整備（国際交流センター）

【広島県・営繕直轄】

＜社会資本総合整備事業関係＞〔2,934億円（1.11）〕

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう。

社会資本総合整備事業については、地方公共団体等が作成した社会資本総合整備計画に基づき、同計画の目標を実現するための事業に対し、地方公共団体等の要望を踏まえ、下記の方針のとおり所要額を配分する。

ストック効果を高めるアクセス道路の整備、既存ターミナルを活用しつつクルーズ船の受け入れを図るために実施する防舷材・係船柱等の改良、「浸水対策重点地域緊急事業」に位置づけられ実施する事業、重要交通網にかかる箇所における土砂災害対策事業、PPP/PFIや広域化・共同化の取組を推進するため追加的に必要となる下水道事業、立地適正化計画に適合する事業など、別添「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」に記載する事業に特化して策定される整備計画に対して重点配分を行う。

また、重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策に対して集中的に配分を行う。

4. 平成31年度 中国地方整備局予算総括表

(1) 全体総括表

【事業費】

(単位：百万円)

区 分	平成31年度			前年度			(a/b)	国庫債務負担行為 (ゼロ国債)		
	本省配分	一括配分	計(a)	本省配分	一括配分	計(b)		本省配分	一括配分	計
治 水	62,884	16,525	79,409	24,068	14,415	38,483	2.063	6	1,810	1,816
直 轄	38,035	16,525	54,559	17,099	14,415	31,514	1.731	6	1,810	1,816
補 助	24,849	0	24,849	6,969	0	6,969	3.566			
海 岸	1,844	0	1,844	1,578	0	1,578	1.169	0	0	0
直 轄	1,844	0	1,844	1,578	0	1,578	1.169	0	0	0
道路整備	91,889	46,065	137,954	76,343	31,348	107,691	1.281	1,680	4,572	6,252
直 轄	69,197	46,065	115,262	59,574	31,348	90,922	1.268	1,680	4,572	6,252
補 助	22,692	0	22,692	16,769	0	16,769	1.353			
港湾整備	19,811	723	20,534	14,140	722	14,862	1.382	750	0	750
直 轄	16,281	0	16,281	12,539	0	12,539	1.298	750	0	750
補 助	3,530	723	4,253	1,601	722	2,323	1.831			
空港整備	360	0	360	437	0	437	0.824	0	0	0
直 轄	360	0	360	437	0	437	0.824	0	0	0
住宅対策	114	7,853	7,967	8	7,808	7,816	1.019	0	0	0
補 助	114	7,853	7,967	8	7,808	7,816	1.019			
市街地整備	1,468	0	1,468	2,034	0	2,034	0.722	0	0	0
補 助	1,468	0	1,468	2,034	0	2,034	0.722			
道路環境整備	12,783	19,925	32,708	9,980	24,099	34,079	0.960	0	15	15
直 轄	10,903	19,925	30,828	9,980	24,099	34,079	0.905	0	15	15
補 助	1,880	0	1,880	0	0	0	---	0	0	0
都市水環境整備	223	784	1,007	291	782	1,073	0.939	0	15	15
直 轄	223	784	1,007	291	782	1,073	0.939	0	15	15
下水道	1,122	0	1,122	0	0	0	---	0	0	0
補 助	1,122	0	1,122	0	0	0	---	0	0	0
国営公園等	808	0	808	807	0	807	1.002	0	0	0
直 轄	808	0	808	807	0	807	1.002	0	0	0
社会資本整備総合交付金	93,413	0	93,413	87,479	0	87,479	1.068	0	0	0
補 助	93,413	0	93,413	87,479	0	87,479	1.068			
防災・安全交付金	199,975	0	199,975	176,937	0	176,937	1.130	0	0	0
補 助	199,975	0	199,975	176,937	0	176,937	1.130			
一般公共計	486,694	91,875	578,569	394,103	79,175	473,278	1.222	2,436	6,397	8,833
直 轄	137,650	83,299	220,949	102,305	70,644	172,949	1.278	2,436	6,397	8,833
補 助	349,044	8,576	357,620	291,798	8,531	300,329	1.191			
官庁営繕	433	1,328	1,761	445	285	730	2.412	0	0	0
直 轄	433	1,328	1,761	445	285	730	2.412	0	0	0
合 計	487,127	93,203	580,330	394,548	79,460	474,008	1.224	2,436	6,397	8,833
直 轄	138,083	84,627	222,710	102,750	70,929	173,679	1.282	2,436	6,397	8,833
補 助	349,044	8,576	357,620	291,798	8,531	300,329	1.191			

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの。

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。

※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

※ゼロ国債とは、当該年度の支出はゼロであるが年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為である。

※港湾整備の補助事業（本省配分）には、徳山下松港湾運営会社への高効率貨物取扱支援施設整備事業1,500百万円を含む。

(2) 補助事業 県別内訳表

(事業費ベース 単位：百万円)

	鳥 取 県			島 根 県			岡 山 県		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	1,904	0	1,904	6,466	0	6,466	2,638	0	2,638
道 路 整 備	5,550	0	5,550	10	0	10	4,003	0	4,003
港 湾 整 備	60	0	60	330	520	850	0	3	3
住 宅 対 策	30	743	773	21	1,230	1,251	21	2,748	2,769
市 街 地 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
道 路 環 境 整 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 道	0	0	0	0	0	0	922	0	922
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	9,201	0	9,201	17,565	0	17,565	20,724	0	20,724
防災・安全交付金	29,710	0	29,710	39,480	0	39,480	27,970	0	27,970
合 計	46,456	743	47,198	63,873	1,750	65,622	56,279	2,751	59,030

	広 島 県			山 口 県			合 計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治 水	5,999	0	5,999	7,842	0	7,842	24,849	0	24,849
道 路 整 備	7,883	0	7,883	5,246	0	5,246	22,692	0	22,692
港 湾 整 備	1,300	200	1,500	1,840	0	1,840	3,530	723	4,253
住 宅 対 策	21	2,701	2,722	21	431	452	114	7,853	7,967
市 街 地 整 備	132	0	132	1,336	0	1,336	1,468	0	1,468
道 路 環 境 整 備	1,880	0	1,880	0	0	0	1,880	0	1,880
下 水 道	200	0	200	0	0	0	1,122	0	1,122
国 営 公 園 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	26,376	0	26,376	19,546	0	19,546	93,413	0	93,413
防災・安全交付金	59,753	0	59,753	43,061	0	43,061	199,975	0	199,975
合 計	103,545	2,901	106,446	78,893	431	79,323	349,044	8,576	357,620

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの。

※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。

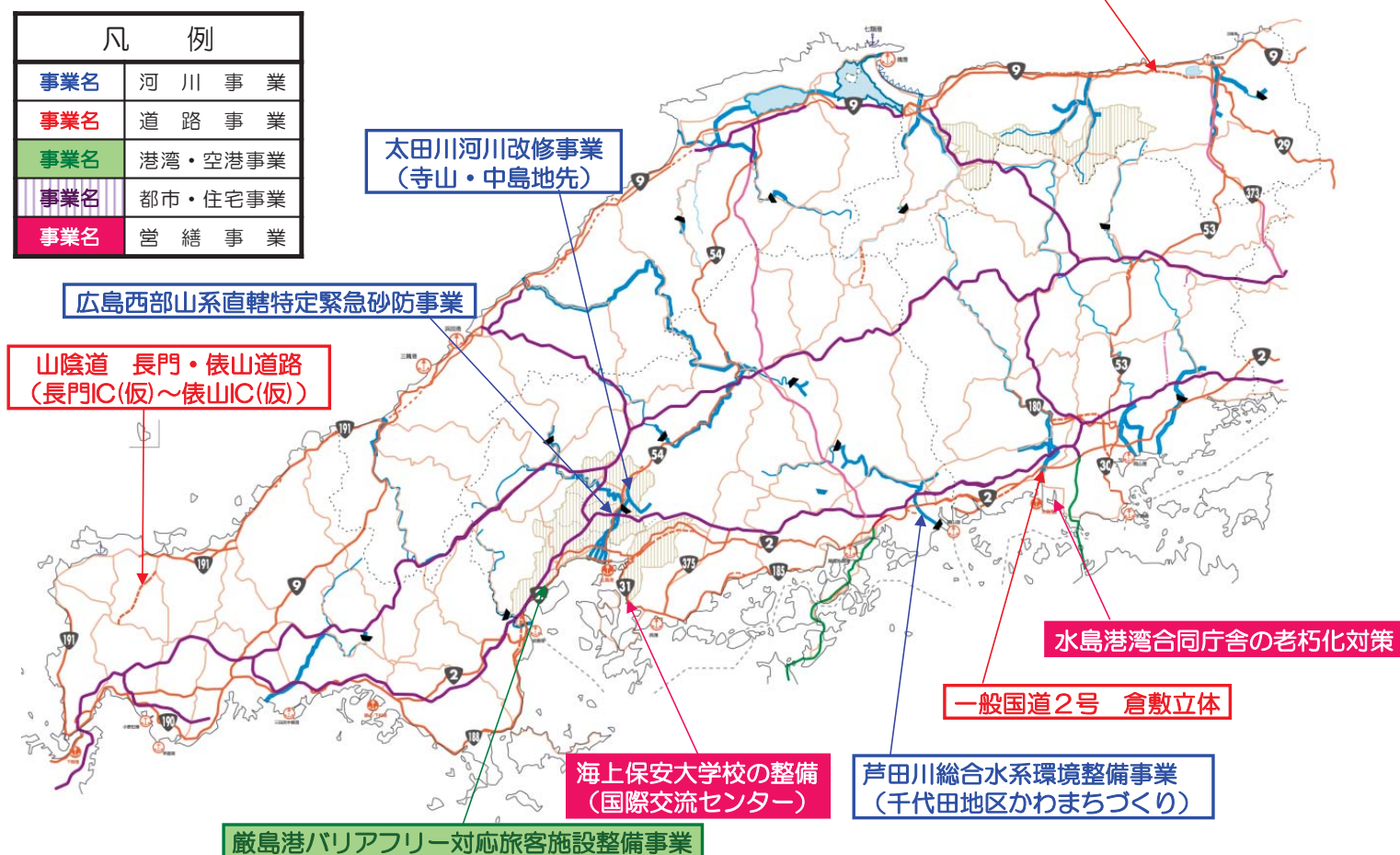
※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

※ゼロ国債とは、当該年度の支出はゼロであるが年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為である。

※港湾整備の補助事業（本省配分）には、徳山下松港湾運営会社への高能率貨物取扱支援施設整備事業の1,500百万円を含む。

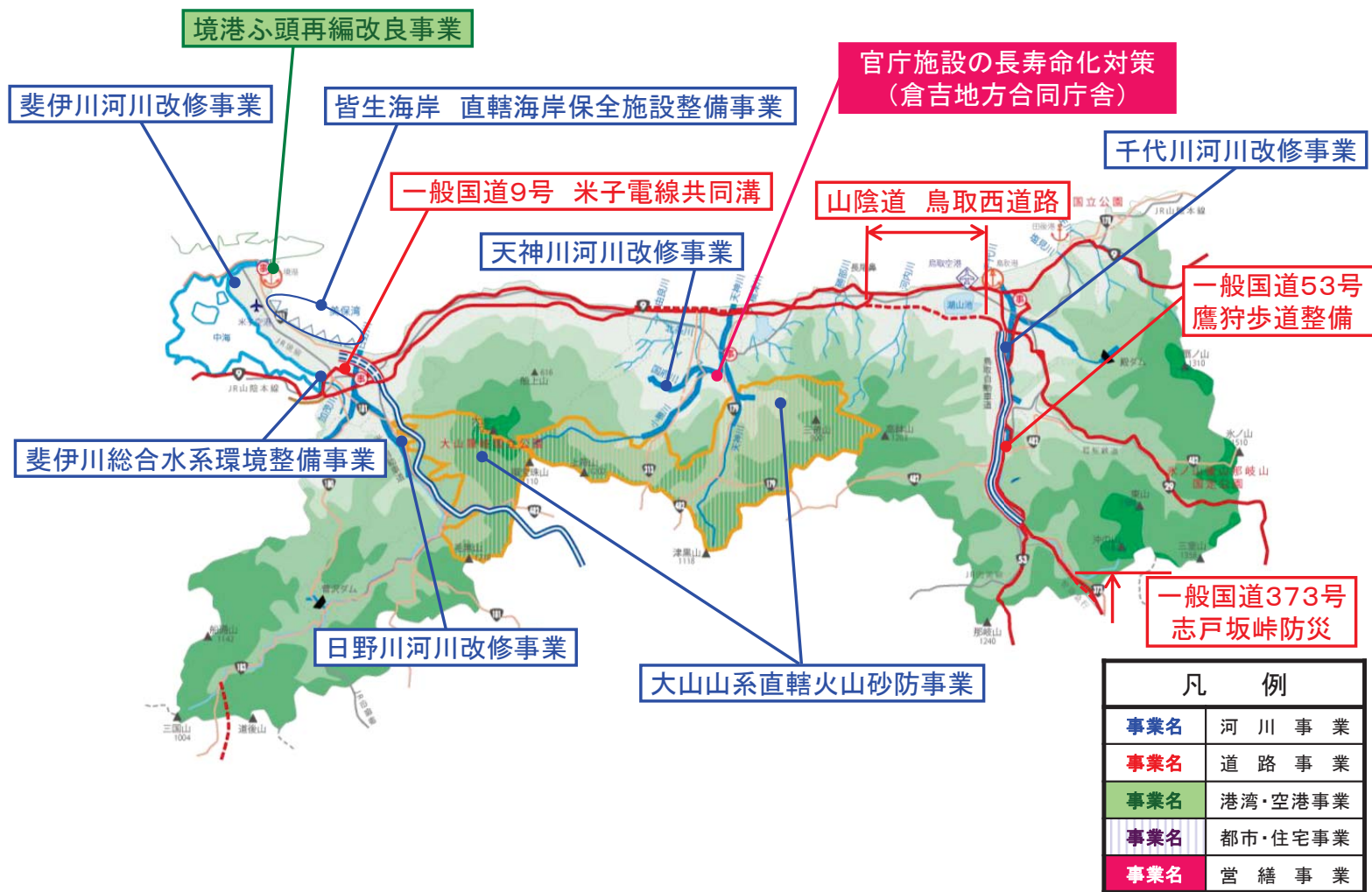
II. 直轄・補助事業の概要

1. 平成31年度 主な完成予定事業一覧



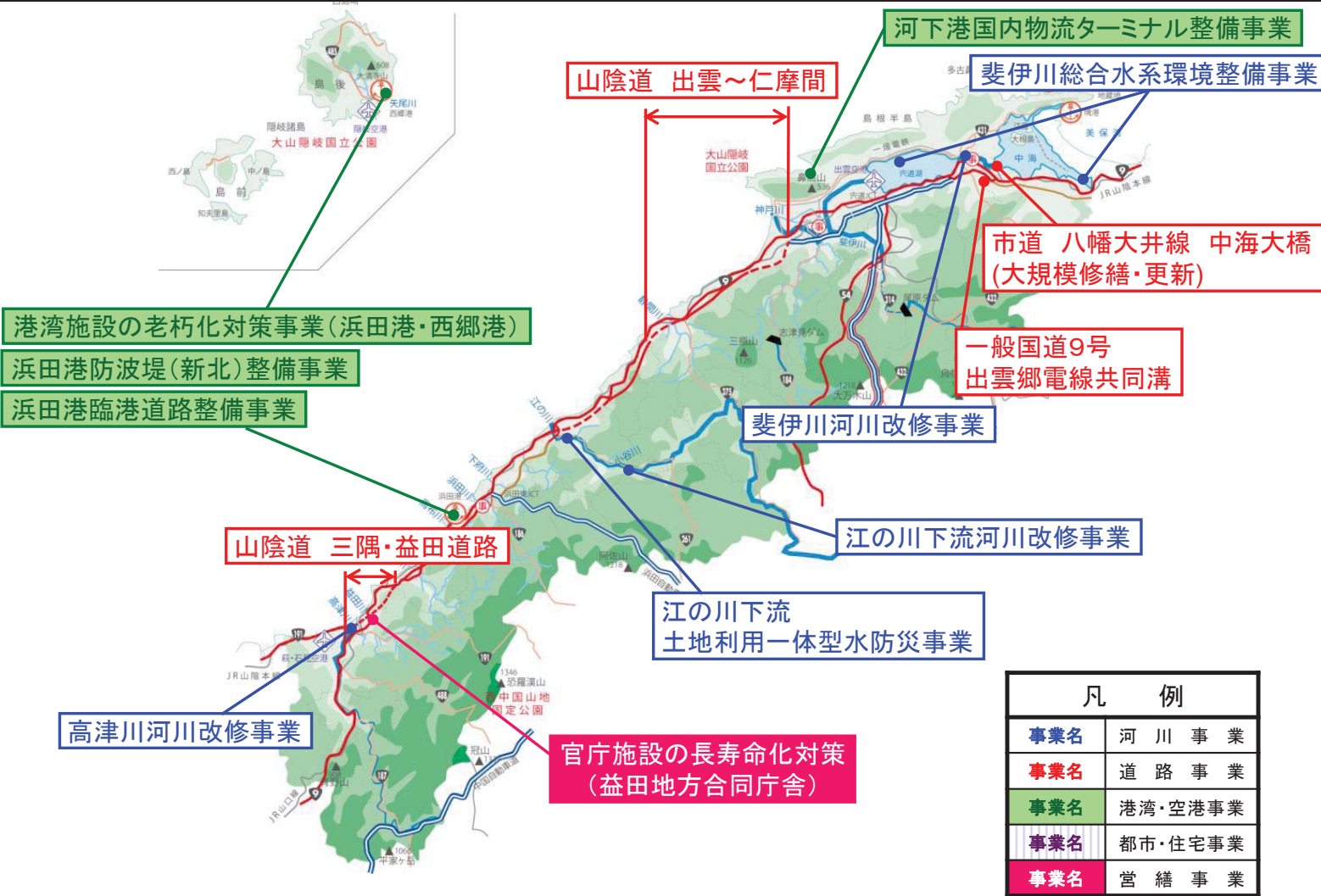
事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度	番号
鳥取県					
山陰道 鳥取西道路 (鳥取西IC~青谷IC)	道路	直轄		H31年度夏迄完成予定	道-1
岡山県					
一般国道2号 倉敷立体	道路	直轄		H31年度完成予定	道-11
水島港湾合同庁舎の老朽化対策	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-2
広島県					
太田川河川改修事業 (寺山・中島地先)	河川	直轄		H31年度完成予定	河-17
芦田川総合水系環境整備事業 (千代田地区かわまちづくり)	河川	直轄		H31年度完成予定	河-19
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-20
厳島港バリアフリー対応旅客施設整備事業	港湾	補助	広島県	H31年度完成予定	港-9
海上保安大学校の整備 (国際交流センター)	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-3
山口県					
山陰道 長門・俵山道路	道路	直轄		H31年度開通予定 (長門IC(仮)~俵山IC(仮))	道-21

主要事業箇所【鳥取県】



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄		—	河-1
大神川河川改修事業	河川	直轄		—	河-2
日野川河川改修事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-3
斐伊川河川改修事業	河川	直轄		—	河-4
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-5
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-6
皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-7
山陰道 鳥取西道路 (鳥取西IC~青谷IC)	道路	直轄		H31年度夏迄完成予定	道-1
一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	直轄		H31年度新規着手	道-2
一般国道53号 鷹狩歩道整備	道路	直轄		H31年度新規着手	道-3
一般国道9号 米子電線共同溝	道路	直轄		H31年度新規着手	道-4
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1
官庁施設の長寿命化対策 (倉吉地方合同庁舎)	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-1

主要事業箇所【島根県】

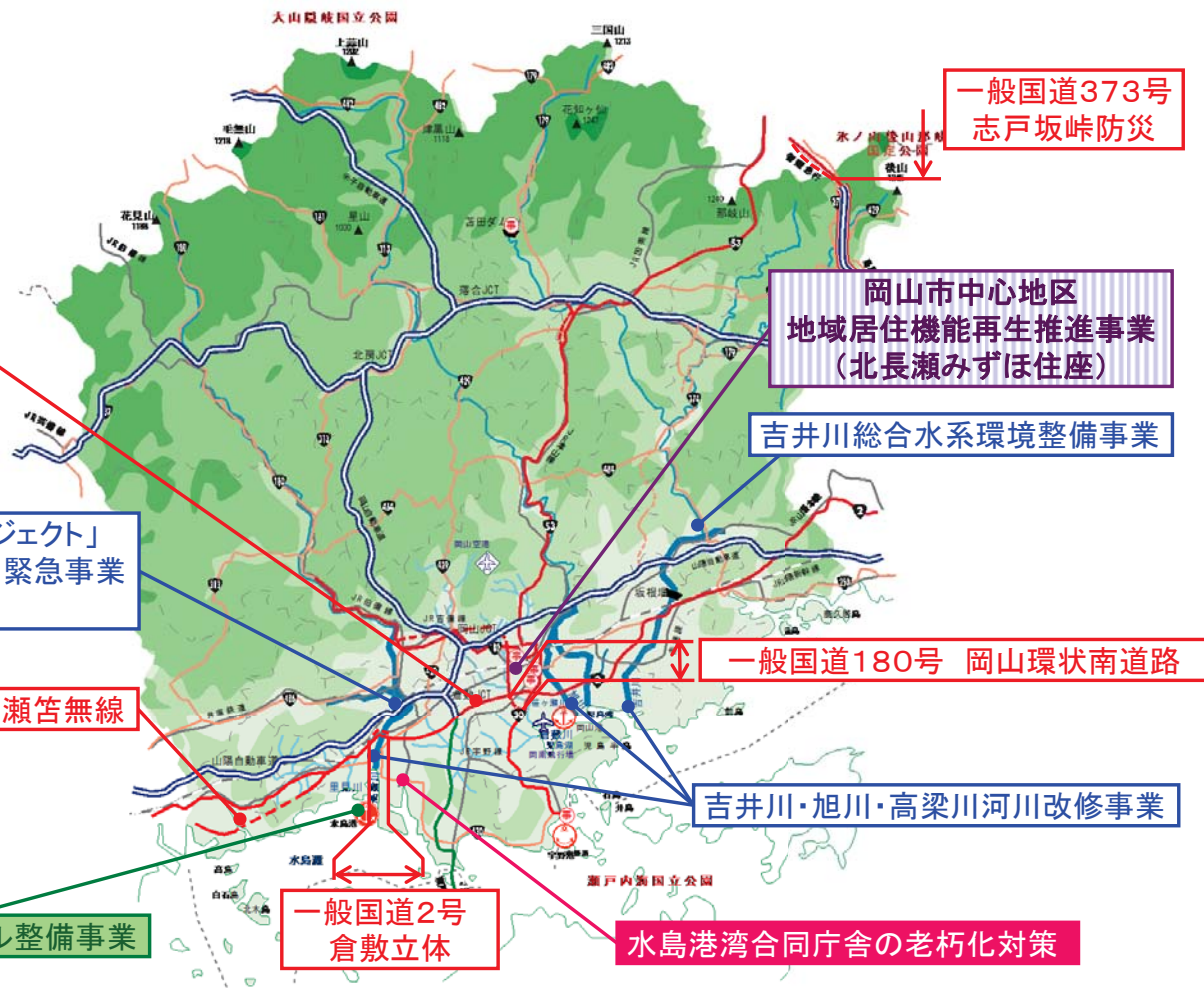


凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川河川改修事業	河川	直轄		—	河-8
高津川河川改修事業	河川	直轄		—	河-9
江の川下流河川改修事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-10
江の川下流土地利用一体型水防災事業	河川	直轄		—	河-11
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-5
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		—	道-6
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-7
一般国道9号 出雲郷電線共同溝	道路	直轄		H31年度新規着手	道-8
市道 八幡大井線 中海大橋 (大規模修繕・更新)	道路	補助	島根県	H31年度新規着手	道-10
浜田港防波堤(新北)整備事業	港湾	直轄		—	港-2
浜田港臨港道路整備事業	港湾	補助	島根県	H31年度新規着手	港-3
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-4
港湾施設の老朽化対策事業 (浜田港、西郷港)	港湾	直轄・補助	島根県	—	港-12
官庁施設の長寿命化対策 (益田地方合同庁舎)	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-1

主要事業箇所【岡山県】

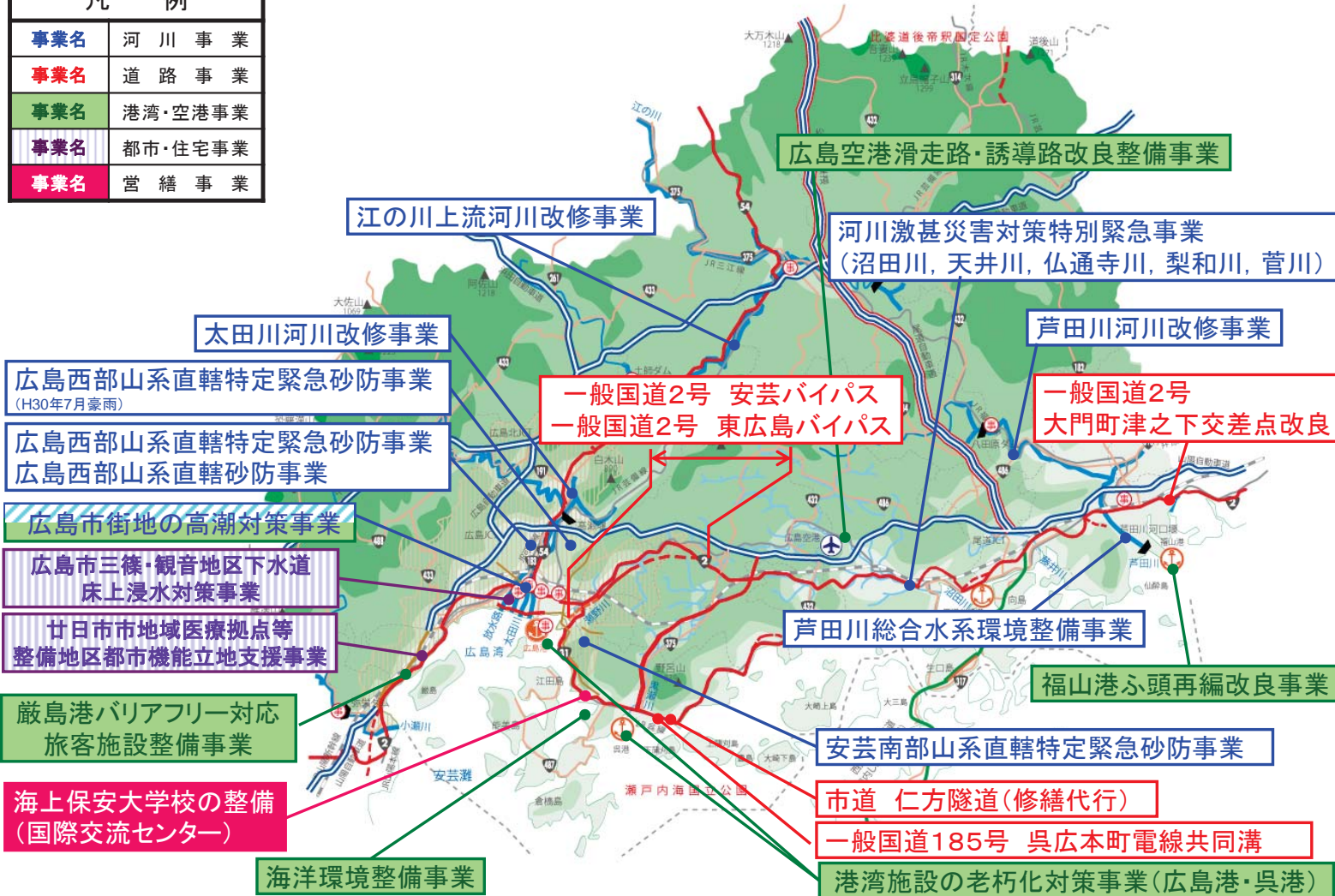
凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川・旭川・高梁川河川改修事業	河川	直轄		—	河-1 2
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業 (直轄・補助) 高梁川河川改修事業 (小田川合流点付替え)	河川	直轄・補助	国・岡山県	—	河-1 3
吉井川総合水系環境整備事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-1 4
一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	直轄		H31年度新規着手	道-2
一般国道2号 倉敷立体	道路	直轄		H31年度開通予定	道-1 1
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		—	道-1 2
一般国道2号 無津交差点改良	道路	直轄		H31年度新規着手	道-1 3
市道 茂平148号長瀬苅無線	道路	補助	岡山県	H31年度新規着手	道-1 5
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-5
岡山市中心地区地域居住機能再生推進事業 (北長瀬みずほ住座)	都市・住宅	補助	岡山市	—	都-1
水島港湾合同庁舎の老朽化対策	営繕	直轄		—	営-2

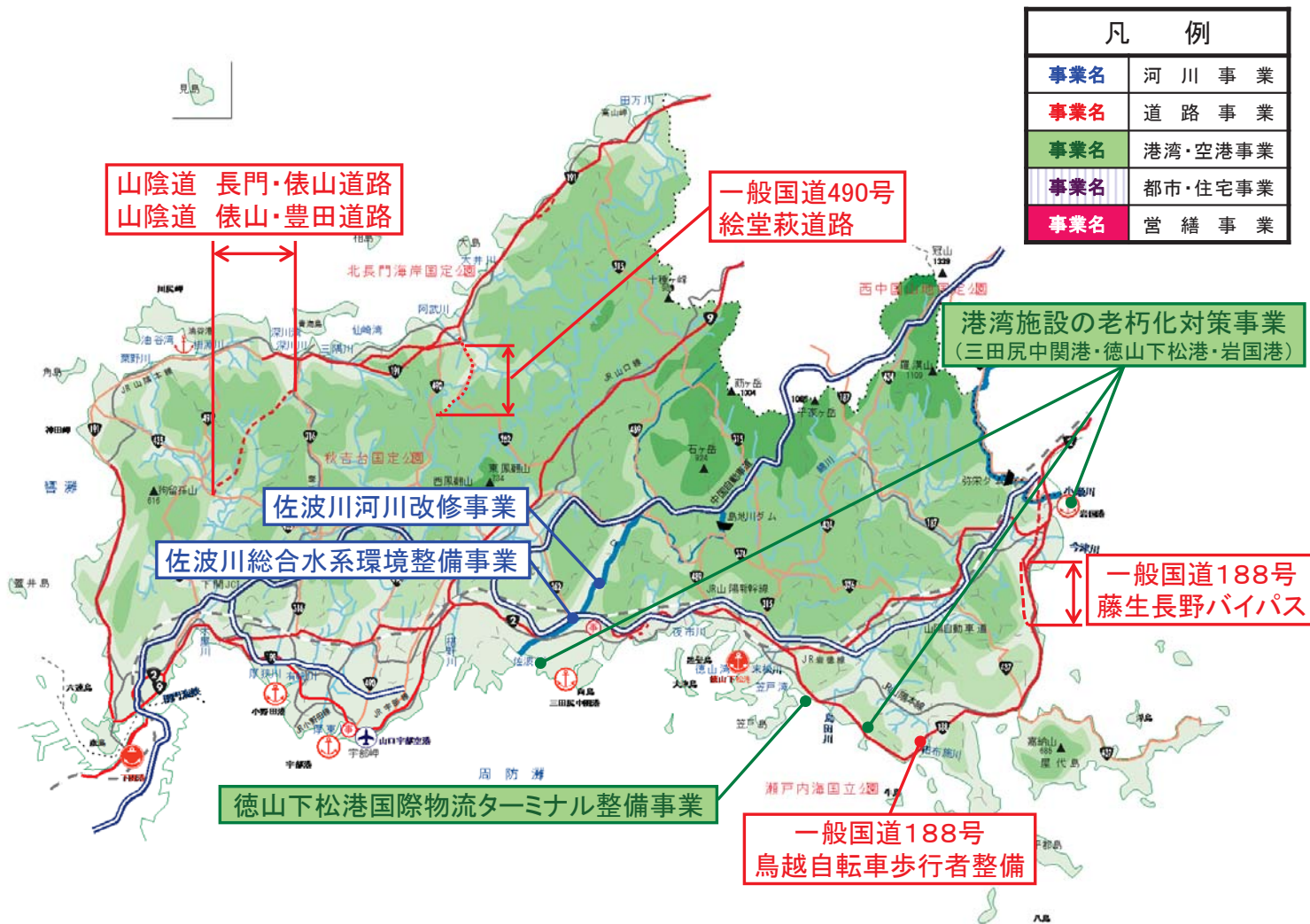
主要事業箇所【広島県】

凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業



事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川河川改修事業	河川	直轄		—	河-15
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-16 港-6
太田川河川改修事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-17
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		—	河-18
芦田川総合水系環境整備事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-19
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-20
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業 (平成30年7月豪雨)	河川	直轄		H31年度新規着手	河-21
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		—	河-22
河川激甚災害対策特別緊急事業 (沼田川, 天井川, 仏通寺川, 梨和川, 菅川)	河川	補助	広島県	—	河-23
一般国道2号 安芸バイパス・東広島バイパス	道路	直轄		—	道-16
一般国道2号 大門町津之下交差点改良	道路	直轄		—	道-17
一般国道185号 呉広本町電線共同溝	道路	直轄		H31年度新規着手	道-18
市道 仁方隧道(修繕代行)	道路	直轄		—	道-20
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-7
海洋環境整備事業	港湾	直轄		—	港-8
厳島港バリアフリー対応旅客施設整備事業	港湾	補助	広島県	H31年度完成予定	港-9
広島空港滑走路・誘導路改良整備事業	空港	直轄		—	港-10
港湾施設の老朽化対策事業(広島港・呉港)	港湾	直轄・補助	国・広島県	—	港-12
広島市三篠・観音地区下水道床上浸水対策事業	都市・住宅	補助	広島市	H31年度新規着手	都-2
廿日市市地域医療拠点等整備地区都市機能立地支援事業	都市・住宅	補助	廿日市市	H31年度新規着手	都-3
海上保安大学校の整備(国際交流センター)	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-3

主要事業箇所【山口県】



凡 例	
事業名	河川事業
事業名	道路事業
事業名	港湾・空港事業
事業名	都市・住宅事業
事業名	営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川河川改修事業	河川	直轄		—	河-24
佐波川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-25
山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路	道路	直轄		H31年度開通予定 (長門IC(仮)～俵山IC(仮))	道-21
一般国道188号 藤生長野バイパス	道路	直轄		H31年度新規着手	道-22
一般国道188号 鳥越自転車歩行者道整備	道路	直轄		H31年度新規着手	道-23
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県	—	道-25
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-11
港湾施設の老朽化対策事業 (徳山下松港、岩国港、三田尻中関港)	港湾	補助	山口県	—	港-12

事業別一覧表

○河川事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄		—	河-1
天神川河川改修事業	河川	直轄		—	河-2
日野川河川改修事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-3
斐伊川河川改修事業	河川	直轄		—	河-4
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-5
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄		—	河-6
皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄		—	河-7
斐伊川河川改修事業	河川	直轄		—	河-8
高津川河川改修事業	河川	直轄		—	河-9
江の川下流河川改修事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-10
江の川下流土地利用一体型水防災事業	河川	直轄		—	河-11
吉井川・旭川・高梁川河川改修事業	河川	直轄		—	河-12
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助） 高梁川河川改修事業（小田川合流点付替え）	河川	直轄・補助	国・岡山県	—	河-13
吉井川総合水系環境整備事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-14
芦田川河川改修事業	河川	直轄		—	河-15
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-16 港-6
太田川河川改修事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-17
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		—	河-18
芦田川総合水系環境整備事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-19
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		H31年度完成予定	河-20
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（平成30年7月豪雨） 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄		H31年度新規着手	河-21
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄		—	河-22
河川激甚災害対策特別緊急事業 （沼田川、天井川、仏通寺川、梨和川、菅川）	河川	補助	広島県	—	河-23
佐波川河川改修事業	河川	直轄		—	河-24
佐波川総合水系環境整備事業	河川	直轄		—	河-25

○道路事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
山陰道 鳥取西道路（鳥取西IC～青谷IC）	道路	直轄		H31年夏迄開通予定	道-1
一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	直轄		H31年度新規着手	道-2
一般国道53号 鷹狩歩道整備	道路	直轄		H31年度新規着手	道-3
一般国道9号 米子電線共同溝	道路	直轄		H31年度新規着手	道-4
鳥取9号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		—	道-5
山陰道 出雲～仁摩間	道路	直轄		—	道-6
山陰道 三隅・益田道路	道路	直轄		—	道-7
一般国道9号 出雲郷電線共同溝	道路	直轄		H31年度新規着手	道-8
島根9号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		—	道-9
市道 八幡大井線 中海大橋（大規模修繕・更新）	道路	補助	島根県	H31年度新規着手	道-10
一般国道2号 倉敷立体	道路	直轄		H31年度開通予定	道-11
一般国道180号 岡山環状南道路	道路	直轄		—	道-12
一般国道2号 無津交差点改良	道路	直轄		H31年度新規着手	道-13

岡山2号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		—	道-14
市道 茂平148号長瀬苅無線	道路	補助	岡山県	H31年度新規着手	道-15
一般国道2号 安芸バイパス・東広島バイパス	道路	直轄		—	道-16
一般国道2号 大門町津之下交差点改良	道路	直轄		—	道-17
一般国道185号 呉広本町電線共同溝	道路	直轄		H31年度新規着手	道-18
広島2号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		—	道-19
市道 仁方隧道（修繕代行）	道路	直轄		—	道-20
山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路	道路	直轄		H31年度開通予定 （長門IC(仮)～俵山IC(仮)）	道-21
一般国道188号 藤生長野バイパス	道路	直轄		H31年度新規着手	道-22
一般国道188号 鳥越自転車歩行者道整備	道路	直轄		H31年度新規着手	道-23
山口191号 維持管理（緊急対策）	道路	直轄		—	道-24
一般国道490号 絵堂萩道路	道路	補助	山口県	—	道-25
トラック・バス渋滞ポイントにおける対策	道路	—	—	—	道-26
下関北九州道路	道路	—	—	—	道-27

○港湾・空港整備事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
境港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-1
浜田港防波堤（新北）整備事業	港湾	直轄		—	港-2
浜田港臨港道路整備事業	港湾	補助	島根県	H31年度新規着手	港-3
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県	—	港-4
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-5
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄		—	河-15 港-6
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄		—	港-7
海洋環境整備事業	港湾	直轄		—	港-8
厳島港バリアフリー対応旅客施設整備事業	港湾	補助	広島県	H31年度完成予定	港-9
広島空港滑走路・誘導路改良整備事業	空港	直轄		—	港-10
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄		—	港-11
港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄・補助	島根県・山口県	—	港-12

○都市・住宅事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
岡山市中心地区地域居住機能再生推進事業 （北長瀬みずほ住座）	都市・住宅	補助	岡山市	—	都-1
広島市三條・観音地区下水道床上浸水対策事業	都市・住宅	補助	広島市	H31年度新規着手	都-2
廿日市市地域医療拠点等整備地区都市機能立地支援事業	都市・住宅	補助	廿日市市	H31年度新規着手	都-3

○営繕事業

事業名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
官庁施設の長寿命化対策 （倉吉地方合同庁舎、益田地方合同庁舎）	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-1
水島港湾合同庁舎の老朽化対策	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-2
海上保安大学の整備（国際交流センター）	営繕	直轄		H31年度完成予定	営-3

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

むこうにやす

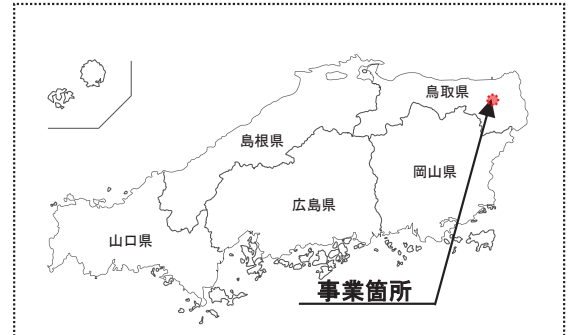
千代川の向国安地先においては、堤防の浸透に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には鳥取市上水道の取水施設があるほか、低い土地に集落が点在しており、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「千代川の堤防を強くする事業」として、堤防の浸透対策を実施します。

2. 事業箇所

とっとり むこうにやす

鳥取県鳥取市向国安地先

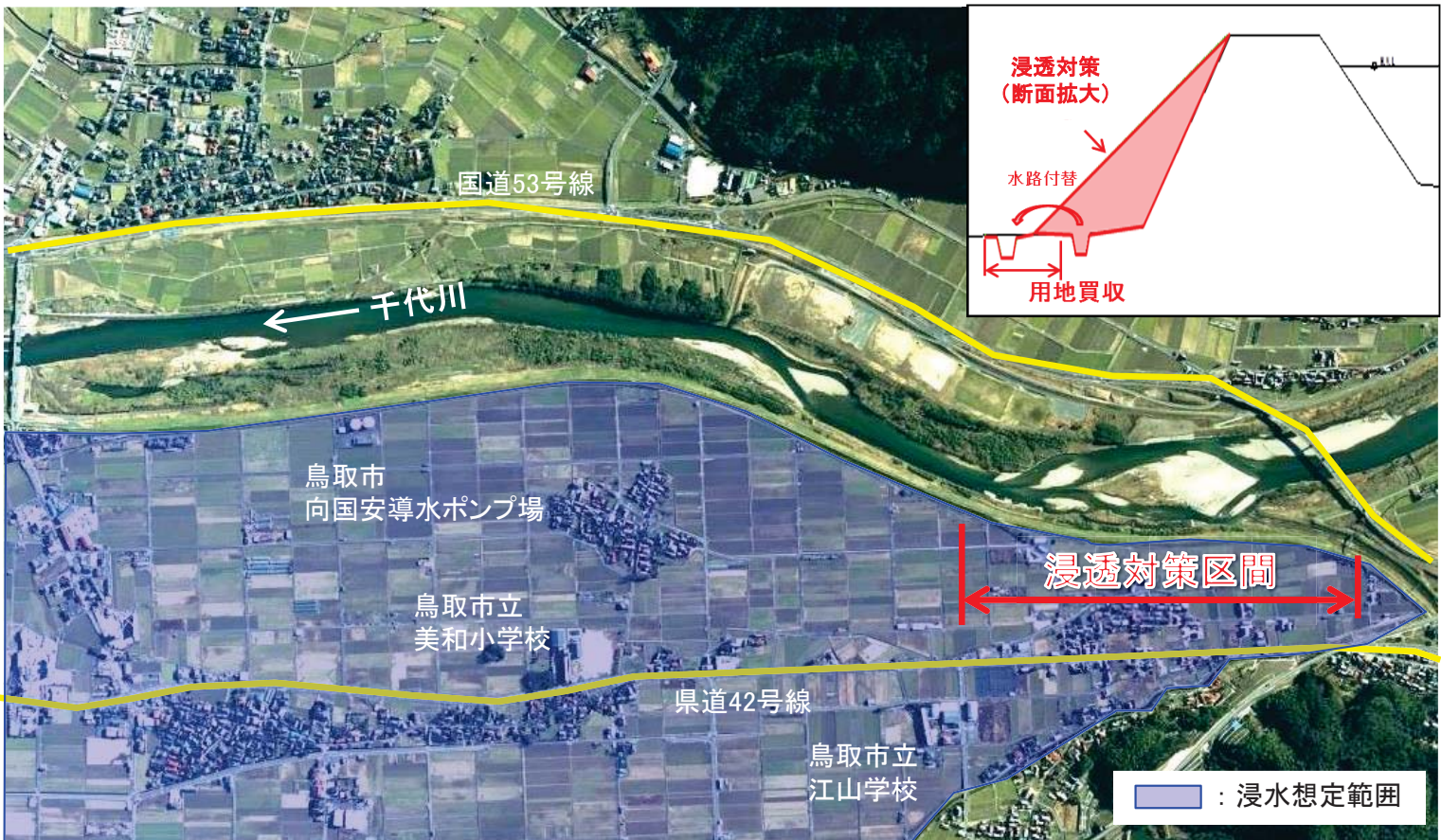
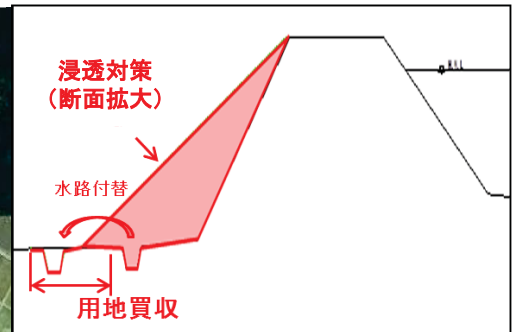


3. 平成31年度 予定事業内容

むこうにやす

千代川の向国安地先において、堤防の浸透対策、用地買収を実施します。

〈整備イメージ〉



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害の防止・軽減が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

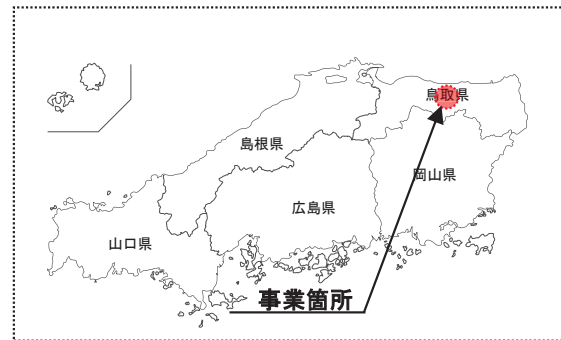
天神川の支川国府川の才ヶ崎堰は、固定堰による洪水時の水位のせき上げや河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対し流下能力が不足しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「国府川の安全な川づくり事業」として、河道掘削・樹木伐採及び堰の改修を推進します。

2. 事業箇所

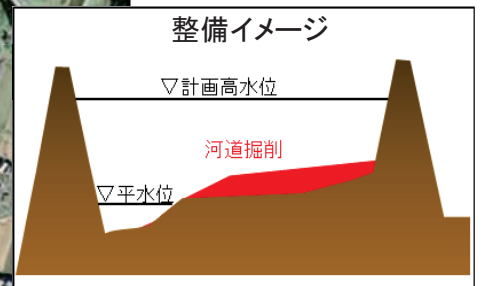
くらししよなづみ しもふくだ

鳥取県倉吉市米積・下福田地先



3. 平成31年度 予定事業内容

国府川の米積・下福田地先において、河道掘削・樹木伐採及び才ヶ崎堰の改修を推進します。



4. 期待される整備効果

河道掘削・樹木伐採及び堰の改修を実施することで、河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、周辺地域の浸水被害の防止が図られます。

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

かみほそみ

日野川の上細見地先は、越水に対し最も危険な箇所であり、昭和20年9月に発生した戦後最大の洪水が再び発生した場合において家屋浸水や国道181号冠水などの被害が発生するおそれがあります。

このため、「堤防を延ばして地域一帯を安全にする事業」として堤防整備を実施します。

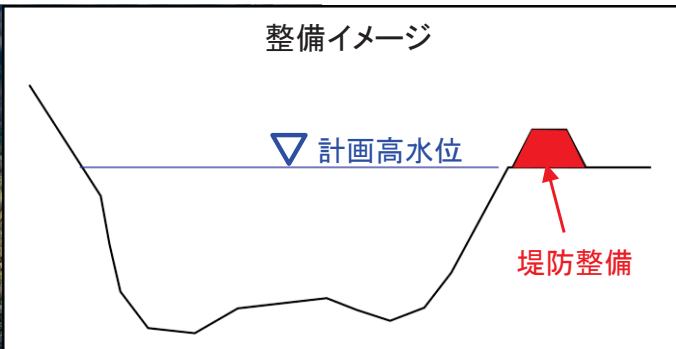
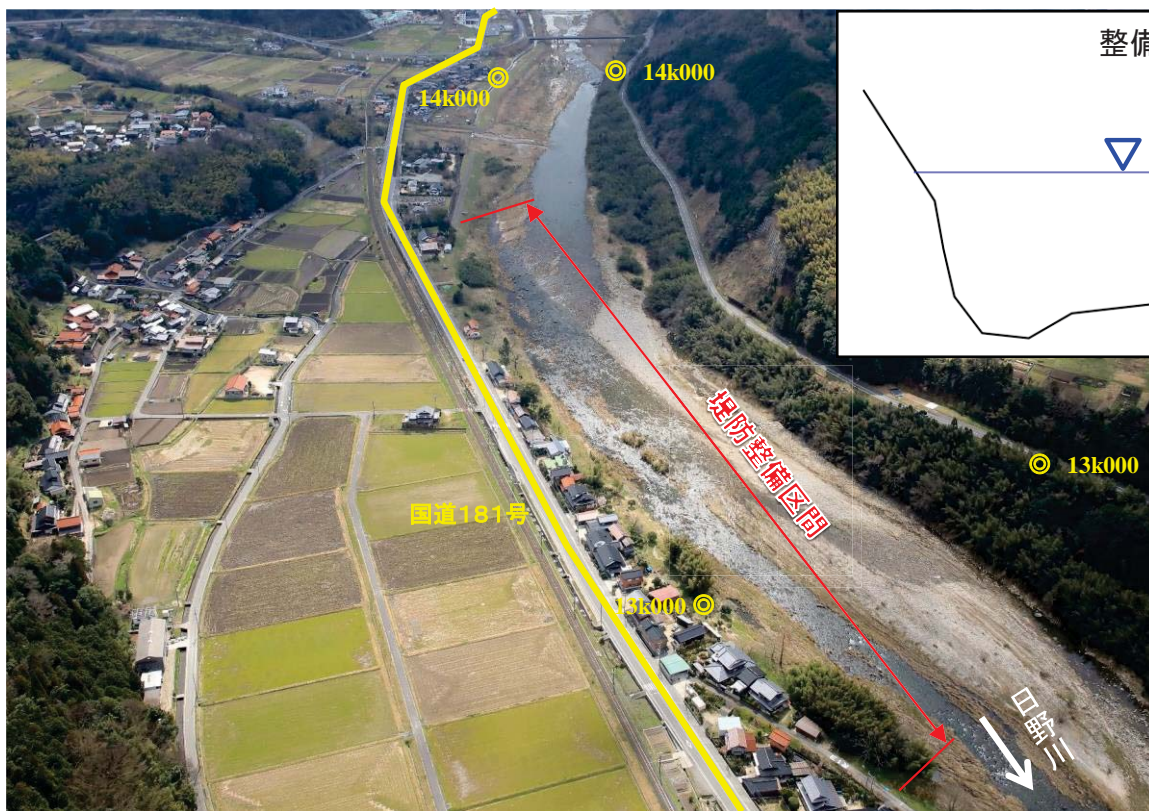
2. 事業箇所

さいはくぐんほうきちょうかみほそみ

鳥取県西伯郡伯耆町上細見地先

3. 平成31年度 予定事業内容

日野川の上細見地先において堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することにより、河川整備計画の目標である昭和20年9月の洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、周辺地域の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

なかうみ にしこうぎょうだんち

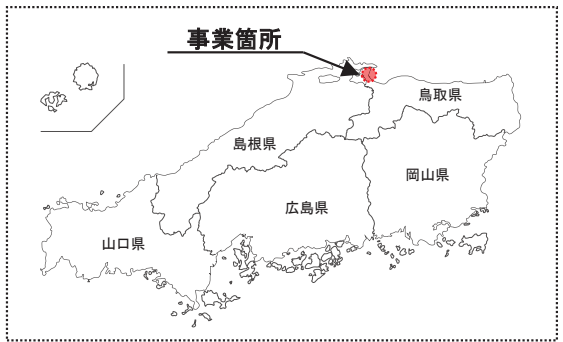
中海の西工業団地地先は、周辺の地盤高が低いうえ、中海の湖岸堤の高さが不足しており、近年高潮による浸水被害(平成14年、平成15年)を受けています。

このため、「高潮被害から守る対策」として、堤防整備等を実施します。

2. 事業箇所

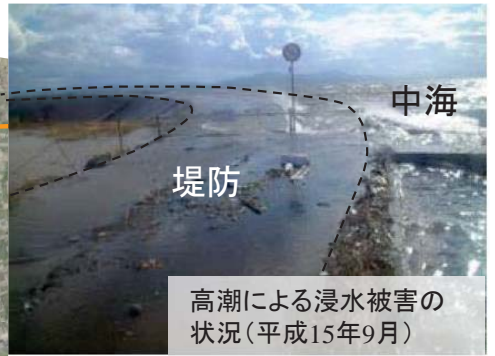
さかいみなと にしこうぎょうだんち

鳥取県境港市西工業団地地先



3. 平成31年度 予定事業内容

中海の西工業団地地先において、堤防整備を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である平成15年9月高潮(既往最高水位)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

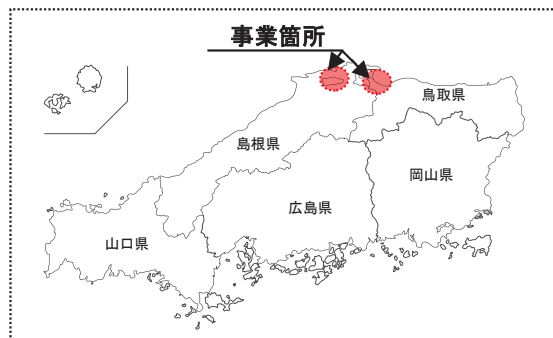
斐伊川水系中海・宍道湖の水質は、湖沼水質保全計画が策定された平成元年以降は流入負荷削減対策が進んでいるものの、環境基準(COD3mg/L以下、窒素0.4mg/L以下、りん0.03mg/L以下)が未達成であり、赤潮やアオコが発生するなどの課題があります。

このため、沿岸域において、浅場整備や覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能の回復を図り、透明度の向上や底質からの栄養塩(窒素・りん)の溶出抑制を図ります。

2. 事業箇所

中海：鳥取県米子市錦海地先、島根県安来市穂日島町地先

宍道湖：島根県出雲市美野地先

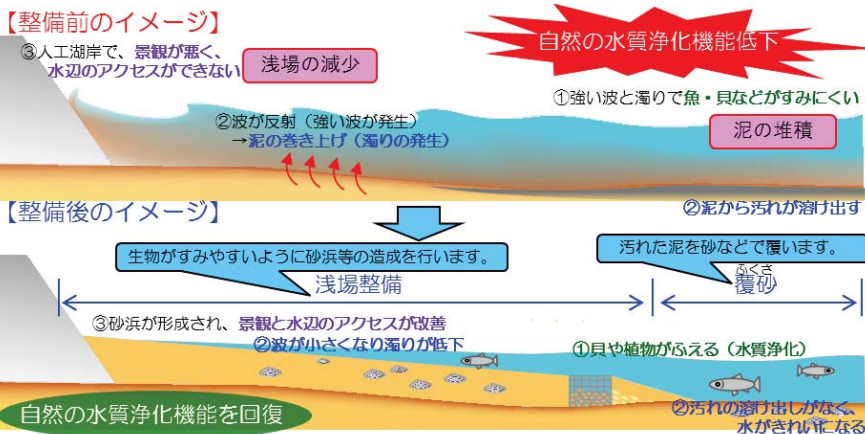


3. 平成31年度 予定事業内容

中海（米子湾）において覆砂を実施します。

宍道湖（美野地先）において浅場整備を実施します。

平成31年度 実施予定箇所

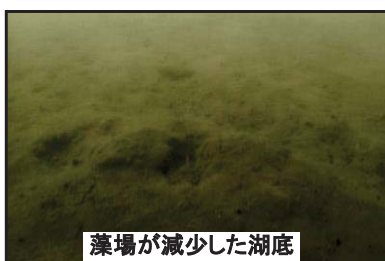


■浅場整備及び覆砂の整備効果イメージ

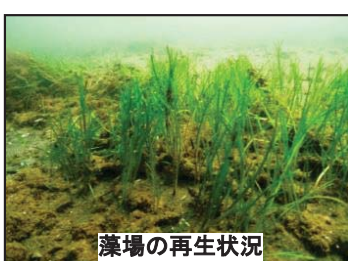
4. 期待される整備効果

浅場整備及び覆砂を実施することで、湖の自然浄化機能回復が図られ、透明度の向上や底質からの栄養塩(窒素・りん)の溶出が抑制されます。これらにより、湖の利用が多様化し、地域の活性化が図られるなどの効果も期待されます。

■現状



■整備後



～大山山系の土砂災害対策～

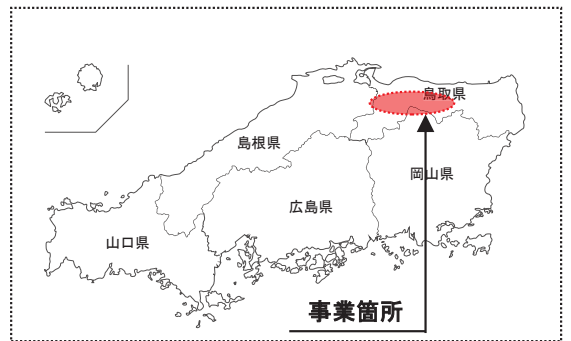
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

大山源頭部周辺は侵食されやすい地質のため、土砂災害が発生する可能性の高い地域です。このため、土石流による直接の土砂災害や、土砂流出に伴う下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐことを目的に事業を実施しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策として透過型砂防堰堤の整備等を推進します。

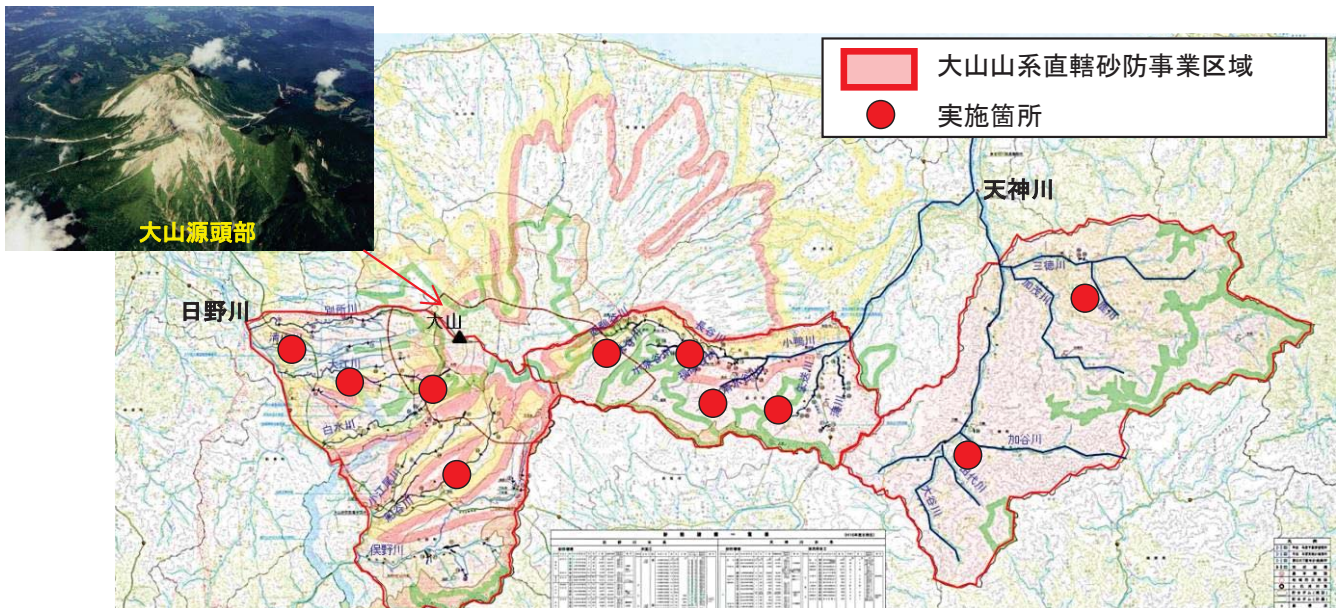
2. 事業箇所

- 大山山系(天神川) : 鳥取県東伯郡三朝町西尾地先外
- 大山山系(日野川) : 鳥取県日野郡江府町吉原地先外



3. 平成31年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を推進します。

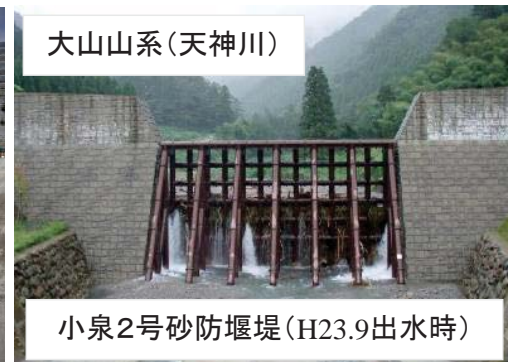


4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備により、土砂や流木を捕捉し、土石流による直接の土砂災害が防がれます。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、土砂流出に伴う河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減が図られます。



三の沢砂防堰堤(H27.11完成)
 砂防堰堤完成イメージ



小泉2号砂防堰堤(H23.9出水時)
 土砂・流木捕捉事例

皆生海岸 直轄海岸保全施設整備事業 事業費416百万円

～皆生海岸の侵食対策～

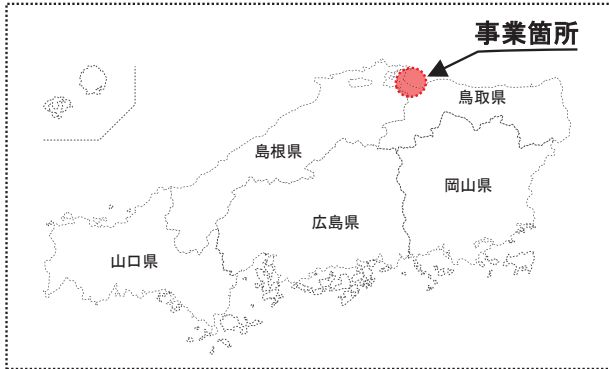
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸では、「かな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから、著しい海岸侵食が生じています。海岸沿いには、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿いには商業施設が多数進出しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、消波機能の確保対策等を推進します。

2. 事業箇所

よなご かいけ さかのみなと にいやちょう
鳥取県米子市皆生地先～境港市新屋町地先



3. 平成31年度予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を推進します。また、観測体制の強化として海象観測施設の改良を推進します。

養浜

▲施工前

▲施工後

人工リーフ改良

▲改良前

▲改良後(消波ブロックを沖側に設置)

4. 期待される整備効果

人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を実施することで、高波が消波され、海岸侵食被害防止、越波による浸水被害が軽減されます。



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

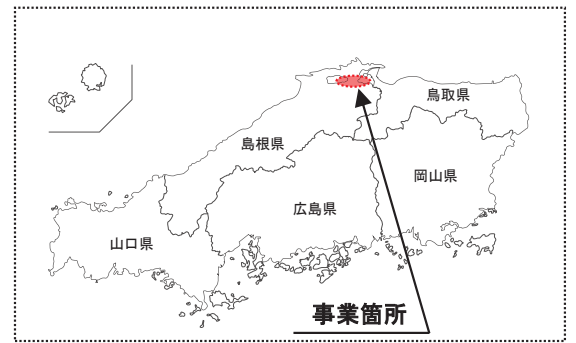
おおしがわ

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所にて狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。このため、堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

まつえ ふくとみちよう まつえ ひがしちやまち

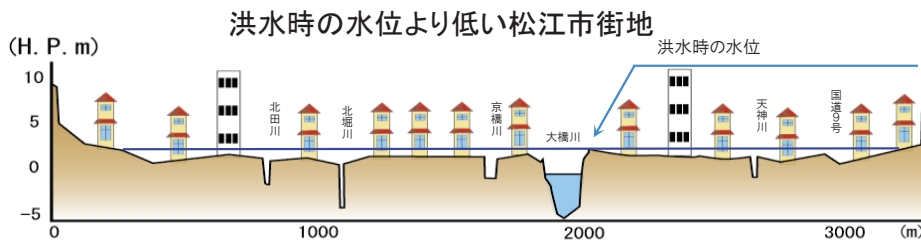
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3. 平成31年度 予定事業内容

おおしがわ

大橋川において、堤防整備、排水機場の整備、用地補償等を実施します。



H18.7浸水状況 (JR松江駅周辺)



H18.7浸水状況 (松江市追子地区)



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。



堤防整備後 (松江市向島地区)

事業推進

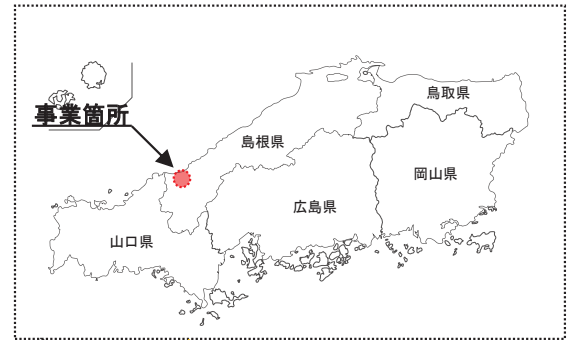
1. 事業の必要性及び概要

高津川の高津地先は、河川内に堆積した土砂等により河川整備計画の目標洪水に対し流下能力が不足しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「高津川の洪水を安全に流す掘削事業」として、河道掘削を実施します。

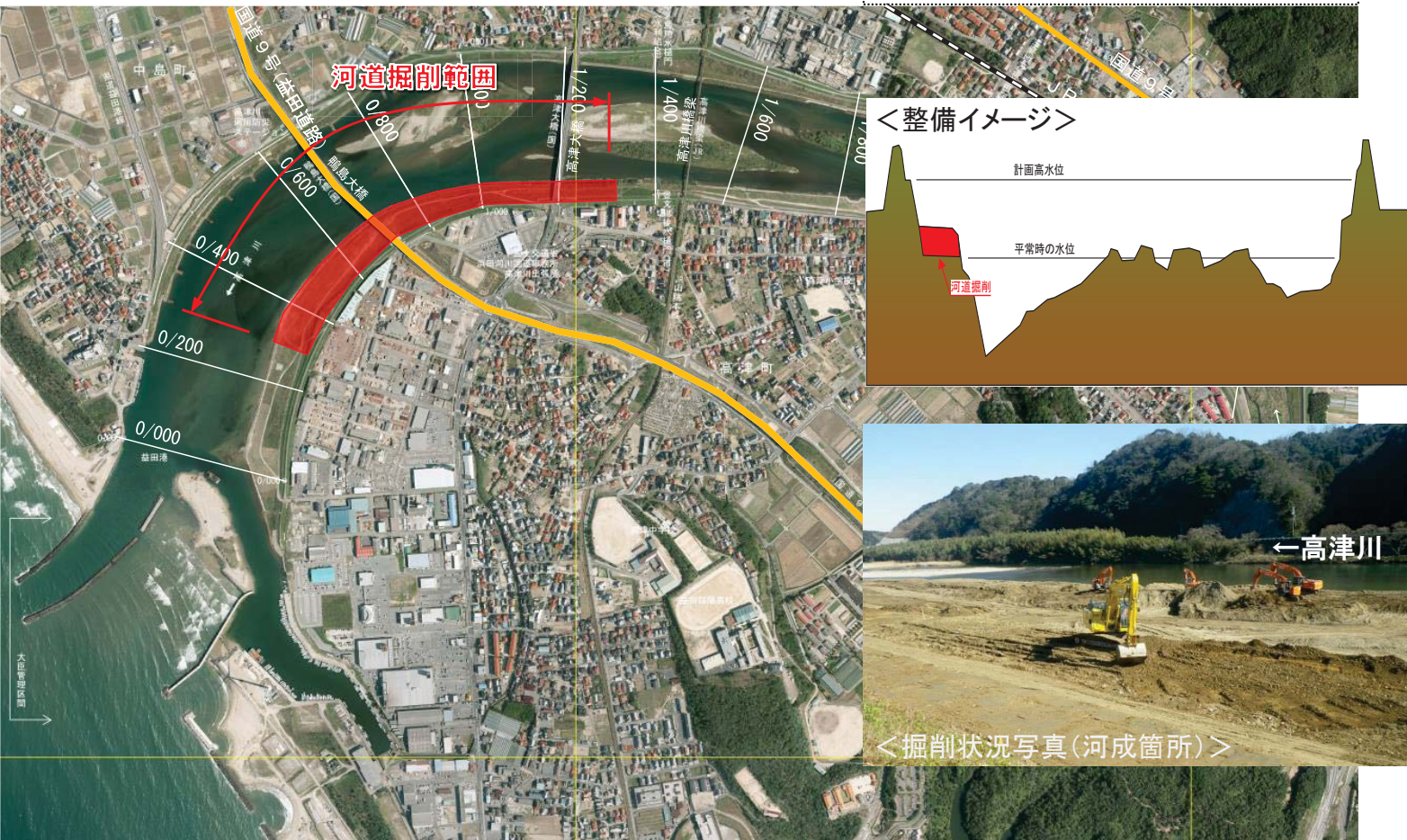
2. 事業箇所

ますだ たかつ
島根県益田市高津地先



3. 平成31年度 予定事業内容

高津川の高津地先において河道掘削を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

新規着手

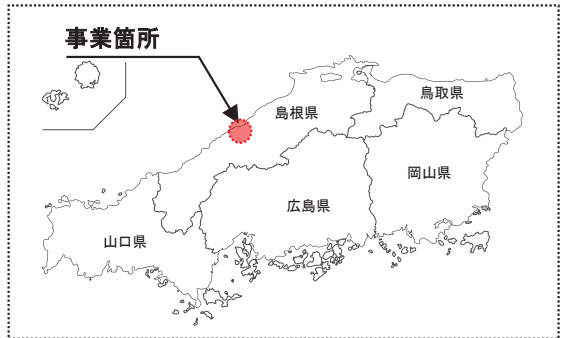
1. 事業の必要性及び概要

江の川下流の川越地先は、堤防が未整備のため昭和47年7月洪水では地区の広範囲で家屋浸水被害が発生し、近年でも平成11年6月洪水、平成18年7月洪水、平成30年7月豪雨で家屋浸水被害が発生しています。

このため、「川越地区に堤防を築く事業」として堤防整備、用地補償等を実施します。

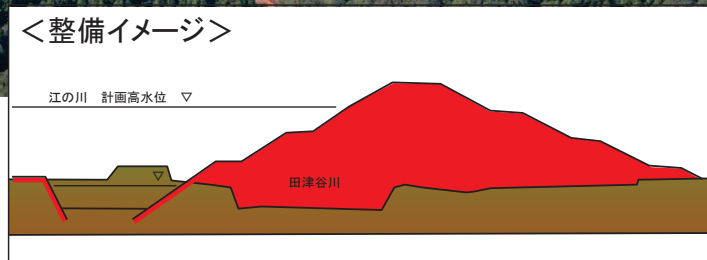
2. 事業箇所

ごうつ かわごえ
島根県江津市川越地先



3. 平成31年度 予定事業内容

江の川の川越地先において、用地補償を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

かわひら

江の川下流の川平地区は、堤防が未整備のため昭和47年7月洪水では地区の広範囲で家屋浸水被害が発生し、近年でも平成11年6月洪水、平成18年7月、平成30年7月豪雨で家屋浸水被害が発生しています。

このため、「川平地区の土地を嵩上げて浸水を防ぐ事業」として、堤防整備、用地補償等を実施します。

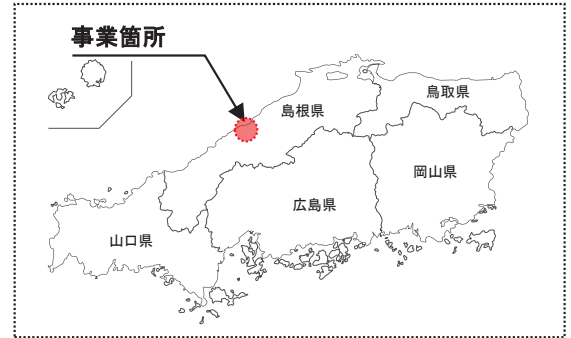
2. 事業箇所

ごうつ かわひらちよう

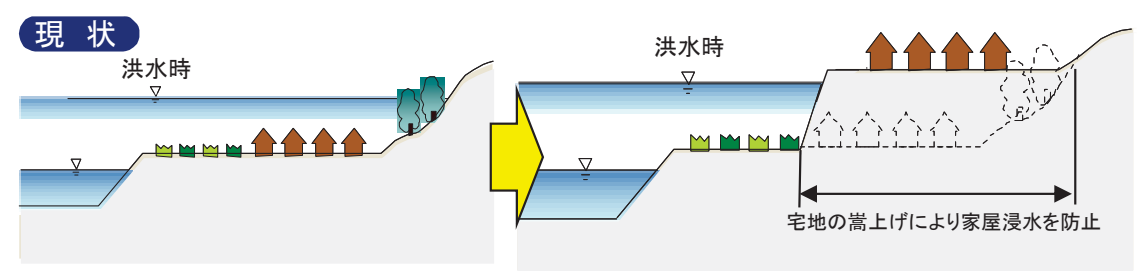
島根県江津市川平町地先

3. 平成31年度 予定事業内容

江の川下流の川平地区において、堤防整備、用地補償等を実施します。



【土地利用一体型水防災事業のイメージ図】



宅地嵩上げ整備箇所(松川橋付近)

4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後最大の洪水)が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害の防止が図られます。

吉井川・旭川・高梁川河川改修事業

～岡山平野を高潮・地震から守る事業～

事業費3,207百万円

※吉井川水系全体
事業費1,339百万円

※旭川水系全体
事業費7,341百万円

※高梁川水系全体

河-12

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

吉井川・旭川・高梁川の河口部である岡山平野は干拓等により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

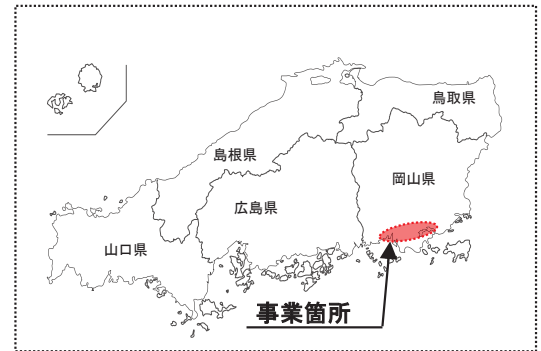
このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「岡山平野を高潮・地震から守る事業」として、高潮堤防の整備を実施するとともに、地震対策を一体的に推進します。

2. 事業箇所

〈吉井川〉岡山県岡山市東区九幡、西幸西地先

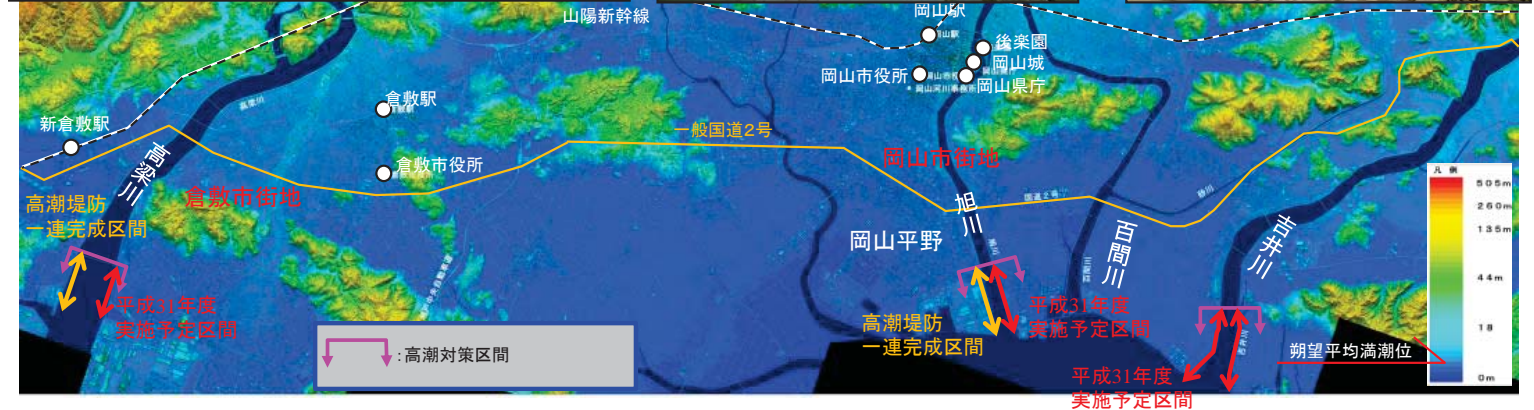
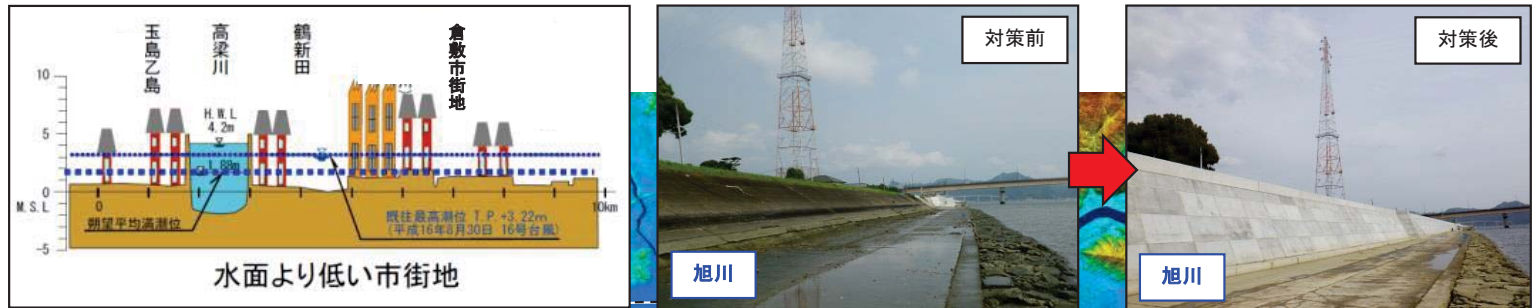
〈旭川〉岡山県岡山市中区平井地先

〈高梁川〉岡山県倉敷市鶴新田地先



3. 平成31年度予定事業内容

吉井川・旭川・高梁川の下流部で計画している地震対策とあわせて、高潮堤防の高さが不足する区間の堤防整備を推進します。



4. 期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、平成16年8月高潮(既往最高潮位)が再び発生した場合においても、浸水被害が軽減されます。また、地震対策の実施により、大規模地震時における液状化等による堤防の被災が軽減され、堤内地への河川水や海水の流入による浸水被害が軽減されます。

「真備緊急治水対策プロジェクト」

河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助）
 高梁川河川改修事業（小田川合流点付替え）

国：事業費1,549百万円
 県：事業費1,300百万円
 事業費1,204百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した小田川と岡山県が管理する小田川の3支川（末政川・高馬川・真谷川）では、国と県が連携した緊急治水対策を実施しています。国は、「小田川と高梁川の合流点を下流側へ付け替え小田川の水位を下げる事業」として小田川合流点付替えや築堤等の整備を実施し、岡山県は、堤防嵩上げや堤防強化等の重点的な堤防整備を概ね5年間で実施します。

2. 事業箇所

国：岡山県倉敷市船穂～倉敷市真備地先
 県：岡山県倉敷市真備町有井、箭田、服部地先



3. 平成31年度 予定事業内容

国：柳井原地先において、南山の掘削や築堤等を実施します。
 県：小田川の3支川において、築堤や護岸整備等を実施します。



4. 期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた重点的な堤防整備（堤防嵩上げ・堤防強化対策等）及び小田川と高梁川の合流点を下流側へ付替えることで、平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合においても河川水の氾濫による浸水被害の防止が図られます。

～吉井川の利活用促進を図る水辺整備～

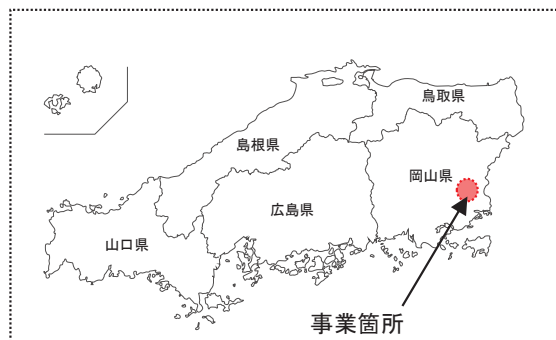
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

和気町では、「人かがやき 共に支え合う 快適で 健やかなまち」を将来像としたまちづくりに取り組んでおり、田原地先は、伝統行事である和文字焼きわもんしが開催されるなどまちづくりにとって重要な場所となっています。しかし、吉井川には雑草や雑木が繁茂し、水辺を安全に利用することができない状況です。国土交通省も和気町のまちづくりと連携し、高水敷整正、親水護岸の整備を行い、地域の活性化を推進します。

2. 事業箇所

わけぐんわけちょうたわら
岡山県和気郡和気町田原地先



3. 平成31年度 予定事業内容

親水護岸の整備及び緩傾斜法面整備、高水敷整正に向けた測量・設計を行います。

カヌーエコツアー

桜づみでの花見

サイクリングロード

株式会社岡山和気ヤクルト工場

簡易トイレ(町)

河川管理用通路(国)

リバーサイド和気(山小屋風お食事処)

駐輪場(町)

緩傾斜法面整備(国)

高水敷整正(国)

多目的広場(芝生)(町)

親水護岸(国)

和気橋

吉井川

【取組み・利用】
和文字焼きまつり
カヌーエコツアー
片鉄ロマン街道(イベント)の拡大
環境学習
周辺マップ作成

和文字焼きまつり

環境学習

整備のイメージ(駐輪場)

整備のイメージ(親水護岸)

4. 期待される整備効果

整備の実施により、カヌーエコツアー等の活動の場として利用されることで、地域の活性化が期待されます。

～芦田川の浸水対策～

事業推進

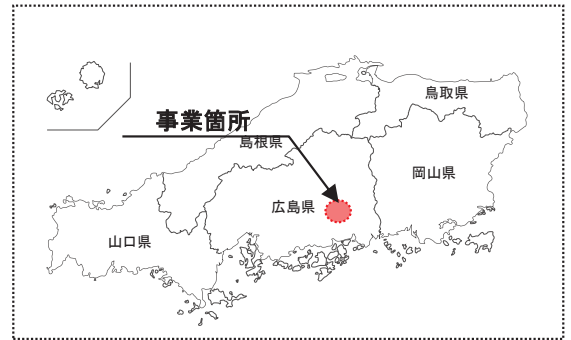
1. 事業の必要性及び概要

あしだかわ ちいし
芦田川の父石地先は、川幅が狭く、堤防の高さが不足していることから、平成10年10月洪水、平成30年7月豪雨において家屋の浸水被害が発生しています。

このため、「芦田川の浸水対策」として堤防整備及び橋梁の架け替えを実施します。

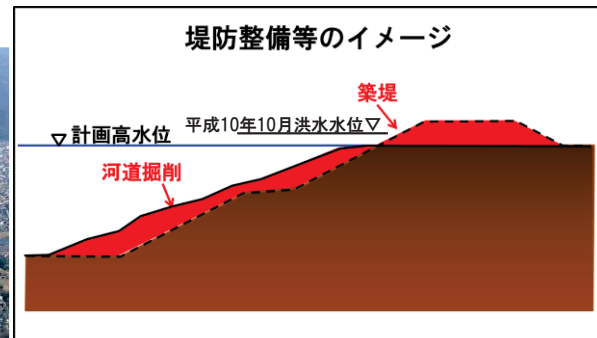
2. 事業箇所

ふちゆう ちいし
広島県府中市父石町地先



3. 平成31年度 予定事業内容

あしだかわ ちいし まえはら
芦田川父石地先において、堤防整備に伴う前原橋の架け替えを実施します。



撮影：平成30年7月7日 6時頃

<平成30年7月豪雨時の前原橋>

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である平成10年10月洪水(戦後第2位)が再び発生した場合においても、浸水被害の防止が図られます。

広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄 2,975百万円

※太田川水系全体

港湾直轄 1,425百万円

河-16
港-6

事業推進

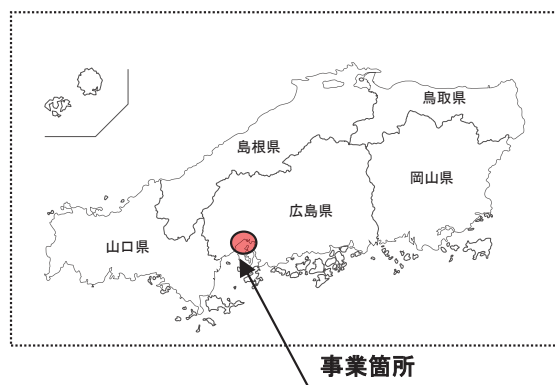
1. 事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を実施しています。

2. 事業箇所

ひろしま あき かいたちょう
広島県広島市、安芸郡海田町



3. 平成31年度 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

平成31年度は、河川整備計画の目標である計画高潮位(T.P.+4.40m)までの高さを確保するため、てんまがわ天満川のかんおん観音地区において、堤防整備等を実施します。



高潮により堤防を越水する様子(平成11年台風18号)

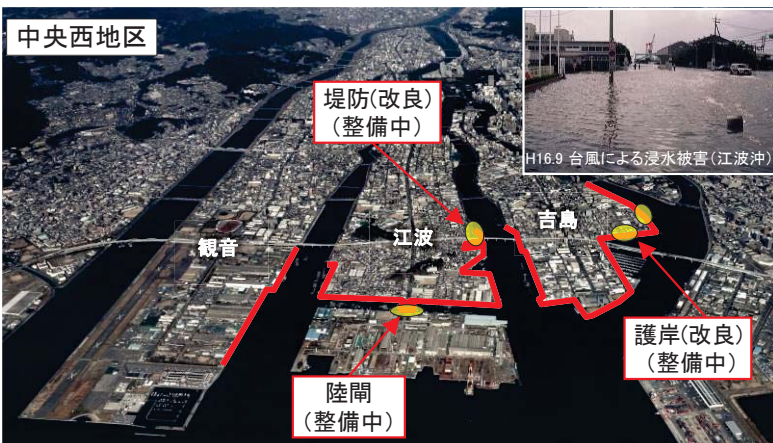
浸水被害の様子(平成16年台風18号)

海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次にわたり高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があり、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区及び中央東地区において、高潮、津波に対応するため、護岸、堤防の嵩上げ及び耐震改良等を実施しており、平成23年度には中央西地区観音の整備が完了しました。

平成31年度は、中央西地区江波、吉島、中央東地区矢野において、整備を実施します。



4. 期待される整備効果

- 河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合においても浸水被害の防止・軽減を図ることができます。
- 広島市街地の海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

1. 事業の必要性及び概要

完成予定

おおたがわ ねのたにがわ てらやま なかしま
 太田川の支川根谷川の寺山・中島地先では、流下能力が不足していることから、平成26年8月豪雨時に根谷川の氾濫により家屋等の浸水被害が発生しました。また、平成30年7月豪雨時には、堤防の一部欠損被害も発生しました。このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「根谷川の浸水対策」として河道掘削等を推進します。

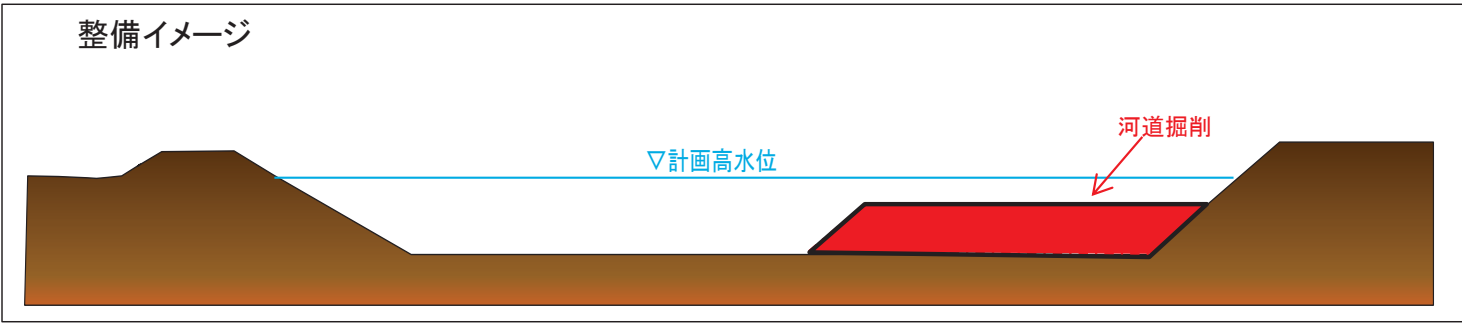
2. 事業箇所

ひろしま あさきたく てらやま なかしま
 広島県広島市安佐北区寺山・中島地先



3. 平成31年度 予定事業内容

太田川の支川根谷川の寺山・中島地先において、河道掘削や堰の改築を推進します。



4. 期待される整備効果

河道掘削及び堰の改築を実施することで、河川整備計画の目標である平成26年8月豪雨の洪水が再び発生した場合においても、浸水被害の防止・軽減が図られます。

江の川上流河川改修事業

えのかわ
～可愛川堤防整備事業“川良い”“かわいい”江の川～

事業費1,635百万円

※江の川上流全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

江の川の上流部に位置する片山地先^{かたやま}は、堤防が未整備であり、昭和47年7月洪水では広範囲で浸水被害が発生しました。近年においても、平成29年7月洪水、平成30年7月豪雨では広範囲で浸水被害が発生しています。

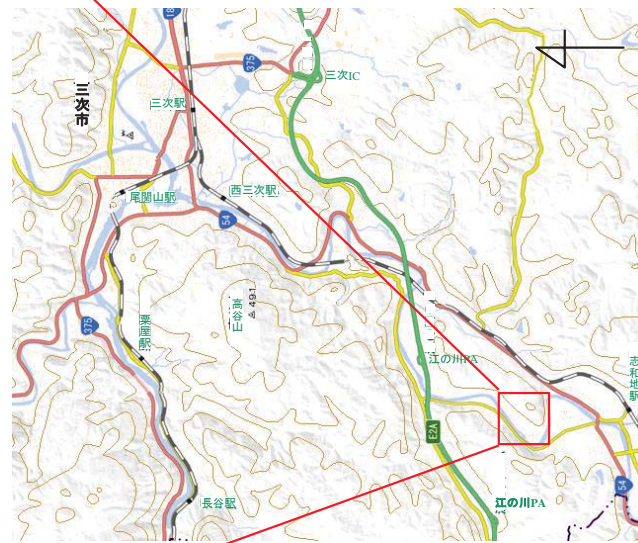
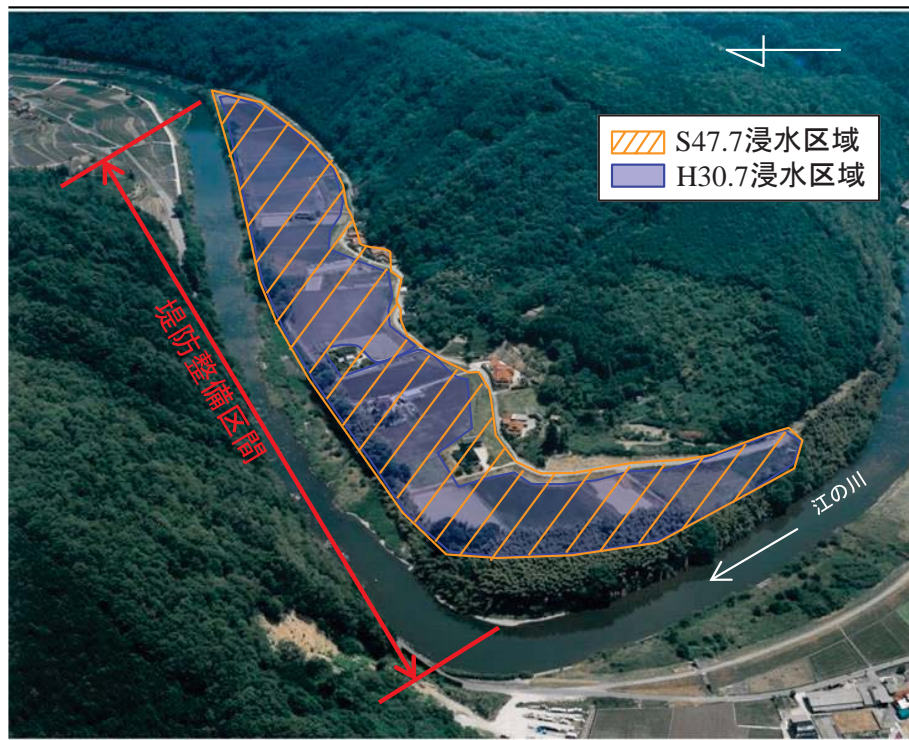
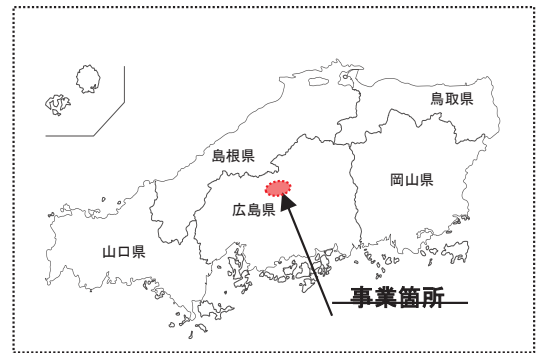
このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「可愛川堤防整備事業”川良い””かわいい”江の川」として堤防整備を推進します。

2. 事業箇所

みよしし あおがちよう かたやま
広島県三次市青河町片山地先

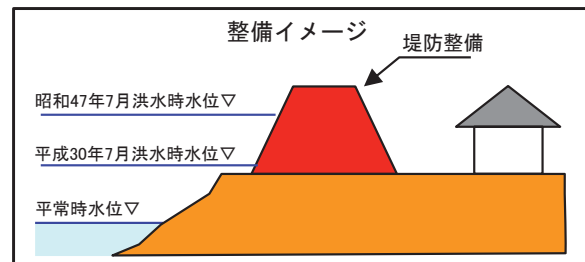
3. 平成31年度 予定事業内容

江の川の片山地先において、堤防整備を推進します。



国土地理院電子国土Web

<H30.7月豪雨浸水状況>



4. 期待される整備効果

堤防整備を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合においても、家屋浸水被害の防止が図られます。

芦田川総合水系環境整備事業

事業費116百万円

～芦田川の新たなスポーツ拠点と連携した水辺整備～ ※芦田川水系全体

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

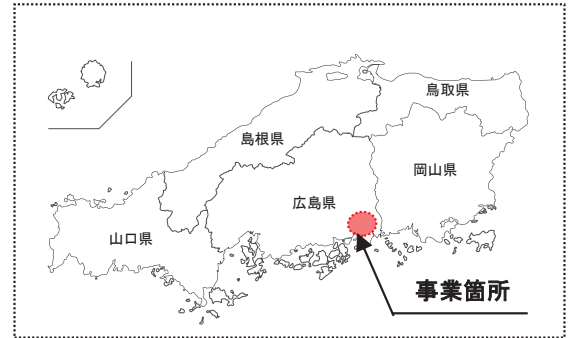
福山市では、「水と緑に包まれた健やか・未来ふくやま創造交流拠点」をコンセプトに、競馬場跡地に新たな総合体育館や公園の整備に合わせ、新体育館と芦田川を連絡橋で結ぶなど、芦田川と一体的な周辺整備を進めることを予定しています。

国土交通省も福山市と連携し、河川管理用通路や親水護岸等の整備を行い、屋内・屋外・水辺のレクリエーションが総合的に楽しめる場を創出することで、地域の活性化を推進します。

2. 事業箇所

ふくやま ちよだ

広島県福山市千代田町地先



3. 平成31年度 予定事業内容

芦田川千代田町地先において親水護岸、河川管理用通路及び高水敷整正等の整備を行います。

総合体育館(市)

イメージ

競馬場跡地公園(市)

連絡橋(市)

自転車用通路(市)

高水護岸(国)

河川管理用通路(国)

高水敷整正(国)

多目的広場(市)

親水護岸(国)

水辺を利用できる親水護岸
(イメージ図)

全体イメージ

出典:国土地理院地図

安全啓発看板等(市)

水呑大橋

至 芦田川大橋

芦田川

4. 期待される整備効果

新たな総合体育館や公園等の整備に合わせ、河川管理用通路や親水護岸等の整備を行うことで、屋内・屋外・水辺のレクリエーションが総合的に楽しめる地域拠点の創出が期待されます。

～広島土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策～

完成予定

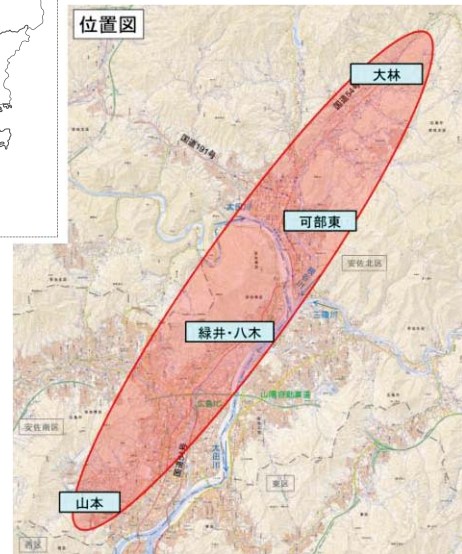
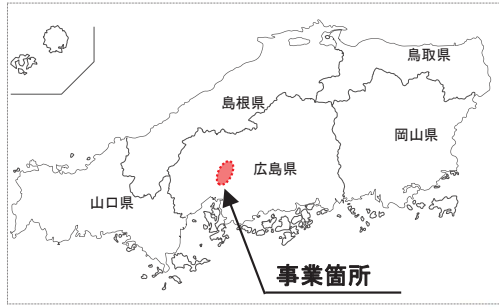
1. 事業の必要性及び概要

平成26年8月20日豪雨による広島県広島市における土砂災害では、死者77名※等の甚大な被害が発生しました。特に被害が著しかった広島市安佐北区、安佐南区の溪流において、平成27年度より集中的な土砂災害対策を実施しています。 (※災害関連死3名を含む。)

2. 事業箇所

広島県広島市安佐北区大林地先外

広島県広島市安佐南区緑井・八木地先外



3. 平成31年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

広島市安佐南区 緑井・八木地区

※青線部は、事業実施溪流



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、平成26年8月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、下流の家屋約2,000戸等が保全されます。



緑井・八木地区で完成した砂防堰堤 (H29.3完成)

緑井・八木地区の被災状況(H26.8豪雨時)

ひろしま せいぶ さんけい
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業

(平成30年7月豪雨)

事業費1,000百万円

河-21

あき なんぶ さんけい
安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業

事業費1,875百万円

平成30年7月豪雨土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策

1. 事業の必要性及び概要

新規着手

ひろしまし あさきたく ひがしく あきく くれし あきぐんさかちよう
平成30年7月豪雨により、広島市安佐北区、東区、安芸区、呉市、安芸郡坂町において、土石流や土砂・洪水氾濫により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。

2. 事業箇所

- ひろしまし あさきたく くちたみなみ
広島県広島市安佐北区口田南地先
- ひろしまし ひがしく うまき
広島県広島市東区馬木地先外
- ひろしまし あきく やのひがし
広島県広島市安芸区矢野東地先外
- くれし てんのう
広島県呉市天応地先
- あきぐんさかちよう さかひがし
広島県安芸郡坂町坂東地先外



3. 平成31年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

呉市天応 大屋大川



※青線部は、事業実施溪流

4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などが保全されます。



市街地の土砂・洪水氾濫状況
(平成30年7月 呉市天応)



砂防堰堤の整備のイメージ

広島西部山系直轄砂防事業 広島西部山系の土砂災害対策

事業費3,593百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

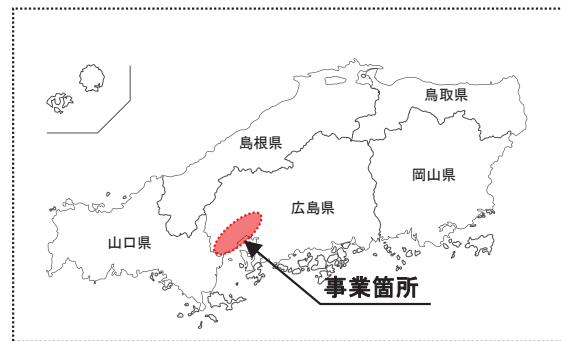
ひろしま はつかいちし おおたけし

広島西部山系は広島県の西部に位置する広島市、廿日市市、大竹市の3市にまたがる地域で、平成11年の広島豪雨災害を契機に、平成13年度から直轄砂防事業として着手しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインを保全するため、砂防堰堤等の整備を推進します。

2. 事業箇所

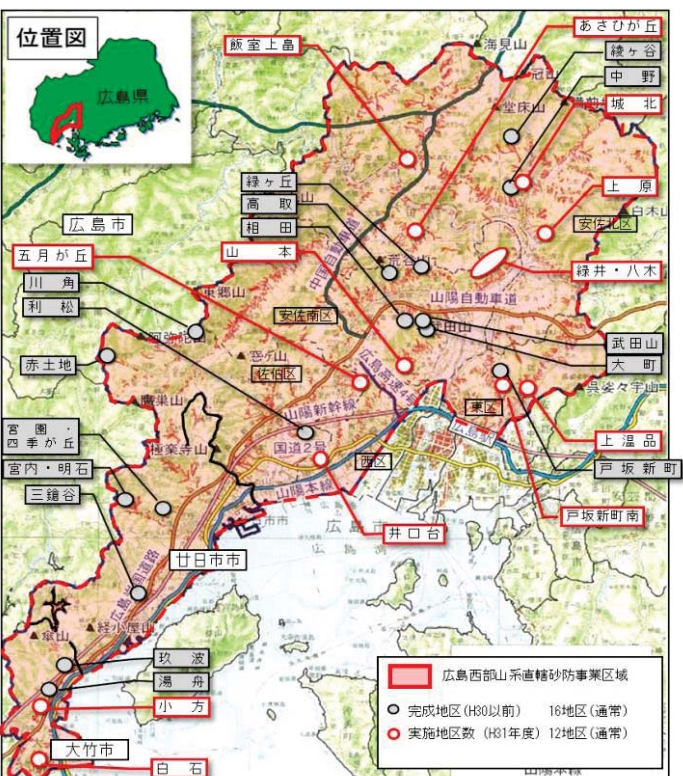
ひろしま あさきたく あさひがおか

広島県広島市安佐北区あさひが丘地先外



3. 平成31年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を推進します。



4. 期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を推進することにより、土砂・流木対策、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインが保全されます。

大町地区の砂防堰堤 (H26.8豪雨前後)



土石流発生前



土石流の捕捉状況

河川激甚災害対策特別緊急事業(広島県)

(沼田川, 天井川, 仏通寺川, 梨和川, 菅川)

事業費 400百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

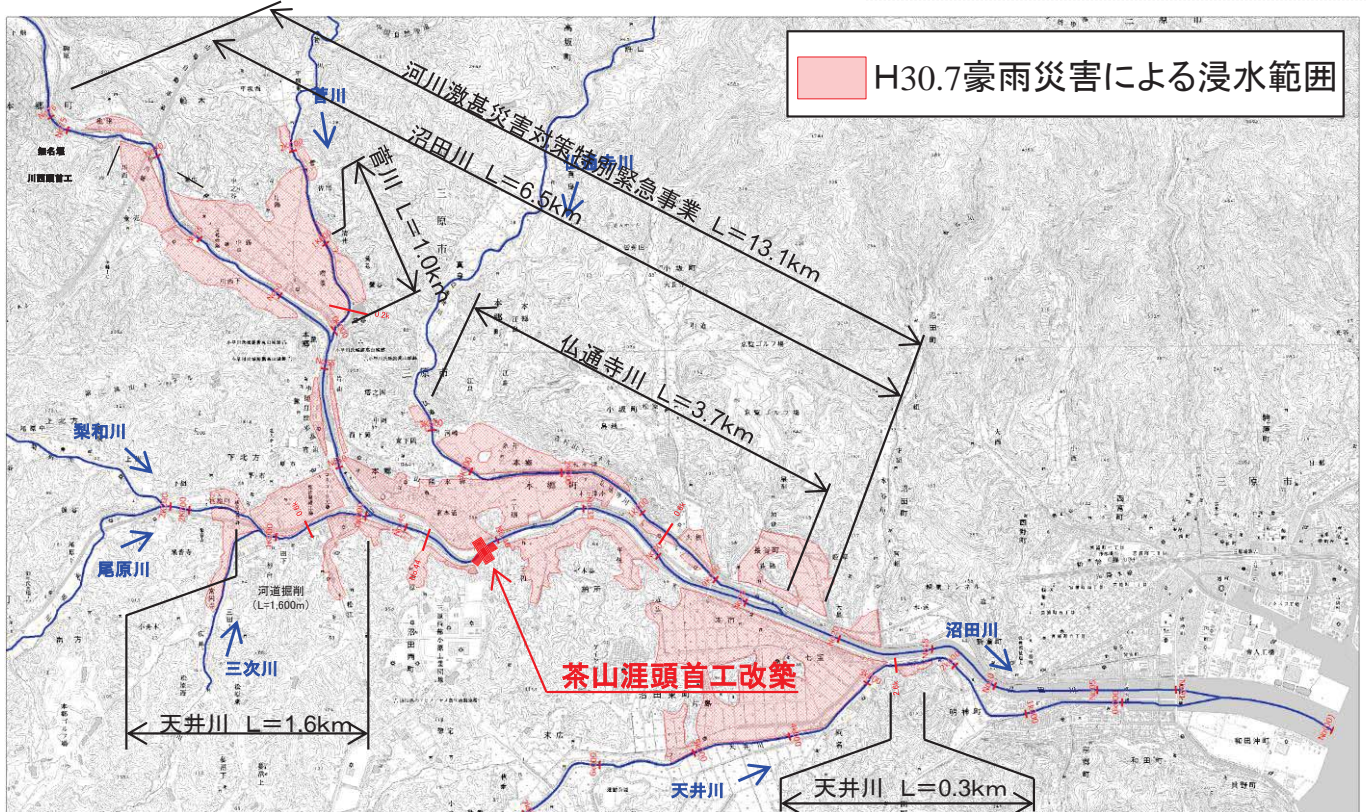
平成30年7月豪雨により甚大な浸水被害が発生した沼田川, 天井川, 仏通寺川, 梨和川, 菅川において, 再度災害防止を目的として, 概ね5年間で築堤, 河道掘削, 堰改築等の整備を引き続き実施します。

2. 事業箇所

みはら ぬたひがし ほんごう
三原市沼田東町地先~本郷町地先

3. 平成31年度 予定事業内容

ぬたひがし のうそ
沼田東町納所地先において、堰改築等を実施します。



4. 期待される整備効果

平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合においても、河川水の氾濫による浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

すずや

佐波川の鈴屋地先は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月洪水や平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「奈美地区堤防パワーアップ対策事業」として、堤防整備や橋梁の架け替え等を推進します。

2. 事業箇所

ほうふ すずや

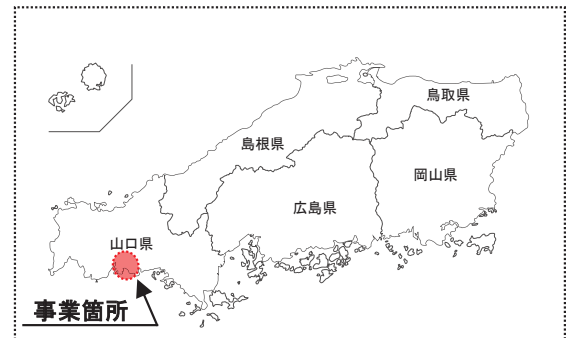
山口県防府市鈴屋地先

3. 平成31年度 予定事業内容

すずや

むつみ

佐波川の鈴屋地先において堤防整備に伴う睦美橋の架け替えを推進します。



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水(戦後第2位の洪水)が再び発生した場合においても、周辺地域の家屋浸水被害の防止が図られます。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

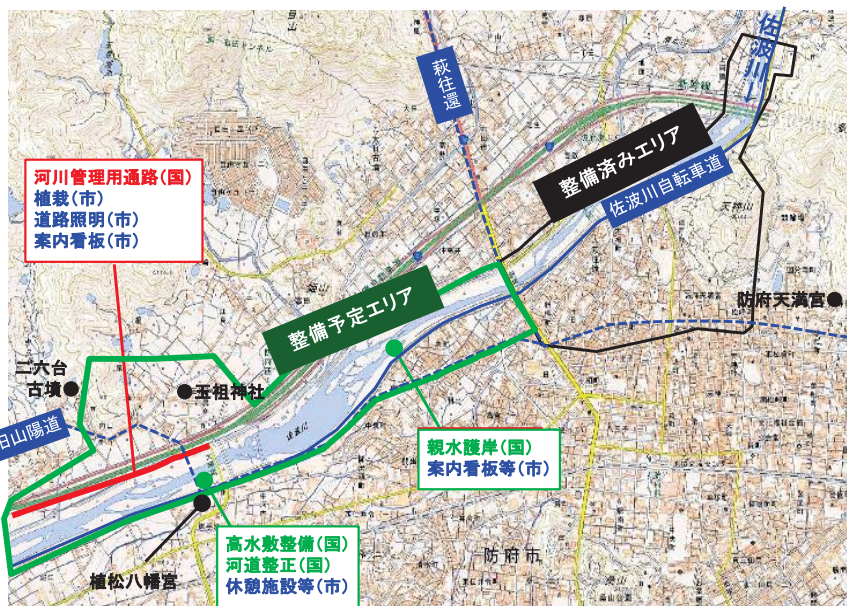
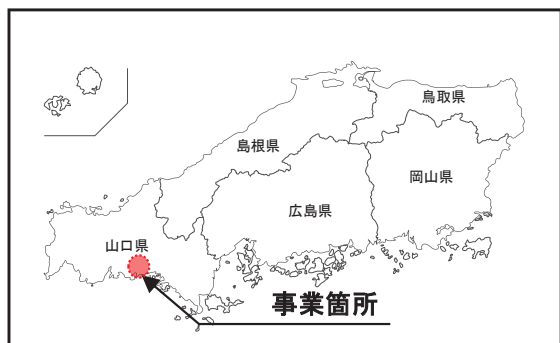
ほうふ
防府市では、佐波川や歴史的な街道を「重要景観軸」と位置づけ、それらを介した地域や人とのつながりの形成を進めており、佐波川を訪れる方への案内看板や休憩施設等を設置する予定としています。国土交通省も防府市と連携して、河川管理用通路や彩り豊かな植栽を整備し、佐波川自転車道等と結ぶことで、散策やサイクリング等の利用を促進するとともに、高水敷等の整備により、水辺利用の促進を図ります。

2. 事業箇所

ほうふ しんばしちょう
山口県防府市新橋町地先 外

3. 平成31年度 予定事業内容

佐波川の新橋地先において、河川管理用通路の整備を実施します。



～施設の利用状況～



～主な整備内容(国)～



4. 期待される整備効果

新たな河川管理用通路や高水敷、植栽等を整備することで、散策やサイクリング等の利用者の増加や水辺利用の促進が期待されます。

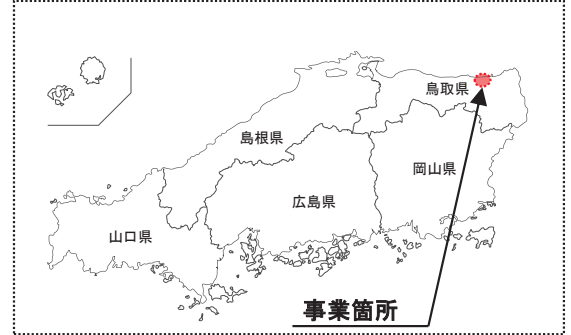
開通予定

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 鳥取西道路は、緊急時の代替路の確保、現道の渋滞解消、物流活動の支援等を目的とした、延長19.3kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市本高～鳥取市青谷町青谷



3. 平成31年度 予定事業内容

平成31年夏迄に鳥取西IC～青谷IC間の開通を目指し、改良工事、舗装工事、交通安全施設工事を推進します。

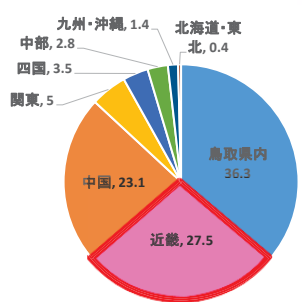
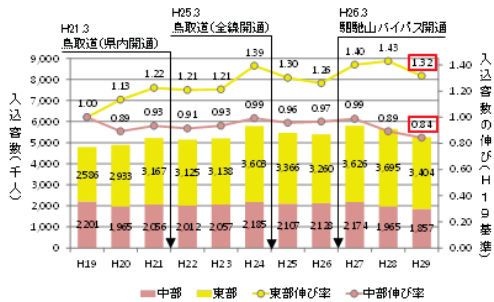


4. 期待される整備効果

■ 周辺地域の観光活性化支援(観光地の周遊性向上の支援)

○鳥取県内への観光客のうち約3割が近畿方面からの来訪している。

○鳥取西道路の整備により、鳥取中部地域へのアクセス性が向上し、周遊観光の更なる充実が期待される。



▲鳥取県東部+中部地域の観光入り込み客数の推移

▲鳥取県への発地別観光入込客数

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

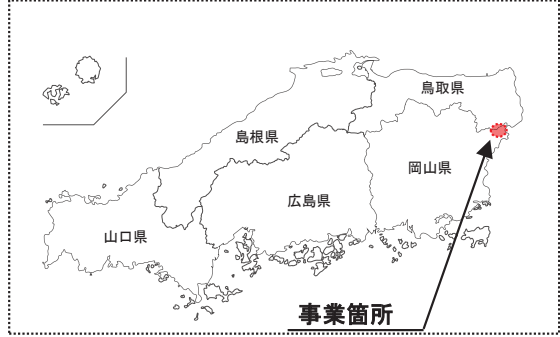
志戸坂峠防災は、冬期における交通機能の確保及び交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上を目的とした延長5.0kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県英田郡西粟倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町福原

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



写真① H29.1 志戸坂峠道路の交通麻痺



写真② 志戸坂トンネル通行止め時の渋滞状況

4. 期待される整備効果

- 冬期における交通機能の確保
 - 大雪時においても交通機能を確保することで、物流や観光などの経済活動、ライフラインの維持に寄与
- 交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上
 - 一般道区間に集中している交通事故が減少
 - 当該道路が代替路として機能することで大幅な迂回解消



新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、沿線に家屋や店舗等が立地しているものの、歩道が未整備のために、沿線を行き来する歩行者は非常に危険な状況となっています。

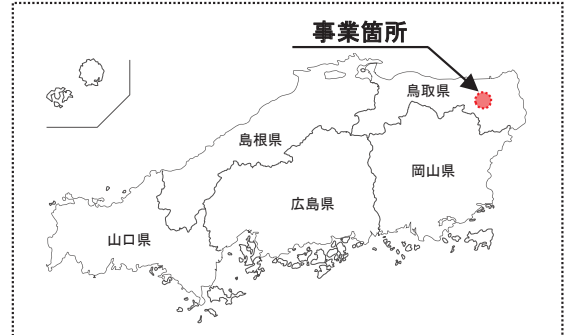
たかがり
鷹狩歩道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うために、歩道の整備を行うものです。

2. 事業箇所

とっとり もちがせちようたかがり
鳥取県鳥取市用瀬町鷹狩

3. 平成31年度 予定事業内容

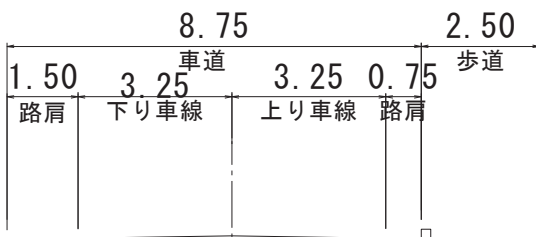
調査設計に着手します。



至 智頭町

【現況断面】

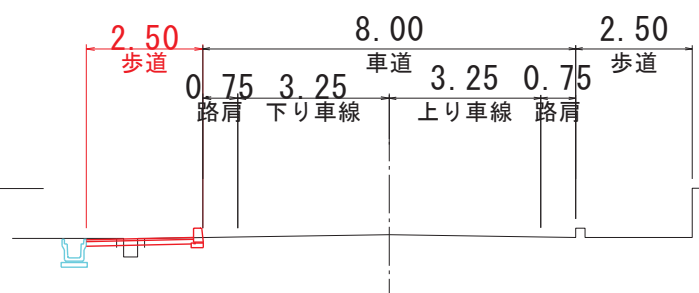
(単位:m)



写真① 歩行者の通行状況

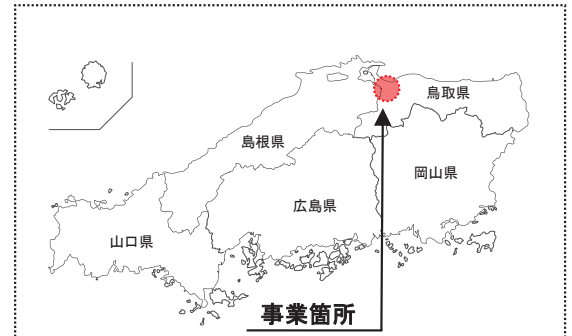
【計画断面】

(単位:m)



新規事業化

【位置図】



1. 事業の必要性及び概要

よなご
米子電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

よなご くずも ひがしふくばら
鳥取県米子市車尾5丁目～同市東福原1丁目

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞



＜歩行の支障となる電柱の事例＞

【平面図】

DID区域

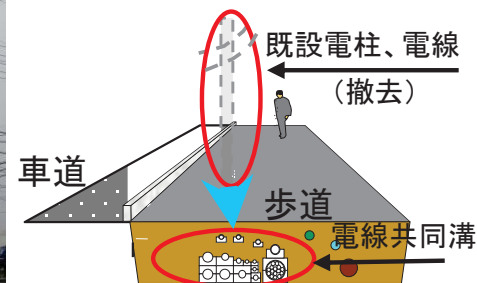
よなご
米子電線共同溝延長2.0km



【現況写真】



【イメージ図】



4. 期待される整備効果

・道路上から電柱がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行障害の危険性がなくなるため災害時にも道路の機能が確保されます。
また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

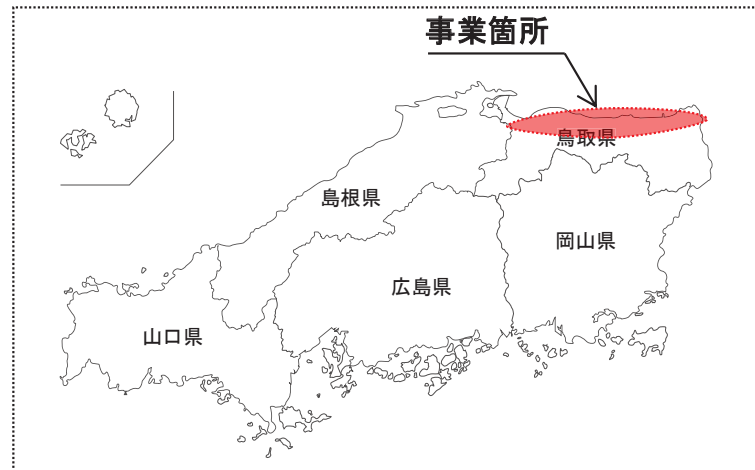
一般国道9号は京都府^{きょうと}京都市から山口県^{しものせき}下関市を結ぶ主要幹線道路です。台風等の豪雨発生時に冠水の恐れのある箇所において、排水構造物工等の対策を実施することで、道路冠水を防止し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道9号（鳥取県^{いわみぐん}岩美郡岩美町^{いわみちよう}～米子市^{よなご}）

3. 平成31年度 予定事業内容

排水構造物工等の冠水対策のほか法面对策を行います。



豪雨発生時状況



豪雨発生時状況



対策事例



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

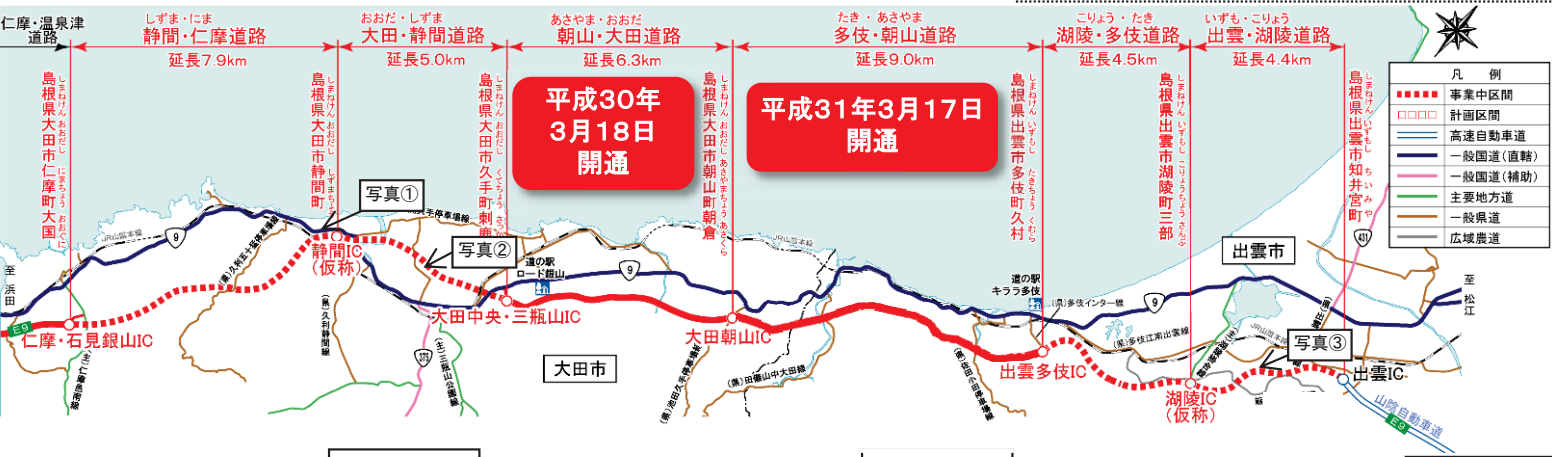
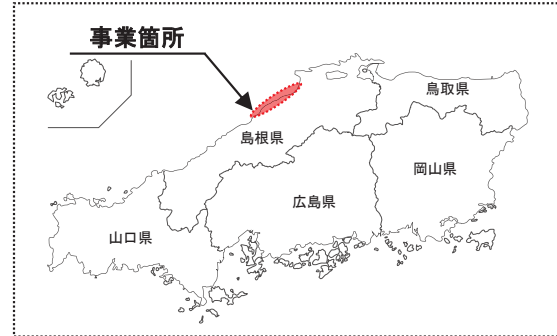
山陰道 出雲～仁摩間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害時の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所の回避等を目的とした延長37.1kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県出雲市知井宮町～島根県大田市仁摩町大國

3. 平成31年度 予定事業内容

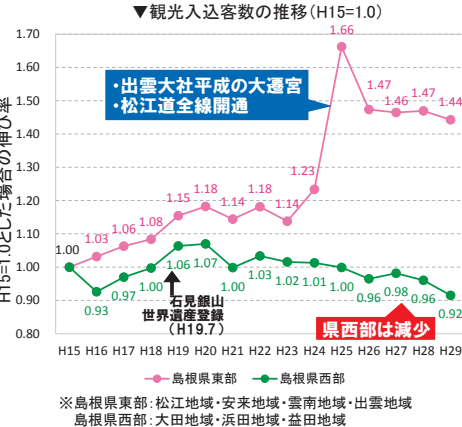
用地買収、改良工事、橋梁工事、トンネル工事、舗装工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

■ 観光・交流の活性化

- 島根県東部から山口方面（島根県西部・山口県）のツアー数は少なく、観光入込客数も伸び悩んでいます。
- 今後の山陰道の整備により、島根県東部から西部への移動時間が短縮することで、周遊観光客の増加が期待されます。



資料：JTbのHPより、H29.8末時点でのバスツアー募集件数をカウント
近畿以東から島根県東部の観光地を経由するバスツアーを対象とした。
資料：島根県観光動態調査

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰道 三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15.2kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

島根県浜田市三隅町～益田市遠田町

3. 平成31年度 予定事業内容

用地買収、埋蔵文化財調査、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。

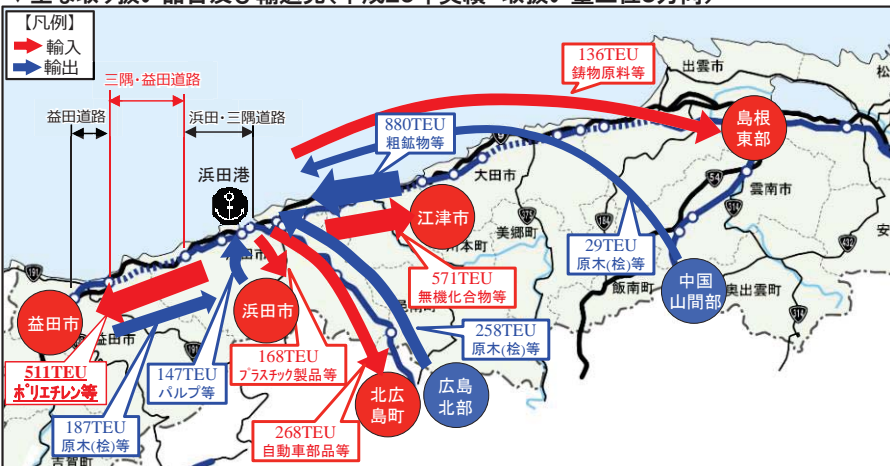


4. 期待される整備効果

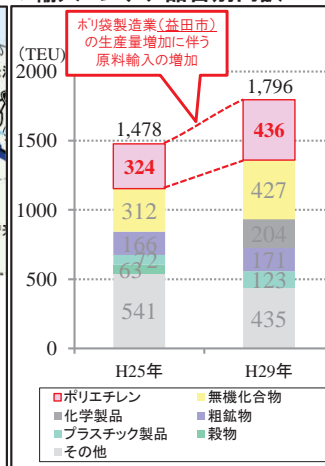
■ 地域産業の支援

- 島根県唯一の国際貿易港である浜田港の機能強化（臨港道路の開通、ガントリークレーンの運用など）により、浜田港を拠点とした活発な企業活動が行われています。
- 三隅・益田道路の整備により、益田方面の輸送効率が向上することで更なる地域産業の活性化が期待されます。

▼主な取り扱い品目及び輸送先(平成29年実績 取扱い量上位5方向)



▼輸入コンテナ品目別内訳



▼浜田港の近年の変遷



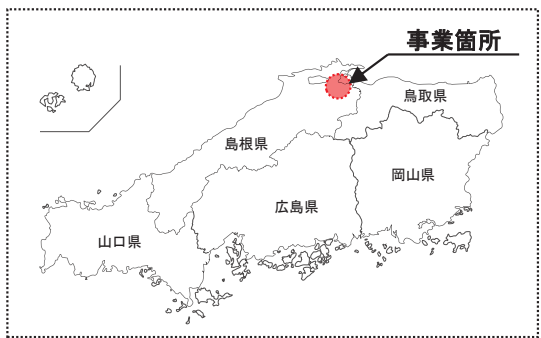
新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

^{あだかえ} 出雲郷電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

^{まつえ ひがしいずもちよう あだかえ ちくやちよう}
島根県松江市東出雲町出雲郷～同市竹矢町



3. 平成31年度予定事業内容

調査設計に着手します。



《整備の必要性(イメージ写真)》
○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

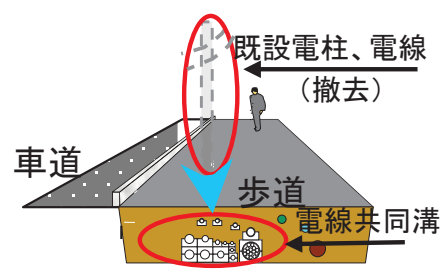


<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>

<歩行の支障となる電柱の事例>



《イメージ図》



4. 期待される整備効果

・道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

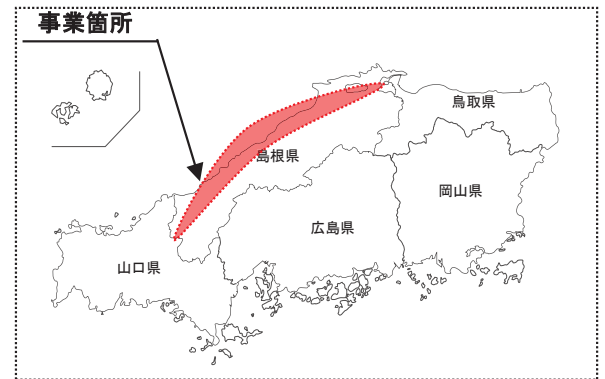
1. 事業の必要性及び概要

一般国道9号は京都府京都市きょうとから山口県下関市しものせきを結ぶ主要幹線道路です。

土砂災害等の危険性が高い箇所について防災対策を実施することで、豪雨等の異常気象による災害発生リスクを軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道9号 (島根県安来市やすぎ～津和野町つわのちよう)



3. 平成31年度 予定事業内容

落石防護柵工等の法面对策のほか冠水対策、豪雪対策を行います。

斜面状況



斜面状況



対策事例

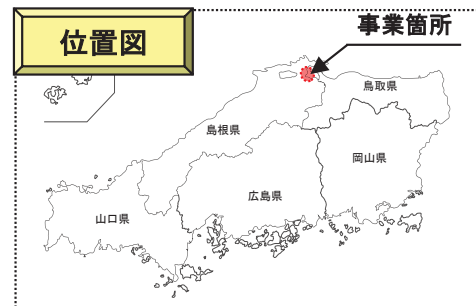


1. 事業の必要性及び概要

市道八幡大井線 中海大橋は、昭和63年に架橋(橋齢31年)され、中央ヒンジ部の主桁の垂れ下がりが変形により路面が波打ちをしていることから、早急な修繕工事による長寿命化対策を行い、地域の道路網の安全性・信頼性を確保します。

2. 事業箇所

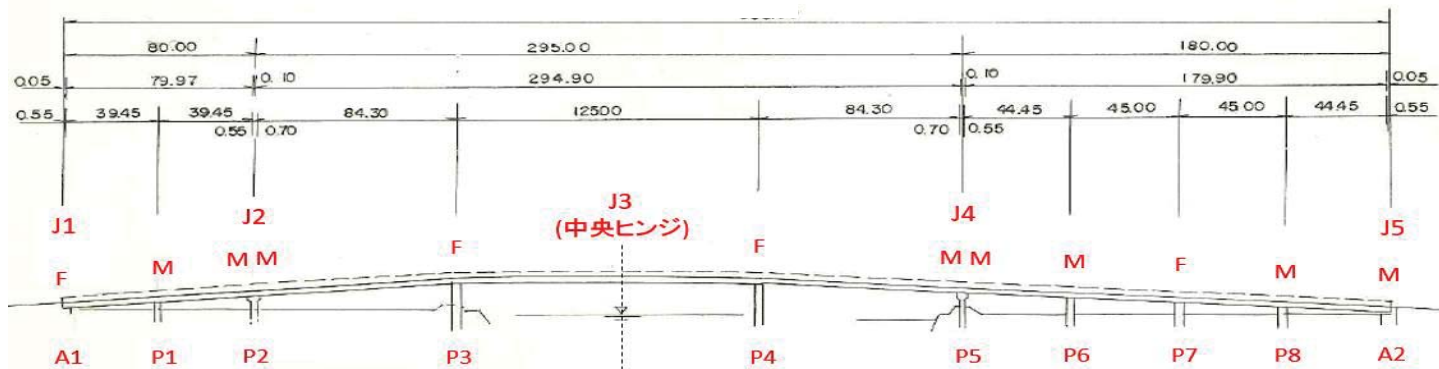
島根県松江市八幡町～福富町



3. 平成31年度予定事業内容

修繕設計に着手します。

橋梁延長 555m



中海大橋 側面図



写真① 中海大橋 全景



写真② 主桁の垂れ下がりが



写真③ 伸縮装置の異常遊間

4. 期待される整備効果

■ 橋梁の長寿命化

昭和63年に架橋(橋齢31年)され、老朽化が著しいため、橋梁の長寿命化を図ります。

■ 沿線地域の安全・安心確保

松江市街地を東西に貫流する1級河川斐伊川(大橋川)を渡る6路線のうちの1つであり、第2次緊急輸送道路に指定され、原子力災害時を含めて非常に重要な路線である。

開通予定

1. 事業の必要性及び概要

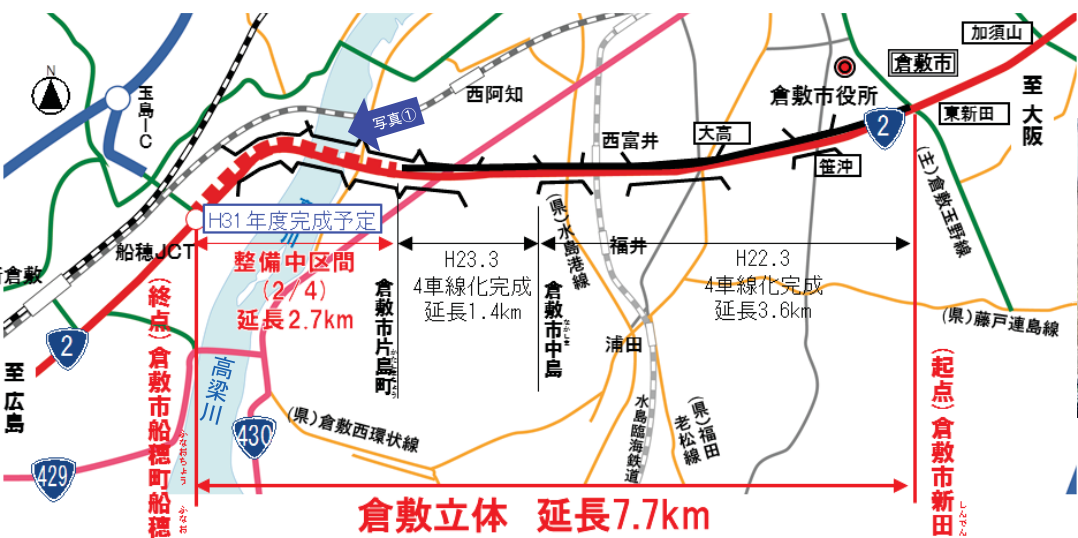
倉敷立体は倉敷市内の交通混雑の緩和及び交通安全の確保、都市機能の充実、地域経済の発展を目的とした延長7.7kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県倉敷市新田～倉敷市船穂町船穂

3. 平成31年度 予定事業内容

平成31年度の4車線開通に向け橋梁工事、舗装工事等を推進します。



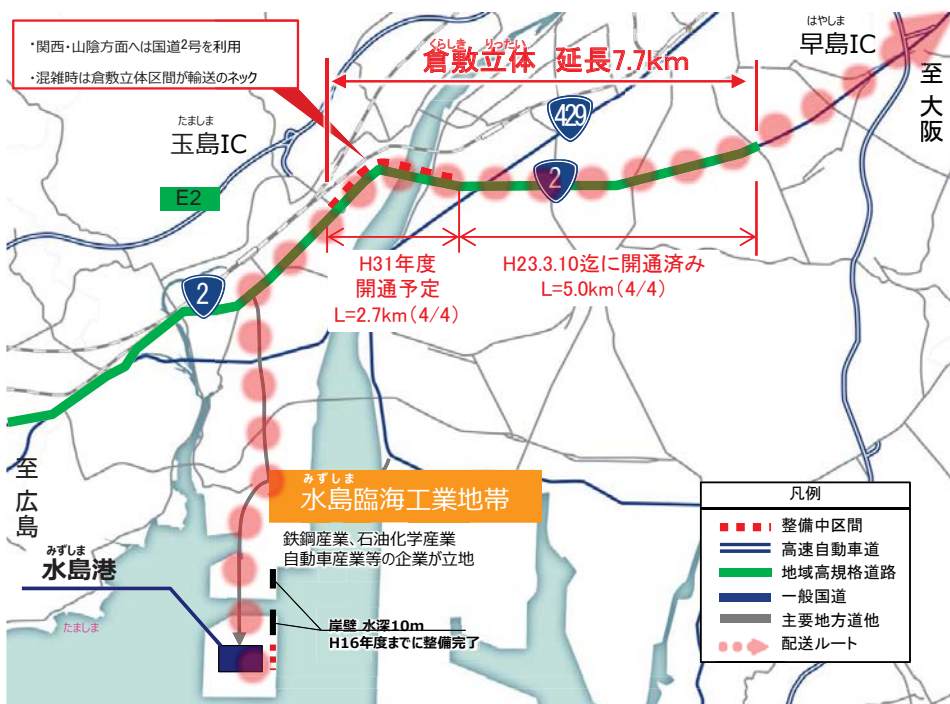
【写真①】高梁川大橋の架橋状況

4. 期待される整備効果

■物流効率化による地域振興

○関西・山陰方面への配送は、国道2号を利用しているが、倉敷立体区間の渋滞がボトルネックとなり、物流に支障をきたしている。

○倉敷立体の整備によって渋滞が緩和し、関西・山陰方面への搬送の所要時間の短縮が期待される。



▼期待される道路の役割(効果)



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

おかやま かんじょう みなみ

おかやま

岡山環状南道路は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2.9kmの道路です。

2. 事業箇所

おかやま みなみ ふじた

おかやま みなみ こしんでん

岡山県岡山市南区藤田～岡山市南区古新田

3. 平成31年度 予定事業内容

用地買収、改良工事、橋梁工事等を推進します。



【写真①】大福地区の施工状況（橋梁下部工）

【大樋橋西詰～イオン岡山LCの所要時間の短縮】



4. 期待される整備効果

■物流の効率化による産業振興

○岡山市の国道2号以南には、中央卸売市場や製造・物流企業等が立地しています。

○岡山環状南道路と市道藤田浦安南町線が連続的に整備されることで、岡山市南部地域を横断的に結ぶネットワークが形成され、物流の効率化による産業振興が期待されます。



新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、交差点間隔が長いうえ直線区間であるために速度が出やすく、交差点の規模が大きいために、信号の変わり目における進行・停止の判断がばらつきやすいことや、右折車両が直進車線に溢れでることにより追突事故などの死傷事故が多発しています。

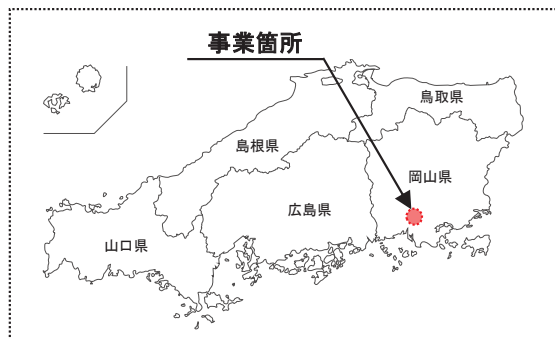
無津交差点改良は、交通事故削減を図るために、右折車線の延伸及び停止線を前に出すことによる交差点のコンパクト化を行います。

2. 事業箇所

つくば はやしまちようはやしま
岡山県都窪郡早島町早島

3. 平成31年度 予定事業内容

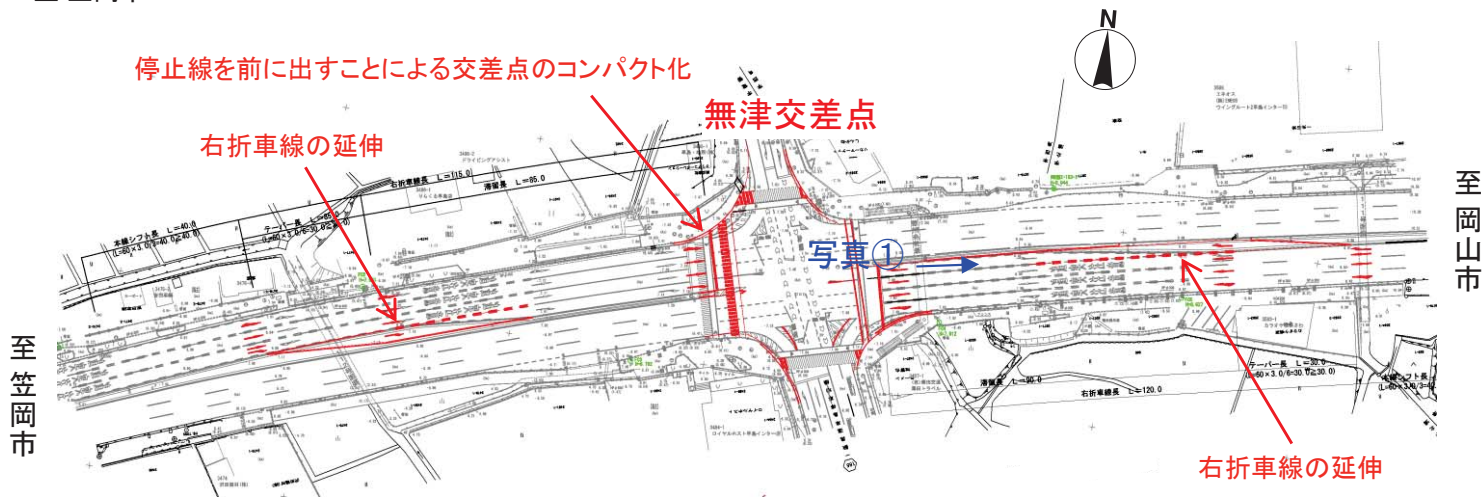
調査設計に着手します。



至 笠岡市



写真① 右折車両が直進車線に溢れている状況



至 笠岡市

至 岡山市

●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

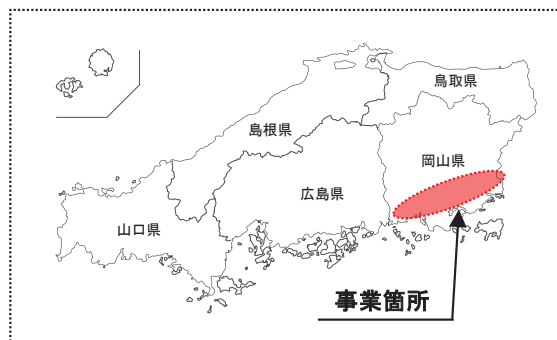
1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号は大阪府大阪市から福岡県北九州市を結ぶ主要幹線道路です。

地震発生時の人命救助や復旧活動を支えるため、耐震補強対策を実施することで、災害時においても緊急輸送道路の機能を維持し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道2号 (岡山県備前市～笠岡市)



3. 平成31年度 予定事業内容

橋梁の耐震補強のほか法面对策を行います。

近景



対策事例

橋脚の補強(RC巻立て)



落橋防止構造



市道 茂平148号長瀬笹無線(岡山県笠岡市)

事業費 17百万円

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

市道茂平148号長瀬笹無線は、地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部である笠岡バイパスへのアクセス向上を目的とした道路であり、笠岡バイパスと一体となって整備することで、一般国道2号の交通渋滞の緩和や安全性の向上を図り、物流の効率化や地域間交流の活性化などに資する延長0.3kmの道路です。

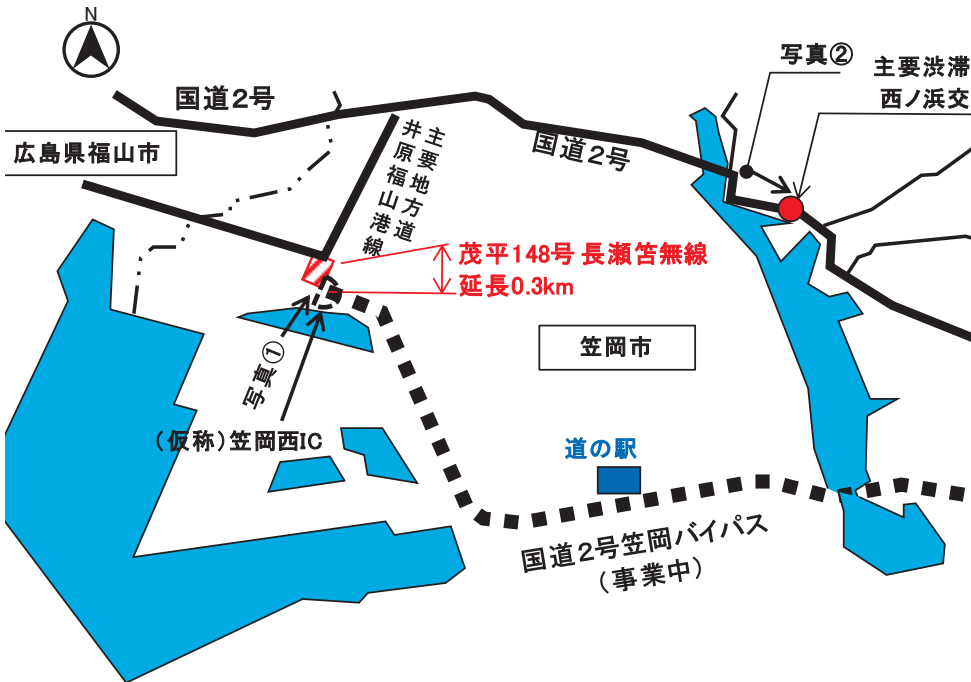
2. 事業箇所

岡山県笠岡市茂平



3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



【写真①】 現道状況 (笠岡市茂平)



【写真②】国道2号(主要渋滞箇所 西ノ浜交差点)の混雑状況

4. 期待される整備効果

■笠岡バイパスと一体となり、地域間交流の活性化を図る

地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部である笠岡バイパスと一体的に整備することにより、地域高規格道路「倉敷福山道路」の利便性が向上し、地域間交流の活性化を図る。

一般国道2号 安芸バイパス、東広島バイパス

道-16

事業費8,603百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

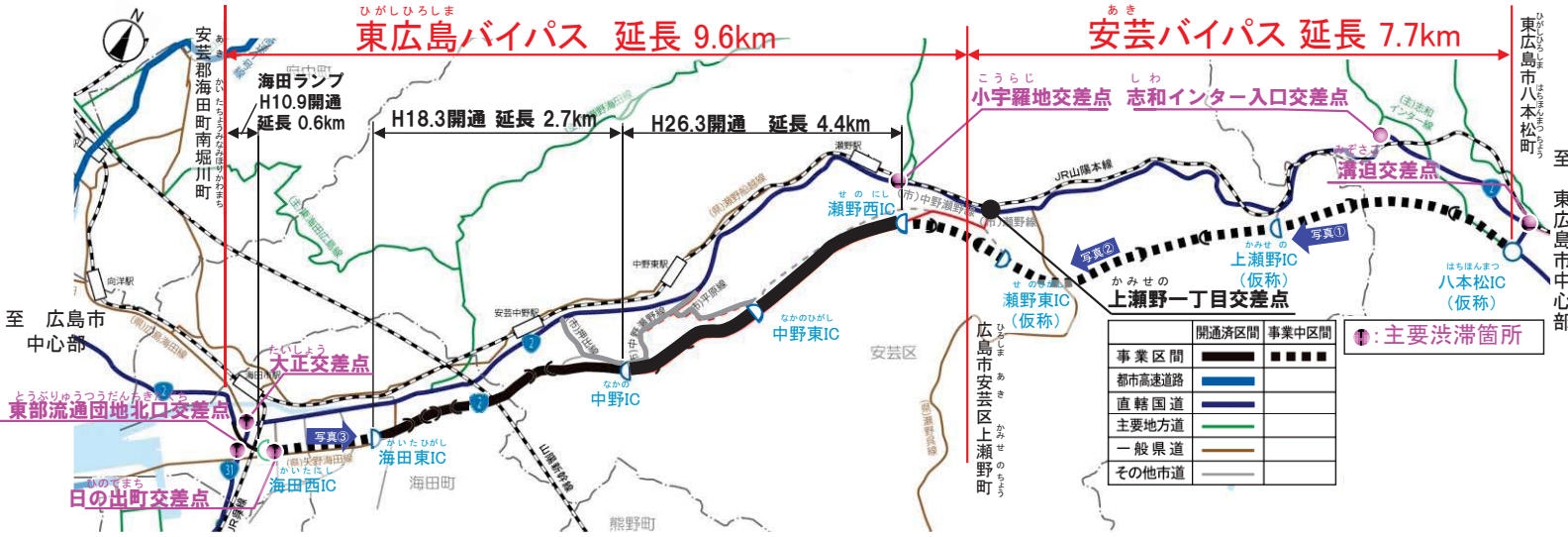
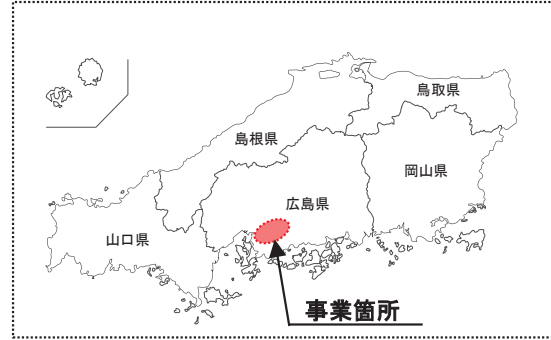
安芸バイパス・東広島バイパスは、東広島市と広島市内の地域間連携強化、交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長17.3kmの自動車専用道路です。

2. 事業箇所

広島県東広島市八本松町～安芸郡海田町南堀川町

3. 平成31年度 予定事業内容

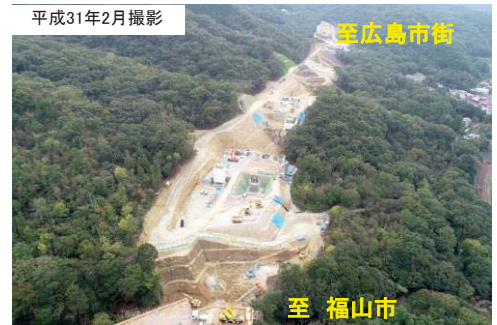
改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。



写真③海田高架橋施工状況



写真②熊野川高架橋 施工状況



写真①清谷高架橋 施工状況

4. 期待される整備効果

■ 人流・物流の効率化・企業活動の活発化

東広島市内には多くの工業団地が集積し、年々立地企業数も増加しています。

バイパス整備により移動時間が短縮することで、広島港や周辺の工場地帯・広島空港等へのアクセスが強化され、人流・物流の効率化が期待されます。



一般国道2号 大門町津之下交差点改良

事業費78百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、5枝の交差点のため交通形態が複雑であり、国道に右折車線が設置されていないため、右折待ち車両への追突などの死傷事故が多発しています。

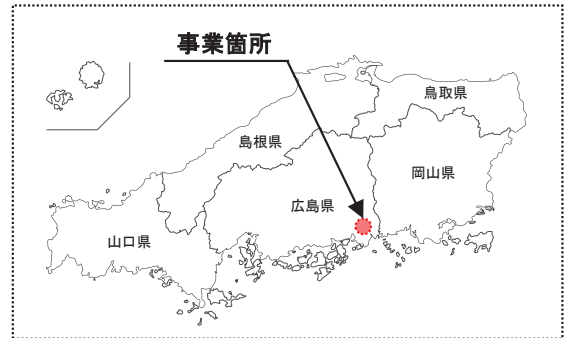
大門町津之下交差点改良は、交通事故削減を図るために、交差点を新設し5枝から4枝の交差点に改良し、右折車線の新設を行います。

2. 事業箇所

ふくやま だいもんちょう
広島県福山市大門町

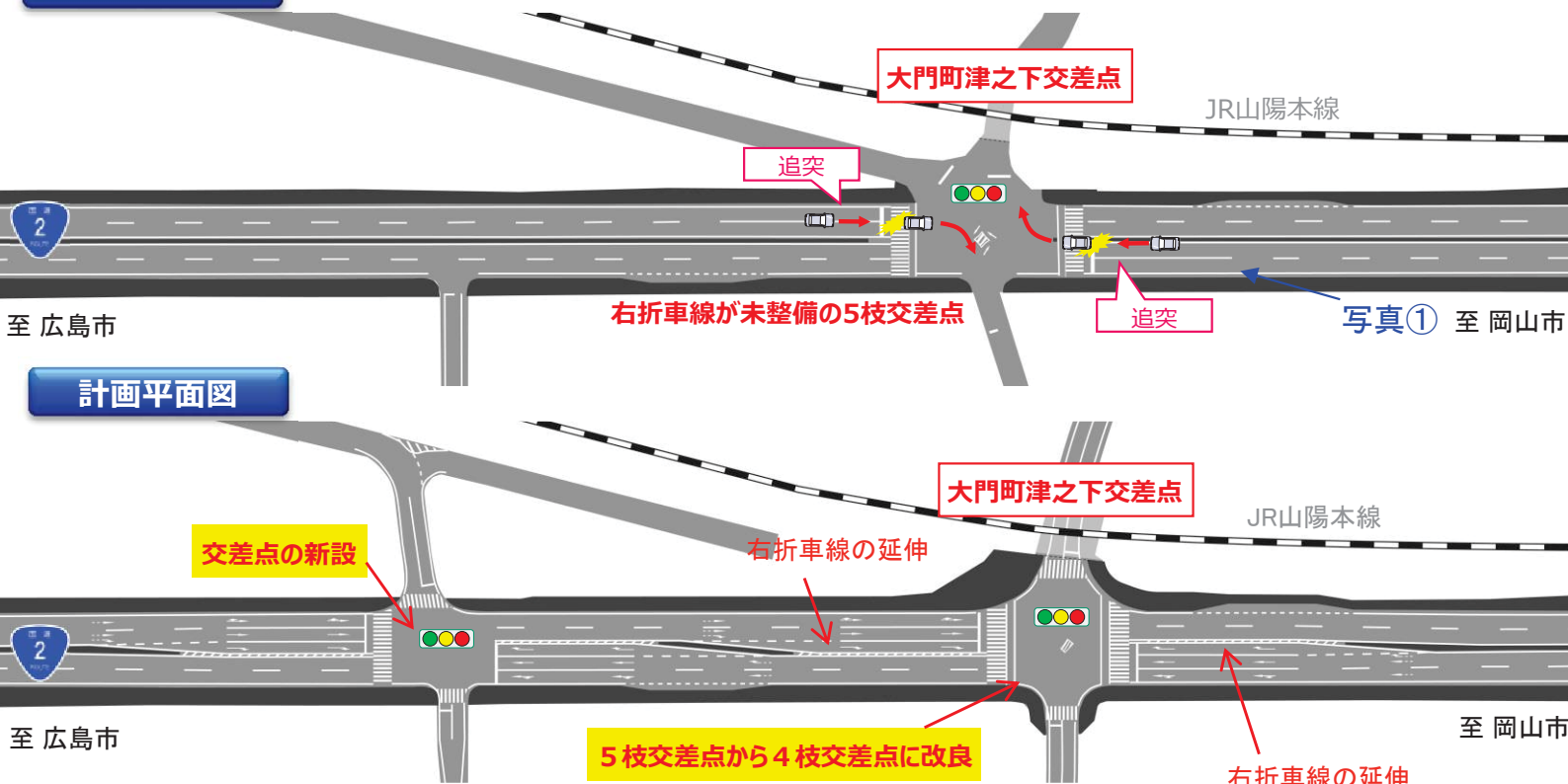
3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計及び工事を推進します。



写真① 右折車両の滞留状況

現況平面図



計画平面図

一般国道185号呉広本町電線共同溝事業

事業費50百万円

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

くれひろほんまち

呉広本町電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

くれ ひろ こしんがい

ひろほんまち

広島県呉市広古新開～ 同市広本町

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



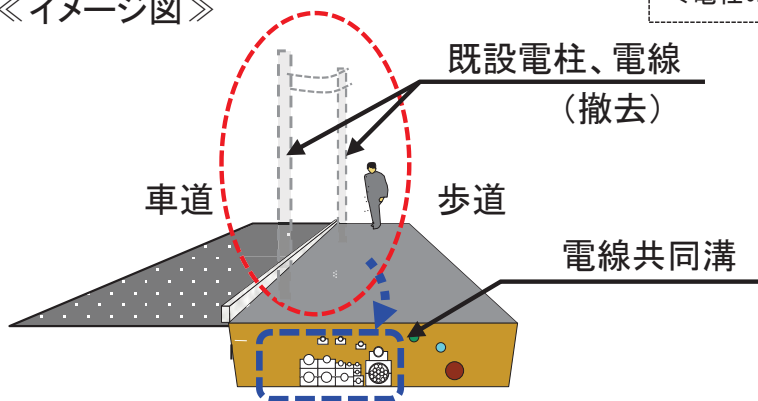
《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例> <歩行の支障となる電柱の事例>

《イメージ図》



《現地状況》



4. 期待される整備効果

・道路上から電柱や電線がなくなることにより、安全で快適な歩行空間の確保が図られ、震災時の電柱倒壊による通行止めの心配がなくなるため道路の防災性が向上します。また、電線がなくなることにより、良好な都市景観の向上が期待されます。

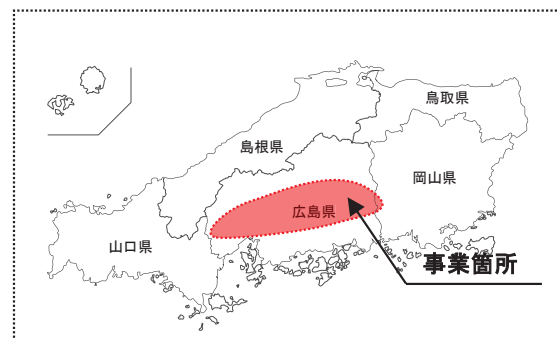
●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

一般国道2号は大阪府大阪市から福岡県北九州市を結ぶ主要幹線道路です。
土砂災害等の危険性が高い箇所について防災対策を実施することで、豪雨等の異常気象による災害発生リスクを軽減し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道2号（広島県福山市～大竹市）



3. 平成31年度 予定事業内容

落石防護柵工等の法面对策のほか冠水対策、豪雪対策を行います。

斜面状況



斜面状況



対策事例



新規着手

1. 事業の必要性及び概要

^{くれ} 呉市が管理する市道白石4丁目3号線は、^{しらいし} 仁方地区と呉市中心部を結ぶ生活道として重要な路線である。

当該路線に設置されている^{にがたずいどう} 仁方隧道において、平成30年度に実施した呉市による点検結果や国による直轄診断により、覆工コンクリート背面の空洞やひび割れなどの損傷が確認されており、補修には高度な専門知識・技術力を要することから国による修繕代行事業を行います。

2. 事業箇所

^{くれ ひろしらいし} 広島県呉市広白石～ ^{にがたにしがみちよう} 同市仁方西神町

3. 平成31年度 予定事業内容

修繕設計に着手します。



4. 期待される整備効果

補修の実施により、施設の健全度の確保や延命化を図り、安全かつ円滑な車両通行を確保します。



1. 事業の必要性及び概要

山陰道 長門・俵山道路、俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間等の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長19.4kmの自動車専用道路です。

事業推進(部分開通)

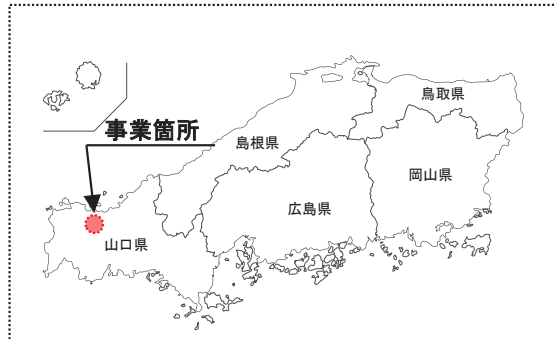
2. 事業箇所

山口県下関市豊田町八道～長門市深川湯本

3. 平成31年度 予定事業内容

長門・俵山道路は、平成31年度の開通に向け、改良工事、交通安全施設工事等を推進します。

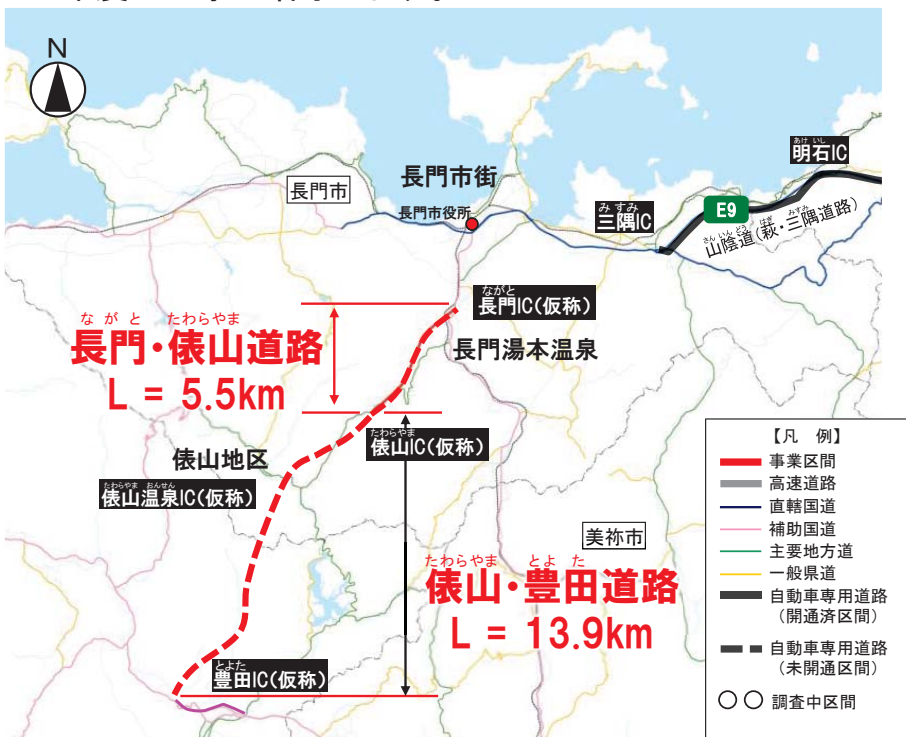
俵山・豊田道路は、用地買収、道路設計等を推進し、平成31年度に工事に着手します。



写真① 俵山小原地区 事業進捗状況



写真② 柿木原地区 事業進捗状況

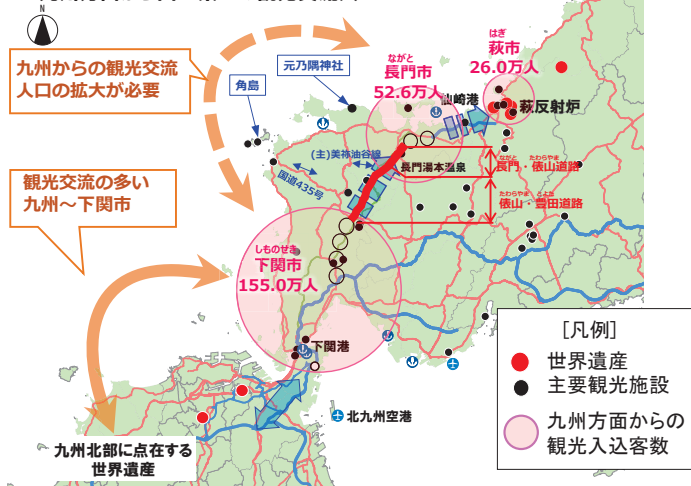


4. 期待される整備効果

○長門・俵山道路、俵山・豊田道路の整備によって、観光地間が高速ネットワーク化され、九州から山口県北部への観光交流人口の拡大が期待

※資料/山口県観光振興課調べ (H29山口県観光客動態調査より)
※主要観光施設は下関市、長門市、萩市、美祢市、宇部市、山口市に立地する観光施設のうち年間入込客数10万人以上のみプロット

九州方面から山口県への観光交流人口



新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

藤生長野バイパスは、交通事故の減少及び災害等に強い道路ネットワークを確保、岩国市付近の工業団地と岩国港等とのアクセス性向上を目的とした延長7.6kmの道路です。

2. 事業箇所

山口県岩国市藤生町～岩国市長野

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



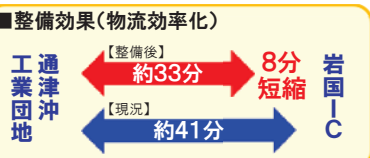
▲写真 交通事故発生状況

発生日	発生時間	規制時間	事故類型
H26.7.27	15:54	0:51	出会い頭衝突
H26.12.11	18:10	0:43	正面衝突
H27.12.20	13:14	0:40	正面衝突
H28.5.23	21:26	2:38	正面衝突
H28.11.24	7:32	3:43	単独事故
H28.12.9	8:32	1:17	衝突事故
H29.3.4	19:29	0:53	歩行者と接触
H29.4.17	11:37	1:18	単独事故
H29.4.28	16:25	0:25	二輪車と接触
合計		12:28	

▲一般国道188号の通行止め事故発生状況(H26以降)

4. 期待される整備効果

バイパス整備により、現道の渋滞緩和、事故減少、災害に強い道路ネットワークが確保され、住民生活や物流活動を支援します。



現況：ETC2.0プローブデータ (H30.10、平日7・8・17・18時台平均)
整備後：上記のうち、藤生長野バイパス(L=7.6km)区間を設計速度60km/hで算出



一般国道188号 鳥越自転車歩行者道整備

事業費21百万円

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、近隣に麻郷小学校や田布施中学校が立地し通学路に指定されているものの、歩道が未整備または狭小幅員のため、通学中の児童は幅広路肩を通行しており非常に危険な状況となっています。

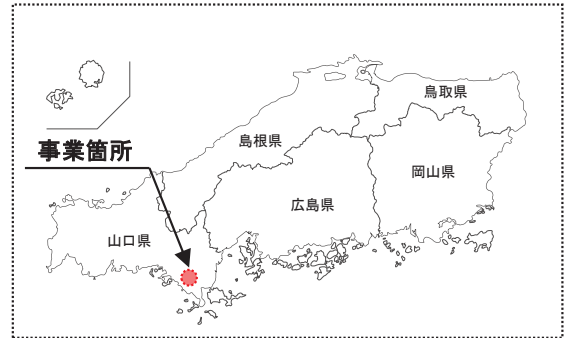
鳥越自転車歩行者道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を行うために、自転車歩行者道の整備を行うものです。

2. 事業箇所

山口県田布施町麻郷

3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



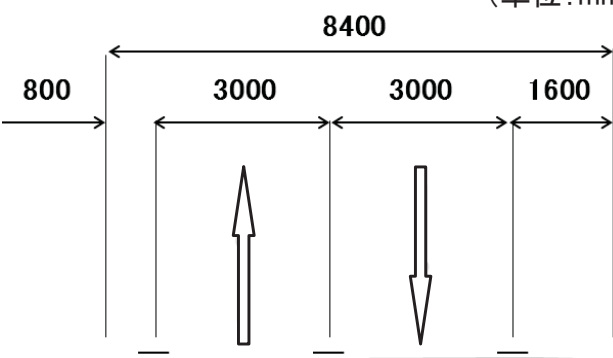
至 岩国市



写真① 児童の通学状況

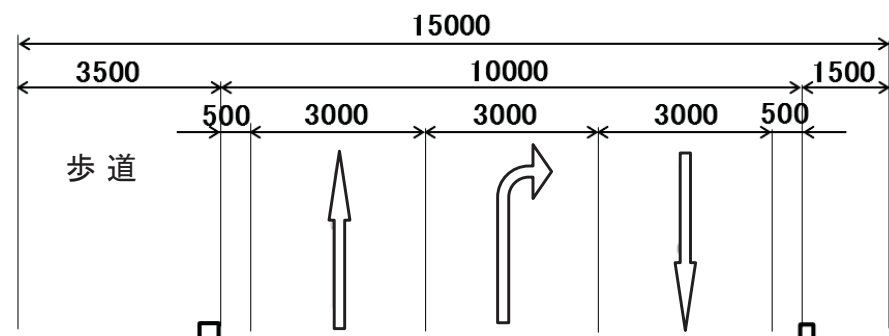
【現況断面】

(単位:mm)



【計画断面】

(単位:mm)



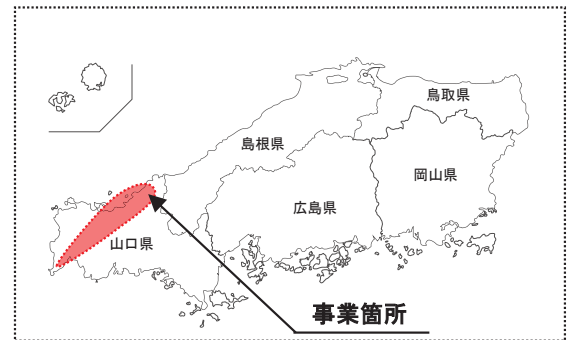
●防災・減災、国土強靱化のための緊急対策

1. 事業の必要性及び概要

一般国道191号は、山口県下関市から広島県広島市を結ぶ主要幹線道路です。
災害発生リスクの高い阿武郡阿武町宇田地区の越波防止対策を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

一般国道191号 (山口県下関市～萩市)



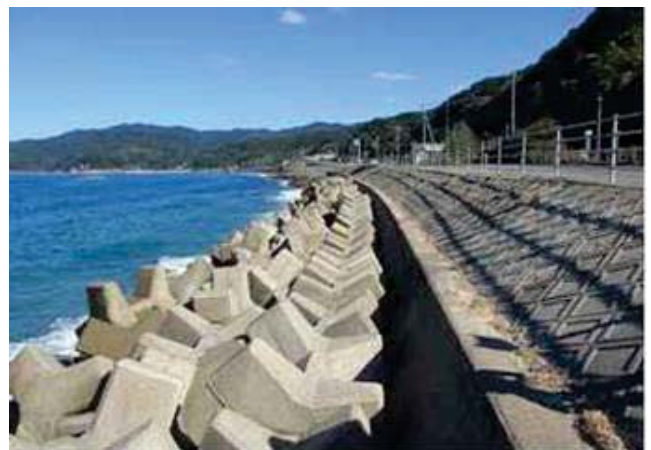
3. 平成31年度 予定事業内容

海岸に消波ブロック設置等の越波防止対策のほか法面对策を行います。

越波状況



対策事例



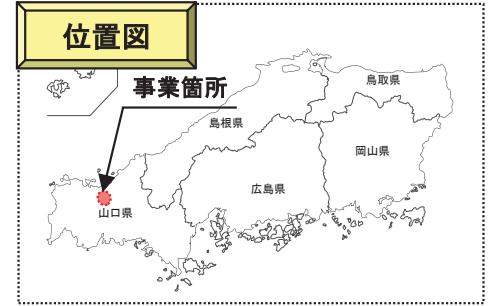
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

一般国道490号絵堂萩道路は、県央の交通拠点である山口市小郡と、「秋吉台」等の自然環境や、「萩城下町」等の歴史・文化遺産に恵まれた美祢・萩地域を結ぶ地域高規格道路小郡萩道路(延長約30km)の一部を構成する延長約15kmの道路であり、当該事業は、広域観光ネットワークの形成、県央部と山陰地域との交流促進、広域交流拠点との連絡強化、安全で円滑な交通の確保を図ることを目的として実施しています。

2. 事業箇所

山口県美祢市美東町絵堂～萩市椿



3. 平成31年度 予定事業内容

調査設計、橋梁工事、改良工事、トンネル工事を推進します。



写真① 明木地区 工事状況 (H31.1月時点)



4. 期待される整備効果

■ 防災幹線ルート強化

絵堂萩道路の整備により、防災点検要対策箇所や事故が多い交差点を回避することで、緊急時・災害時の安定した物資輸送等に寄与します。

また、洪水浸水想定区域に位置する現道を回避することが可能となり、豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。

■ 沿線地域の観光を支援

中国縦貫自動車道や山陰道との広域的なネットワークを形成することにより、世界遺産「明治日本の産業革命遺産」や「秋吉台」等の各観光地への連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。



写真② 国道262号道路路面崩壊状況 (H25.10月時点)



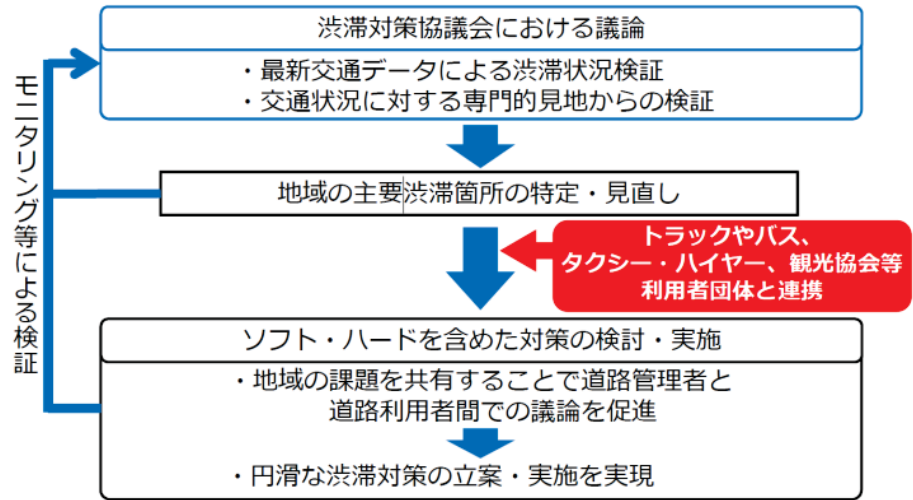
萩市 萩反射炉「明治日本の産業革命遺産」

1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取り組みを全国で推進します。

渋滞対策の推進体制



2. 主な事業箇所・事業内容

くわいたい どうろ
国道29号国体道路交差点
(鳥取県 鳥取市)

わたりはしきた
国道9号渡橋北交差点
(島根県 出雲市)

からと
国道9号唐戸交差点
(山口県 下関市)



<<右折レーンの延伸を予定>>

<<直進レーンの延伸を予定>>

<<路面標示の見直しを予定>>

にしのはま
国道2号西ノ浜交差点
(岡山県 笠岡市)

ふくやま ゆうびんきょくまえ
国道2号福山郵便局前交差点
(広島県 福山市)



<<右折レーンの延伸を予定>>

<<右折レーンの延伸を予定>>

○ 調査の概要

しものせききたきゅうしゅう

下関北九州道路は、北九州市、下関市の都心部を結び、関門地域における既存道路ネットワークの課題の解消や関門トンネル・関門橋の代替性の確保、さらには循環型ネットワーク形成による関門地域の一体的発展を目的として検討を進めていく道路です。

平成31年度より、山口県及び福岡県と協力しつつ、直轄調査に着手します。

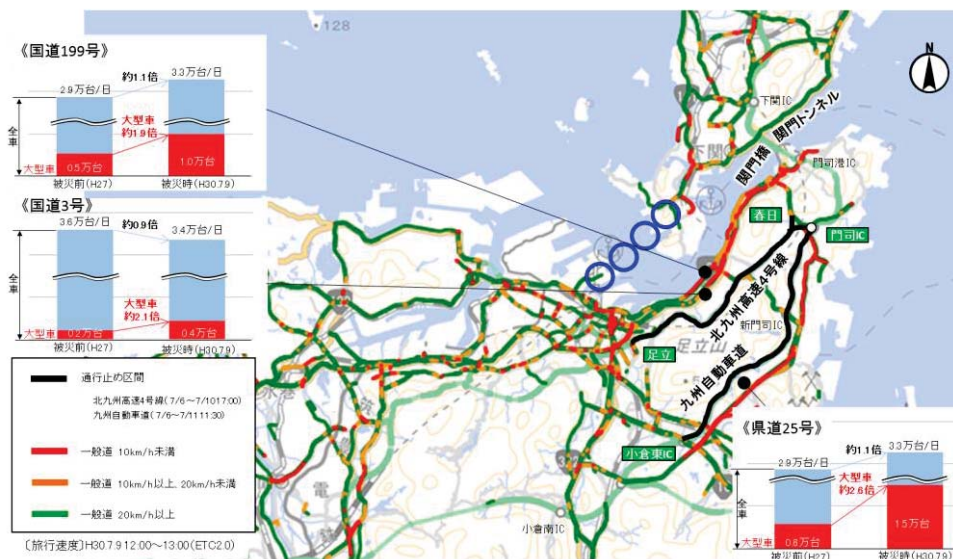
《位置図》



【引用】第1回下関北九州道路調査検討会(H29.5.30) 配布資料

○ 当該地域の課題

■平成30年7月豪雨時には、本州と九州を渡る関門海峡に繋がる高速道路が最大4日間通行止めとなり、並行する国道等では大型車の交通量が最大約2.6倍に増加。渋滞により広域的な物資輸送に障害。



■関門トンネルや関門橋が通行止めになると、周辺道路に渋滞が発生し、物流交通が阻害され、企業活動に影響。 ※総重量44t級の大型コンテナ車が関門海峡を越えるルートは関門橋のみ

日付	原因	備考
H30.2.11~12	積雪	上下線 約11時間通行止め
H29.2.11	積雪	上下線 約8時間通行止め
H28.1.24~25	積雪	上下線 約38時間半通行止め
H27.8.25	台風	上下線 約14時間通行止め
H26.2.8	積雪	上下線 約4時間半通行止め

▲関門橋の悪天候による通行止め状況(H25~H29年度)



関門トンネル内も渋滞が発生

▲関門橋通行止め時の渋滞状況(関門トンネル入口)

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

山陰地方は国内海上輸送網のミッシングリンクとなっており、境港周辺の企業は非効率な輸送を余儀なくされています。また、既存施設の老朽化や背後用地の不足、船舶航行の安全性の課題から、施設の移転・集約が急務となっています。さらに、境港に定期就航している船舶が利用している岸壁は非耐震であり、大規模地震発生時の物流・人流機能の確保が課題となっています。

このため、新たな内貿RORO船や既存施設の移転・集約に対応したターミナルを整備・耐震強化することで、境港のふ頭再編を行い、物流機能の効率化、山陰地方の産業競争力強化を図ります。

2. 事業箇所

さかいみなと

鳥取県境港市

3. 平成31年度 予定事業内容

岸壁(水深10m)の本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、山陰地方の国内海上輸送網のミッシングリンクが解消され、海上物流機能が向上し境港背後圏をはじめとした周辺地域の産業競争力強化が図られるとともに、大規模地震発生時にも物流・人流機能の確保が可能となります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は、島根県西部に位置し、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。

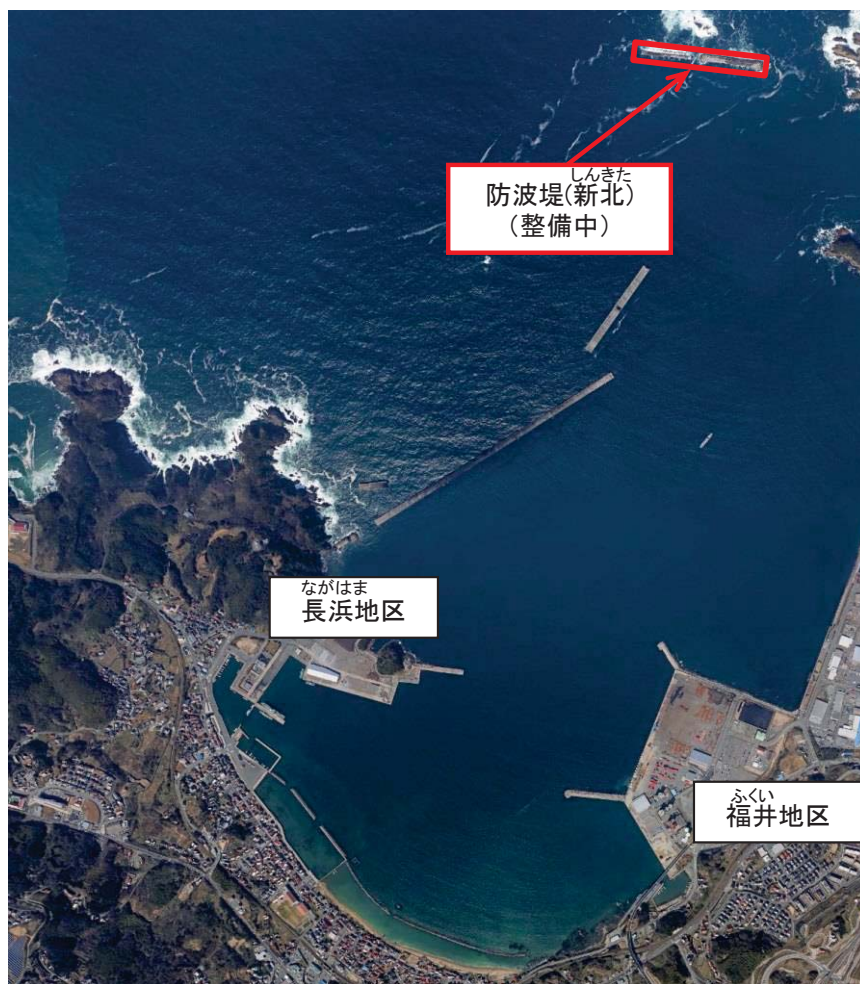
このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 平成31年度 予定事業内容

防波堤(新北)の本体工事、被覆・根固工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じて安全かつ効率的な荷役作業が行えるようになるとともに、避難水域の確保等、航行船舶の安全性向上に寄与します。

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は島根県西部に位置し、島根県唯一の国際貿易港として、古くから木材輸入を中心に発展を続けてきた港です。

港湾貨物を輸送する際に県道浜田商港線の一部が大型車両通行禁止であるため、国道9号線を通り大きく迂回する非効率な輸送を余儀なくされています。このため、福井・長浜地区間において臨港道路の整備を行います。

2. 事業箇所

はまだ
島根県浜田市

3. 平成31年度 予定事業内容

臨港道路の整備に必要な調査・設計に着手します。



4. 期待される整備効果

本事業により、港湾関連車両の輸送時間が短縮され、港湾貨物の効率的な輸送が可能となるとともに、周辺住民の安全、安心の向上に寄与します。

河下港国内物流ターミナル整備事業(島根県)

事業費520百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

島根県東部に位置する河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG(液化石油ガス)などを扱う物流拠点港であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点として位置づけられている港です。

しかし、船舶の大型化等に対応した岸壁不足や港内静穏度不足による荷役稼働率低下が問題となっており、通年で安定的な物流機能を発揮するための防波堤整備を促進します。

2. 事業箇所

いずも

島根県出雲市

3. 平成31年度 予定事業内容

防波堤(沖)の基礎工事、本体工事、被覆・根固工事等を促進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、背後の荷主等事業者の物流機能の効率化が促進され、地域産業の競争力の強化に寄与します。また、災害活動時の拠点港として地域全体の防災機能の向上に寄与します。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。しかし、それら穀物取扱企業が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型穀物運搬船に対応しておらず、非効率な輸送が行われています。

一方、平成23年5月の「水島港」の国際バルク戦略港湾(穀物)の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させており、水島港の拠点化の進展に対応した穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。

このため、穀物の安定的かつ安価な輸入の実現に向けて、企業間の連携による大量一括輸送に対応した輸入拠点及び効率的な海上輸送ネットワークを形成するため、水島港水島地区及び玉島地区において、港湾施設の整備を推進します。

2. 事業箇所

くらしき
岡山県倉敷市



3. 平成31年度 予定事業内容

玉島地区岸壁(水深12m)の上部工事、地盤改良工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、中国、四国地方等の畜産業に必要な配合飼料の原料等として用いられる穀物の企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となります。

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

福山港は、背後圏に鉄鋼業や造船業等、企業の事業所が多数立地しており、我が国の基幹産業である製造業及び地域の経済・雇用の成長を支えるため、重要な役割を果たしています。

福山港では鉄鋼業・造船業の輸出貨物の増加が予想されていますが、大型船に対応した岸壁が不足しているため、喫水調整を行うなど非効率な輸送を余儀なくされています。

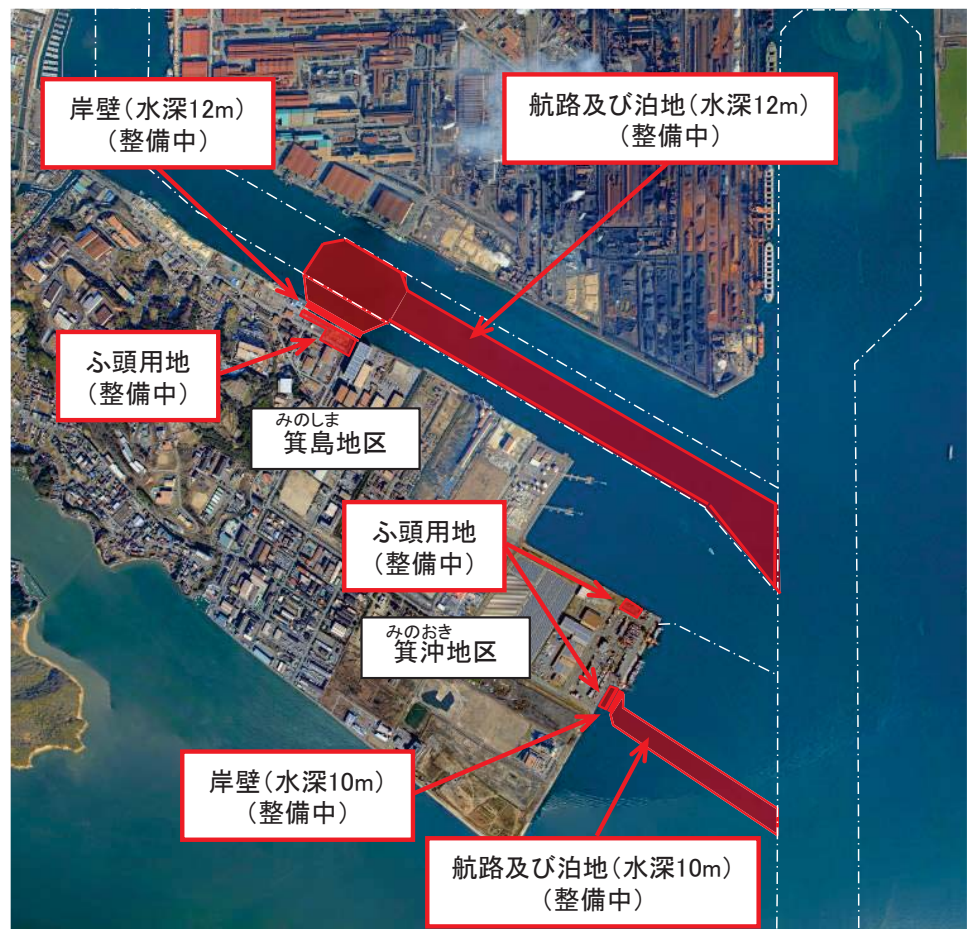
このため、輸出量の増加や船舶の大型化に対応するため、既存ストックを有効活用した港湾整備を推進し、福山港のふ頭再編を行います。

2. 事業箇所

ふくやま
広島県福山市

3. 平成31年度 予定事業内容

箕沖地区岸壁(水深10m)の地盤改良工事、本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型船による貨物の効率的な海上輸送が可能となり、輸出量の増加等、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

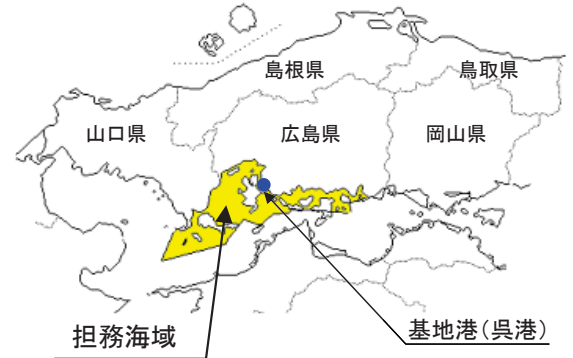
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

海面清掃船「おんど2000」により、『航行船舶の安全確保』『海洋の汚染の防除』を目的に、海面に浮遊するごみの回収を実施します。

2. 事業箇所

山口県柳井市沖～広島県福山市沖



3. 平成31年度 予定事業内容

担務海域 (2,400km²) 内の海面浮遊ごみの回収を実施します。

海面清掃船「おんど2000」

H28.9撮影



流木回収状況 (7月豪雨)

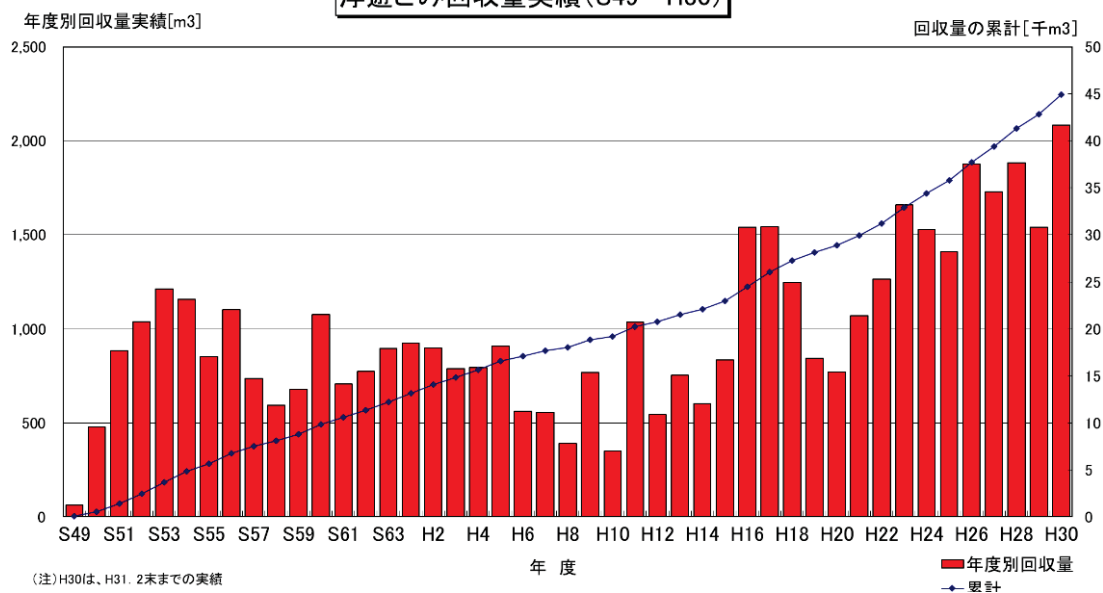
H30.7撮影



海面清掃船「おんど2000」諸元

1. 全長 30.70m
2. 全幅 11.60m
3. 深さ 3.34m
4. 総トン数 144トン
5. 航行速力 14.5ノット
6. 機関出力 749kW×2台
7. ごみコンテナ 25m³×2台

浮遊ごみ回収量実績 (S49～H30)



4. 期待される効果

本事業により、流木などを原因とする海難事故を未然に防ぎ、また、海岸等に漂着するごみの低減にもつながることから、航行船舶の安全確保や海洋の汚染の防除に寄与しています。

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

いづくしま
 厳島港は、世界遺産・宮島(厳島神社)の玄関口として、年間400万人を超える観光客が訪れる観光拠点港です。

現在、宮島口地区にある民間フェリー会社の待合所は、狭いうえにバリアフリーに配慮した構造になっておらず、高齢者や障害者等の円滑な移動に支障をきたしています。

このため、円滑な移動を確保し、全ての人が利用しやすい施設となるよう、バリアフリーに対応した旅客施設の整備を促進します。

2. 事業箇所

はつかいち
 広島県廿日市市

3. 平成31年度 予定事業内容

新設される旅客ターミナルのバリアフリー対応施設の整備を促進します。



バリアフリー対応旅客施設
 (整備中)



バリアフリーに対応した施設(イメージ)

4. 期待される整備効果

高齢者・障害者のほか、近年急増する外国人観光客を含め、誰もが利用しやすい旅客施設となり、利便性が向上します。

広島空港滑走路・誘導路改良整備事業

事業費319百万円

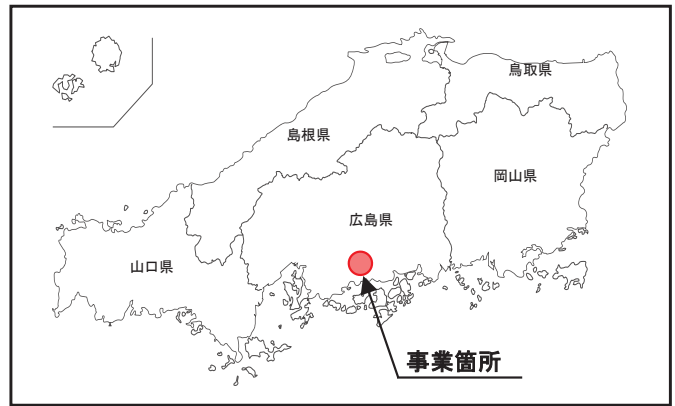
老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

広島空港は、中国地方の拠点空港であり、背後圏の経済活動を支える重要な役割を担っています。しかし、滑走路及び誘導路については、前回の舗装から約10年が経過し、舗装の経年劣化による強度低下やひび割れなどが確認されたことから、航空機の安全運航を維持するため、老朽化した舗装の改良工事を行います。

2. 事業箇所

ひろしまけん みはらしほんごうちょう
広島県三原市本郷町



3. 平成31年度 予定事業内容

誘導路について、傷んだ舗装を切削した後、新たに舗装を行います。



誘導路の舗装表面に発生した経年劣化によるひび割れ

4. 期待される整備効果

航空機の安全かつ安定した運航を確保することができるため、今後も国際・国内航空ネットワークの拠点としての重要な機能を発揮することができます。

徳山下松港国際物流ターミナル整備事業

事業費4,790百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

徳山下松港は背後に基礎素材型産業が集積しており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾(石炭)に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

石炭を海外から直接輸入する企業は独自に石炭を調達しているところであるが、各社が利用するそれぞれの既存ターミナルは、大型石炭運搬船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされている状況にあり、大型石炭運搬船による効率的な輸送体制の確立が課題となっています。

このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、国際物流ターミナルの整備を推進します。

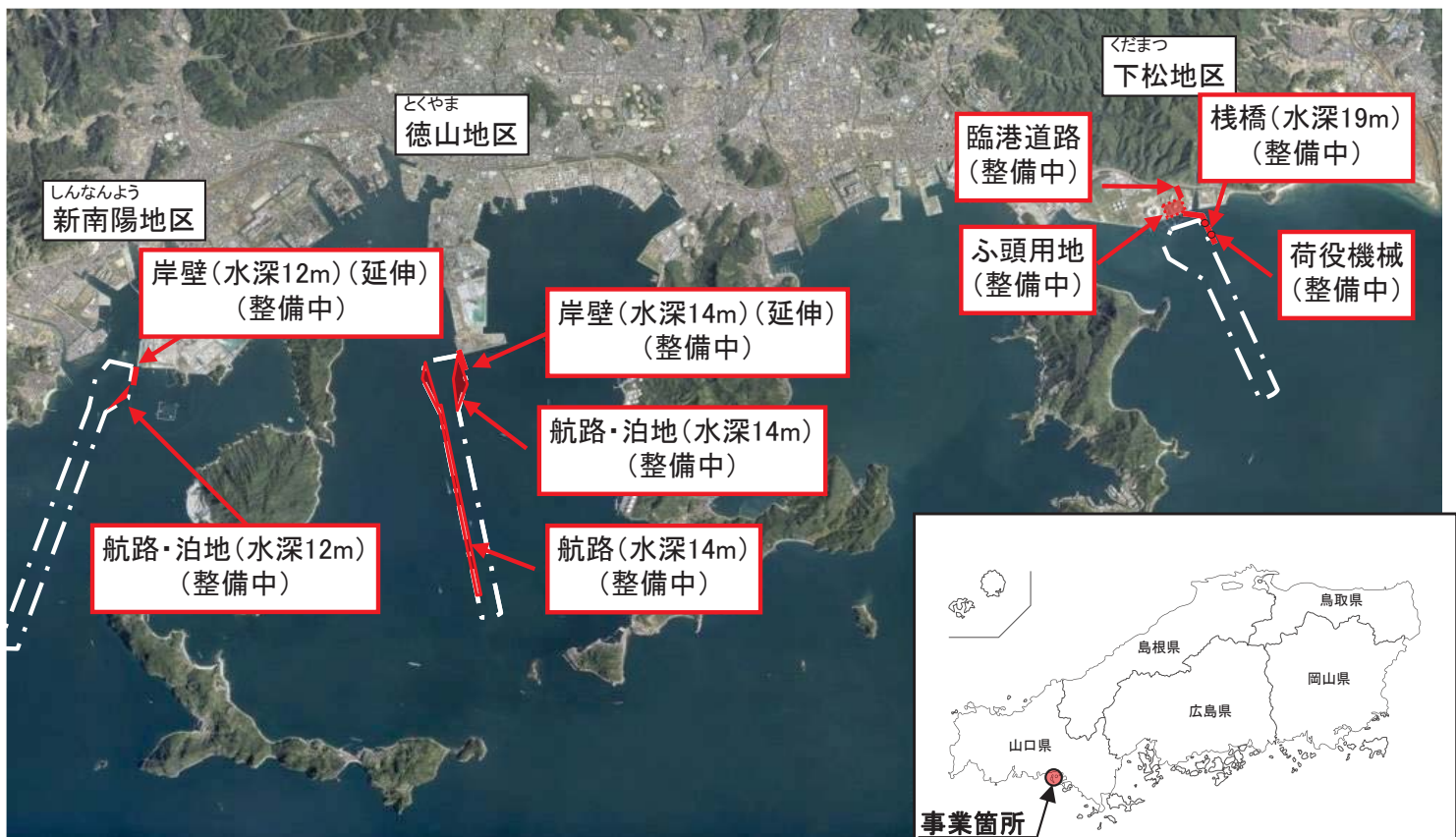
2. 事業箇所

しゅうなん くだまつ

山口県周南市、下松市

3. 平成31年度 予定事業内容

下松地区棧橋(水深19m)の本体工事及び徳山地区航路(水深14m)の浚渫工事を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現に寄与します。

国 : 事業費 1,074百万円
 島根県 : 事業費 300百万円
 広島県 : 事業費 300百万円
 山口県 : 事業費 340百万円

港湾施設の老朽化対策事業

老朽化対策

1. 事業の必要性及び概要

高度成長期に集中的に整備された港湾施設については、今後一斉に老朽化を迎えることが予測され、これにより、社会資本のライフサイクルコストの増大、老朽化を起因とした事故等による国民への公共サービスの低下などが大きな課題とされています。

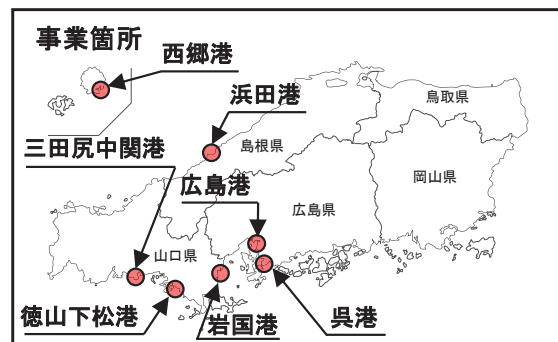
このため、老朽化により港湾機能に支障が生じないように、効率的・戦略的な港湾施設の老朽化対策を実施します。

2. 事業箇所

はまだ 西郷港(島根県隠岐郡隠岐の島町)、はまだ 浜田港(島根県浜田市)、さいごう 徳山下松港(山口県光市)、おき 岩国港(山口県岩国市)、おき 三田尻中関港(山口県防府市)、しま 呉港(広島県呉市)、ひろしま 広島港(広島県安芸郡坂町、広島市)、あき 徳山下松港(山口県光市)、さか 徳山下松港(山口県光市)、ひろしま 呉港(広島県呉市)

3. 平成31年度 予定事業内容

- 浜田港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深12m)の対策に必要な改良工事を実施します。
- 西郷港(島根県事業) : 老朽化した臨港道路の対策に必要な上部工事等を実施します。
- 広島港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な改良工事を実施します。
- 広島港(広島県事業) : 老朽化した岸壁(水深10m)の対策に必要な改良工事を実施します。
- 呉港(直轄事業) : 老朽化した岸壁(水深4.5m)の対策に必要な上部工等を実施します。
- 徳山下松港(山口県事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な本體工等を実施します。
- 岩国港(山口県事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な地盤改良工等を実施します。
- 三田尻中関港(山口県事業) : 老朽化した岸壁(水深7.5m)の対策に必要な上部工、舗装工等、老朽化した橋梁の対策に必要な上部工、舗装工等を実施します。



上部コンクリートの劣化状況



杭の劣化状況

4. 期待される整備効果

本事業より、既設港湾施設の延命化およびライフサイクルコストの低減が図られます。

継続事業

1. 事業の必要性及び概要

岡山市中心地区は、さくら住座、北長瀬みずほ住座を中心に約3千戸の公営住宅が点在しています。建設後50～60年を経過した住棟が多く老朽化が進行しており、入居者に対する安全性の向上や団地機能の再生を進める必要があります。

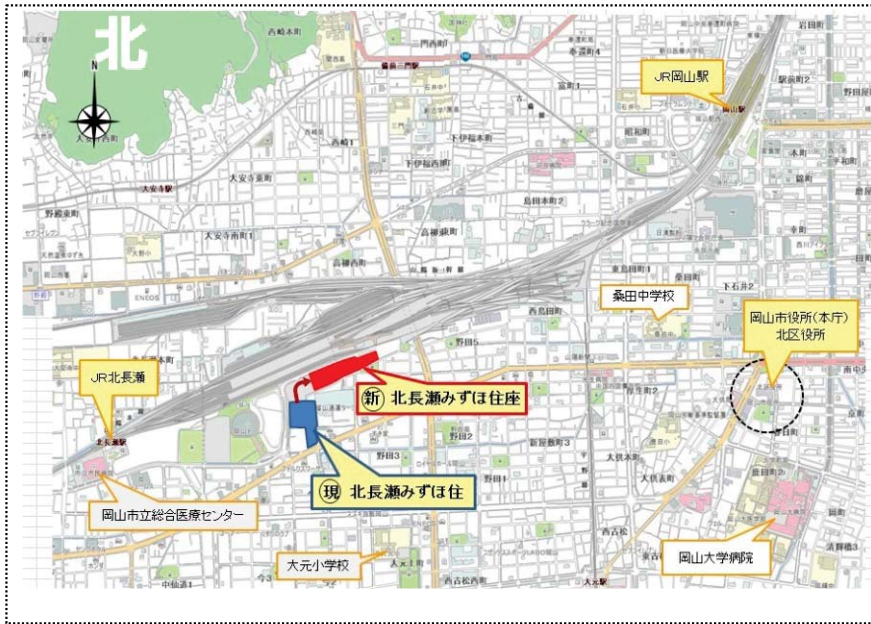
2. 事業箇所

のだ
岡山県岡山市北区野田四丁目



3. 平成31年度 予定事業内容

岡山市中心地区のうち、北長瀬みずほ住座(214戸)の建替工事を実施します。



現況 (旧北長瀬みずほ住座)

4. 期待される整備効果

- 老朽化した市営住宅の建替により、既存の入居者に対する住環境の向上にとどまらず、新たな入居者に対しても、安全で安心の「住のセーフティネット」の強化になります。
- 著しい老朽化により募集停止となっていた空き住戸を再生し、また生活支援施設を併設することにより、地域の居住機能の再生を推進します。



完成予定図
(新北長瀬みずほ住座)

広島市三篠・観音地区下水道床上浸水対策事業 (三篠・観音地区) (広島市)

事業費100百万円

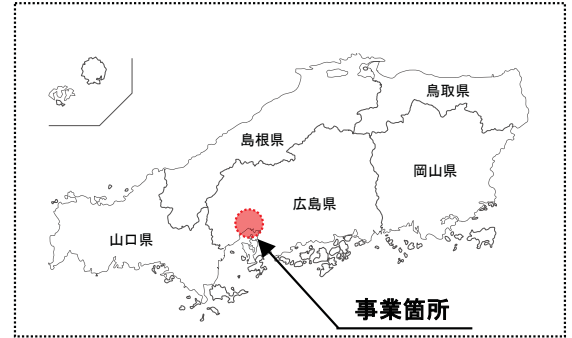
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

広島市三篠・観音地区は、JR横川駅周辺の商業地域・住宅地域・工業地域が混在する地区で、都市化の進展により浸水被害が頻発しています。このため、個人財産の保護の観点から再度災害防止を目的に浸水対策を実施します。

2. 事業箇所

みささ・かんおん
広島県広島市西区三篠・観音地区



3. 平成31年度 予定事業内容

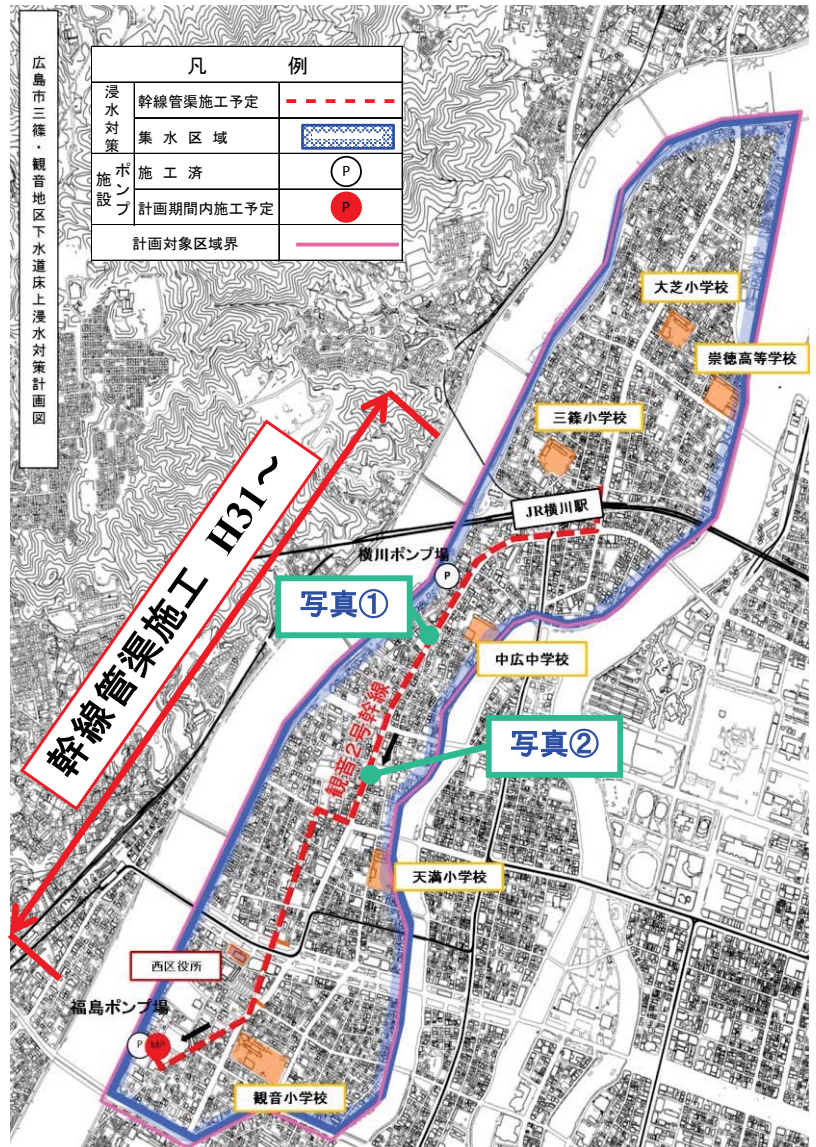
幹線管渠(φ5,000mm) に着手します。



写真① 浸水状況(H28年7月)



写真② 浸水状況(H28年8月)



4. 期待される整備効果

■雨水幹線及びポンプ施設の整備を行い、過去10年の最大降雨62.5mm/hrがあった場合でも、床上浸水被害を大幅に軽減します。

はつかいち 廿日市市地域医療拠点等整備地区都市機能 立地支援事業（広島県廿日市市）

事業費752.5百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

本地区は廿日市市のシビックコア周辺地区として位置づけられ、快適で利便性の高い都市居住の場の形成を目指し、JA広島厚生連、JA広島総合病院及び市が、地域医療拠点等の整備について、相互に連携協力していくこととしている。本事業は、地域医療を確保し、将来にわたって持続していくなどの都市の課題解決のため、官民連携での複合施設整備にあわせ、病院新棟を整備することで、各種機能の連携強化を図り、高次な地域医療拠点の創出を目指し実施します。

2. 事業箇所

はつかいち
広島県廿日市市地域医療拠点等整備地区

3. 平成31年度 予定事業内容

用地を取得・定借し、設計に着手します。



都市機能立地支援事業
地域医療拠点複合施設(医療施設)



<凡例>

- 平成31年度事業(病院新棟)
- 平成31年度事業(官民複合施設)
- 都市再生整備計画区域

4. 期待される整備効果

■福祉機能、医療機能、まちづくり機能の3つの機能を基本コンセプトとした複合施設の整備を一体的に行い、拠点機能の強化が図れます。

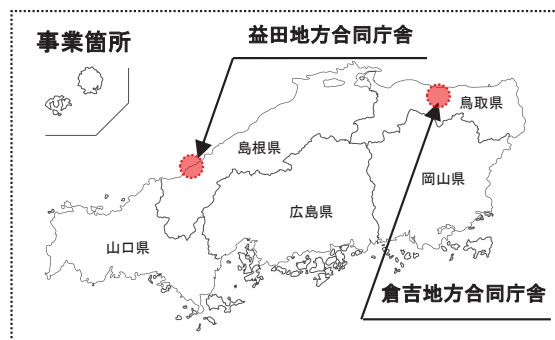
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

本事業では、庁舎をより長く安全に利用し、トータルコストを縮減することを目指して、く体の保護やライフラインの機能維持などを計画的に実施する「長寿命化改修」を行います。

2. 事業箇所

くらよししだきょうじちよう
倉吉地方合同庁舎:鳥取県倉吉市駄経寺町2-15
ますだし ひがしちよう
益田地方合同庁舎:島根県益田市あけぼの東町4-6



3. 平成31年度 予定事業内容

倉吉地方合同庁舎:屋根・外壁・受変電・給排水改修工事を実施します。
益田地方合同庁舎:屋根・外壁・建具改修工事を実施します。



倉吉地方合同庁舎(現況)



益田地方合同庁舎(現況)

■構造・規模 鉄骨造地上4階 延べ面積2,600㎡
■整備予定年度 平成31年度

■構造・規模 鉄筋コンクリート造地上3階 延べ面積1,875㎡
■整備予定年度 平成31年度

4. 期待される整備効果

本事業では、より長く安全に利用できるようにすることで、トータルコストの縮減などが図られます。

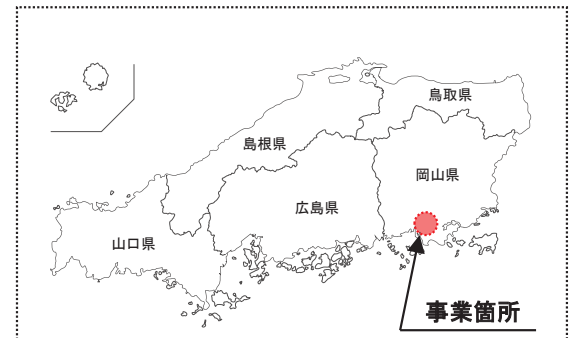
1. 事業の必要性及び概要

完成予定

水島港湾合同庁舎は建築後41年以上が経過しており、経年による衛生機器の劣化や配管からの漏水が発生しています。また、給水管から錆水が発生しており、利用に支障をきたしています。本事業では庁舎での行政サービスが円滑に提供し続けられるよう、劣化の著しい箇所を緊急的に改修します。

2. 事業箇所

くらしきしみずしまふくさきちょう
岡山県倉敷市水島福崎町2-15



3. 平成31年度 予定事業内容

平成31年度の完成に向け、工事を実施します。

■構造・規模

1号館：鉄筋コンクリート造地上3階

延べ面積794㎡

2号館：鉄筋コンクリート造地上6階地下1階

延べ面積2,889㎡

■工事概要

給排水改修

■整備予定年度

平成31年度



水島港湾合同庁舎1号館(現況)

4. 期待される整備効果

水島港湾合同庁舎において、行政サービスの円滑な提供に最低限必要な施設の性能確保が図られます。

1. 事業の必要性及び概要

完成予定

海上保安大学校において、アジア諸国の海上保安機関の能力向上支援のため、研修実施体制の強化を図ることとされています。既存施設では研修や宿泊の受け入れが困難であるため、海上保安大学校に国際交流センターの整備を行います。

2. 事業箇所

くれしわかばちょう
広島県呉市若葉町5-1



3. 平成31年度 予定事業内容

平成31年度の完成に向け、工事を実施します。

■構造・規模

宿泊研修棟:鉄筋コンクリート造地上6階

延べ面積1,978㎡

国際講義棟:木造平屋建

延べ面積158㎡

■工事概要

新築

■整備予定年度

平成30年度～平成31年度



海上保安大学校国際交流センター(完成予想図)

4. 期待される整備効果

当該施設の整備により、利用者の利便性向上と公務の能率増進による行政サービスの向上が図られます。

Ⅲ. 社会資本総合整備事業の概要

1. 社会資本総合整備事業

- ◇社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成22年度に創設。
- ◇活力創出、水の安全・安心、市街地整備、地域住宅支援といった政策目的を実現するため、地方公共団体が作成した社会資本総合整備計画に基づき、目標実現のための基幹的な社会資本整備事業のほか、関連する社会資本整備等を総合的・一体的に支援。
- ◇平成24年度補正予算において、地方公共団体が行う、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組を集中的に支援するため、防災・安全交付金を創設。

2. 予算の概要

社会資本総合整備事業関係 [2, 934億円 (1.11)]
(再掲)

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう

社会資本総合整備事業については、地方公共団体等が作成した社会資本総合整備計画に基づき、同計画の目標を実現するための事業に対し、地方公共団体等の要望を踏まえ、下記の方針のとおり所要額を配分する。

ストック効果を高めるアクセス道路の整備、既存ターミナルを活用しつつクルーズ船の受け入れを図るために実施する防舷材・係船柱等の改良、「浸水対策重点地域緊急事業」に位置づけられ実施する事業、重要交通網にかかる箇所における土砂災害対策事業、PPP/PFIや広域化・共同化の取組を推進するため追加的に必要となる下水道事業、立地適正化計画に適合する事業など、別添「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」に記載する事業に特化して策定される整備計画に対して重点配分を行う。

また、重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策に対して集中的に配分を行う。

社会資本総合整備事業(鳥取県)

事業費38,911百万円

(社会資本整備総合交付金9,201百万円、防災・安全交付金29,710百万円)

●社会資本整備総合交付金

市町村道における安心で快適な生活道路の整備 (Ⅱ期)

【米子市】計画期間:H30~H34

1. 事業の必要性及び概要

市道安倍三柳線は、米子市と境港市を結ぶ2本の幹線道路(国道431号、主要地方道米子境港線)を連絡する肋骨道路であるとともに、米子市中心部へ流入する交通を緩和する環状道路としての機能を有していることから、早期整備が望まれている。

本路線を整備することにより、通学路はもとより、周辺地域のアクセス強化を図り、慢性的な周辺道路の渋滞解消により、地域の発展に寄与する路線である。

県道両三柳後藤停車場線

市道上後藤下三柳線



2. 事業内容

市道外浜街道線から県道両三柳西福原線の区間を整備する。



●防災・安全交付金

○鳥取県管理港湾及び境港における物流機能向上・施設の長寿命化による安全・安心な港湾環境の創出(防災・安全)(重点)

【鳥取県】計画期間:H30~H34

1. 事業の必要性及び概要

鳥取港では、平成29年台風18号、21号および平成30年7月豪雨などの影響により、第2防波堤を越波して港内に漂流物が流入し、船舶の航行が不可能となる事態が発生しています。

本事業により、港内への漂流物流入を防止するとともに、港内静穏度を確保し物流機能向上を図ります。



2. 事業内容(代表事業箇所)

第2防波堤等の嵩上げを行います。



社会資本総合整備事業(島根県)

事業費57,045百万円

(社会資本整備総合交付金17,565百万円、防災・安全交付金39,480百万円)

●社会資本整備総合交付金

○港湾の物流機能の拡充・強化を図るみなと整備(地域活性化)

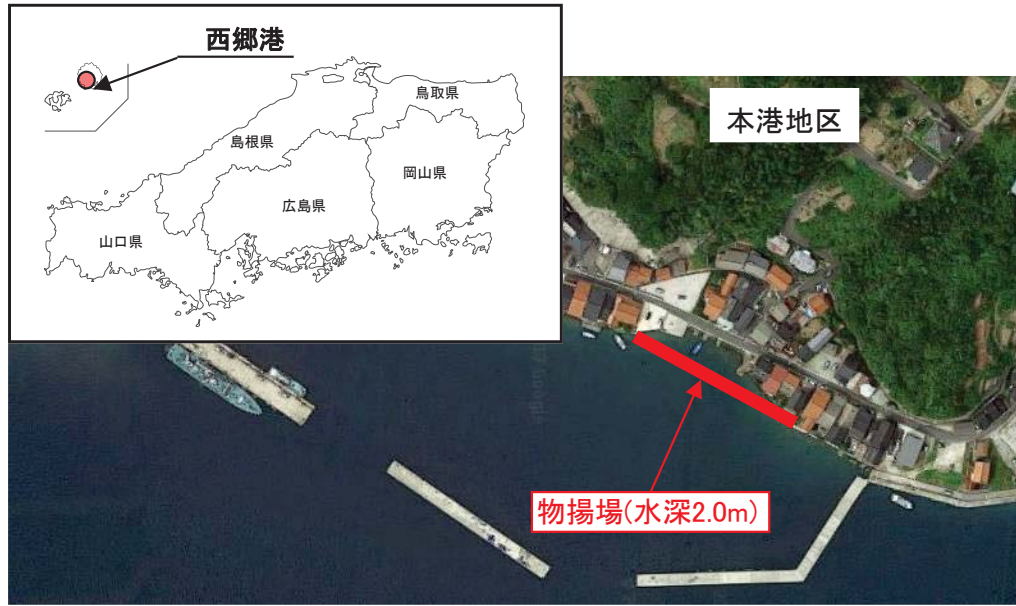
【島根県】 計画期間:H26~H32

1. 事業の必要性及び概要

西郷港は、隠岐島後における島民の生活を支える島内消費物資の流通拠点として重要な役割を果たしています。

現在、西郷港本港地区には小型船の係留施設が不足しているため、物揚場を整備し、港湾の利便性及び安全性の向上を図り、地域活性化に寄与します。

2. 事業内容(代表事業箇所)



●防災・安全交付金

○災害に強く、安全安心な暮らしを守る道路整備(防災・安全)

【島根県】 計画期間:H31~H35

1. 事業の必要性及び概要

地域住民の日常的な行動圏域が拡大するなか、通勤、通学、医療、福祉等の日常的な活動を支える道路整備や、自然災害時にも安全安心な通行が可能となる道路整備を推進します。

2. 事業内容(代表事業箇所)

山間部における、通行の安全確保を図る。



バイパス整備により落石等の危険リスクを回避

現道状況

バイパス整備状況

社会資本総合整備事業(岡山県)

事業費48,694百万円

(社会資本整備総合交付金20,724百万円、防災・安全交付金27,970百万円)

●社会資本整備総合交付金

○岡山市における安全・安心な市街地の形成による住環境の向上

(地域住宅計画岡山市地域(第Ⅲ期)) 【岡山市】 計画期間:H28~H32

1. 事業の必要性及び概要

市民の安全・安心への意識の高まりに対応し、災害による被害を最小限にとどめるため、災害に強い都市基盤の整備を進めるとともに、高度経済成長期に集中的に整備され、老朽化が懸念される市内建築物の耐震性の向上等に取り組みます。



2. 事業内容(代表事業箇所)



<事業概要>

老朽建築物等で構成される狭小街区を統合し、文化芸術施設を核とした再開発ビルを整備



●防災・安全交付金

○岡山県における土砂災害対策の推進(防災・安全)重点

【美咲町】 計画期間:H28~H32

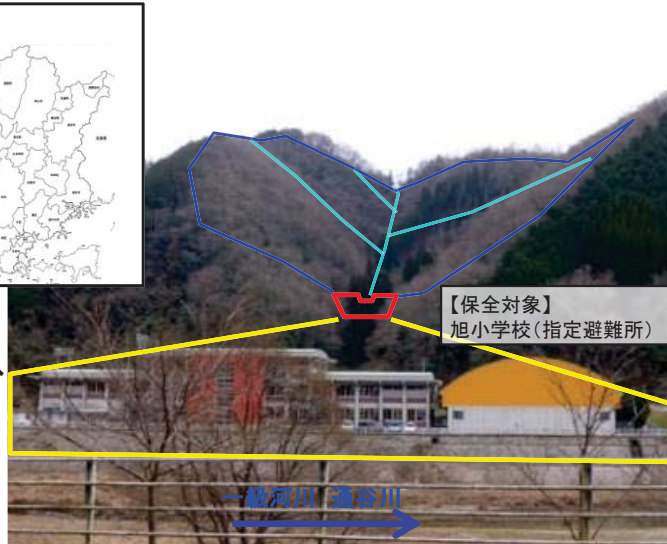
1. 事業の必要性及び概要

近年増加傾向にある集中豪雨や台風などによる土砂災害リスクの増大に対し、土砂災害対策(ハード)の推進を図ることにより、土砂災害に強い地域づくりを進めるとともに、県民生活の安全・安心の確保を図ります。

2. 事業内容(代表事業箇所)

にしがわおおしがわ 西川大橋川 通常砂防事業

位置図



【保全対象】 旭小学校(指定避難所)

旭小学校 生徒向け現場見学会



砂防教室



社会資本総合整備事業(広島県)

事業費86,129百万円

(社会資本整備総合交付金26,376百万円、防災・安全交付金59,753百万円)

●社会資本整備総合交付金

【広島市】計画期間:H31~H35

○広島の陸の玄関にふさわしい交通結節点の実現と公共交通ネットワークの機能強化(I期)

1. 事業の必要性及び概要

現在の広島駅南口広場は、各交通施設の必要な規模の不足や、路面電車の定時性や速達性の確保が課題となっており、利用者にとって利便性が悪いことから、中四国最大のターミナルとしての交通結節機能が十分でない状況になっています。

こうしたことから、利用者の利便性向上の観点に立った公共交通ネットワークの形成を図るとともに、歩行者ネットワークを構築するため、路面電車を駅前大橋ルートから駅ビルの2階レベルへ高架で進入させるなどの広場の再整備を行うとともに、自由通路とつながる2階レベルの歩行者ネットワークを構築し、併せて、市内中心部を環状で結ぶ路面電車の循環ルートを整備します。



2. 事業内容

- 広島駅南口広場の再整備
- 路面電車の駅前大橋ルート及び循環ルートの整備



◀南口広場整備イメージ(外観・内観)



●防災・安全交付金

○被災地域を災害に強い安全なまちによみがえらせる復興まちづくり(防災・安全)

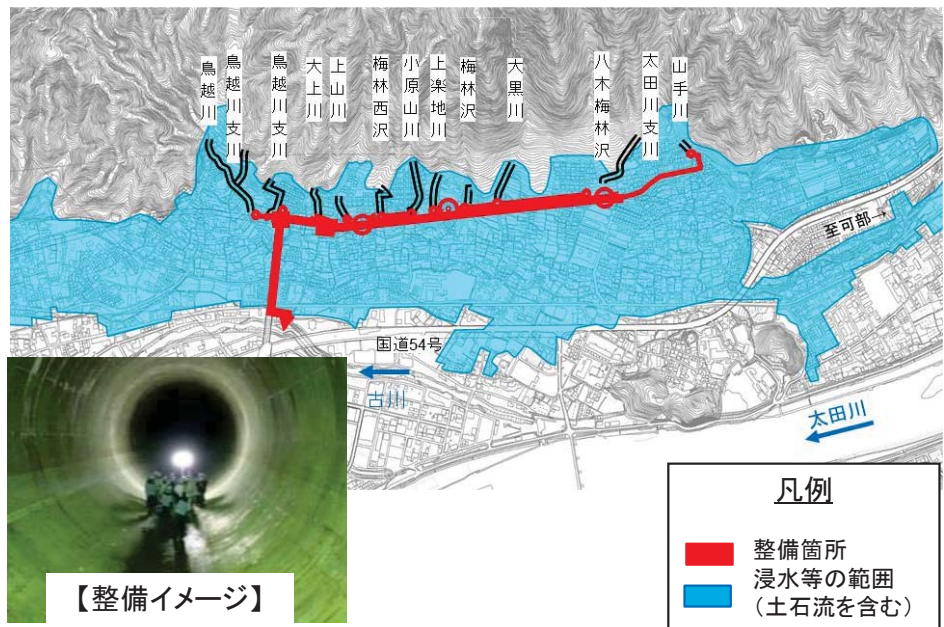
【広島市】計画期間:H29~H31

2. 事業内容(代表事業箇所)

1. 事業の必要性及び概要

広島市安佐南区八木・緑井地区は、平成26年8月豪雨災害により甚大な被害を受けた被災地である。当地区の普通河川は、狭小で流下能力が劣ることや、豪雨時には一級河川古川への流出量を抑制する必要があることから、治水対策が急務になっていた。

このため、多大な費用を要する河道拡幅に替え、雨水貯留施設を建設し、山側からの雨水を安全に古川へ流下させるものである。



社会資本総合整備事業(山口県)

事業費62,607百万円

(社会資本整備総合交付金19,546百万円、防災・安全交付金43,061百万円)

●社会資本整備総合交付金

○産業を支えるやまぐちのみちづくり

【山口県及び山口市】計画期間:H30~H34

1. 事業の必要性及び概要

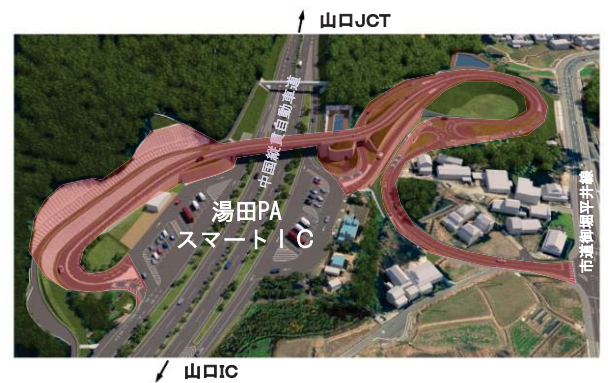
産業力・観光力の強化を支援するため、各拠点からインターチェンジ、駅、港湾等へのアクセス道路を整備することにより、物流等の迅速化・円滑化や観光客の利便性の向上を図る。

【整備イメージ】

2. 事業内容(代表事業箇所)

【ICアクセス】湯田^{ゆた}パーキング線

本スマートインターチェンジは、観光振興、広域化した市域における地域間交流の促進及び連携強化、緊急時の輸送経路や災害時の迂回路の確保等を図るため整備を促進します。



●防災・安全交付金

○岩国駅周辺の安心・安全な交通環境の創出と高質な公共空間の形成(防災・安全)

【岩国市】計画期間:H28~H31

1. 事業の必要性及び概要

岩国駅周辺では、バリアフリー化やバスと鉄道を乗り継ぐ利便性が十分でなく、さらに鉄道により東西地域が分断され、中心市街地の活性化が阻害されている状況にあります。

こうしたことから、駅周辺整備事業を行うことで、安心・安全で快適な賑わい空間の創出を図ります。



2. 事業内容

- 駅舎の橋上化
- 周辺のバリアフリー化
(エレベータ、多機能トイレの設置など)
- 自由通路の整備
- 東西駅前広場の再整備等

